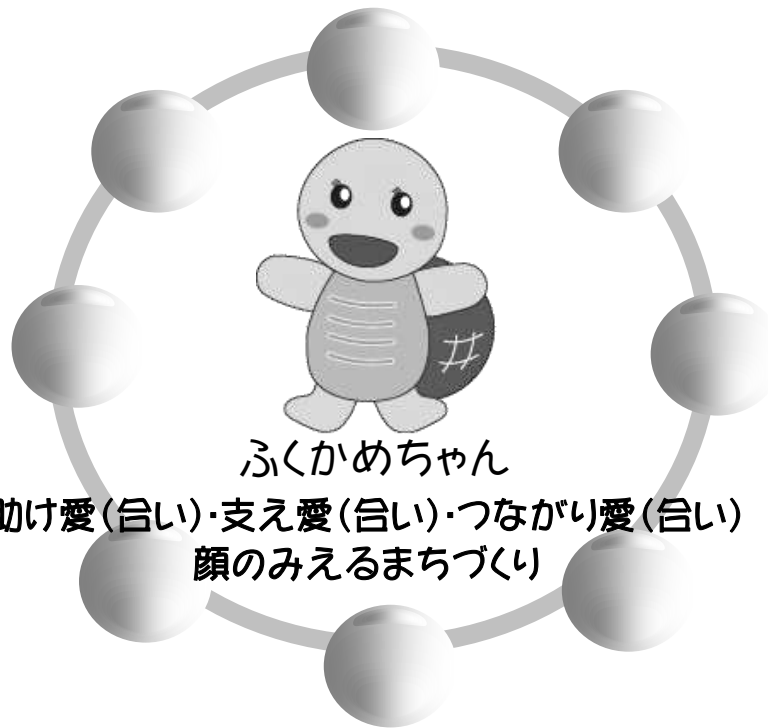


令和4年度

**事業報告書
決算書**



ふくかめちゃん

助け愛(台い)・支え愛(台い)・つながり愛(台い)
顔のみえるまちづくり

社会福祉法人 亀岡市社会福祉協議会

令和4年度 事業報告書目次

令和4年度事業報告	1
令和4年度事業概要	3～15
令和4年度諸事業の詳細	16
1. 法人運営	
(1) 会議の開催状況	
ア. 理事会	16
イ. 評議員会	16
ウ. 部会・委員会	16
エ. 監査	17
オ. 正副会長会	17
(2) 社協組織の強化	
ア. 社協会員・会費の年度推移	18
イ. 寄付者名簿	19
(3) 広報活動	20
(4) 名義後援	20
(5) 人材育成の取組	20
(6) 組織図	22
(7) 亀岡市共同募金委員会	22
2. 地域福祉推進事業	
(1) 暮らしのサポートサービス事業	23
(2) 亀岡市高齢者介護予防拠点活動支援事業	24
(3) 福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）	25
(4) 生活福祉資金貸付事業	26
(5) 福祉金庫資金貸付事業	28
(6) 生活支援体制整備事業	28
(7) 地域介護予防活動支援事業	44
(8) 福祉生活課題解消支援事業	46
(9) 社会的孤立防止対策事業	46
(10) 福祉用品貸出事業	54
3. ボランティア活動支援事業	
(1) ボランティアセンター運営事業	56
(2) 災害ボランティアセンターの運営・活動	57

4. 福祉教育	
(1) 障がい者・高齢者理解と福祉ボランティア体験事業	59
(2) 夏休み社会福祉体験学習事業	59
5. 各種団体への支援	59
6. 介護保険事業 介護予防・日常生活支援総合事業	
(1) 訪問介護・総合事業第1号訪問(ホームヘルプサービス)事業	64
(2) 通所介護・総合事業第1号通所(デイサービス)事業	65
(3) 居宅介護支援(ケアプラン作成)事業	66
7. 障害者自立支援給付事業	66
8. 子育て支援事業	
(1) ひろば事業	67
(2) つどい事業	70
(3) 妊婦来館推進事業	74
(4) 相談事業(おひさま)	75
(5) 情報提供事業	77
(6) 子育てサークル・サロン支援	77
(7) チャイルドシート貸出事業	77
(8) ファミリー・サポート・センター事業	77
9. 地域包括支援センター事業	82
10. 市民福祉のつどい～つながりあおう地域の輪!かめおかの輪!～	86
11. 共同募金事業	89
12. 歳末たすけあい運動	
(1) 協力団体	90
(2) 募金の使途	90
(3) 募金収入	91
(4) 物品寄付	93
(5) 年末年始事業	93

令和4年度 事業報告

当協議会では、「互いにつながり合い、誰もがずっと住み続けられるまちづくり」を基本理念に掲げ、「安全・安心に暮らしていけるコミュニティをつくろう」、「地域で支え合う福祉のネットワークをつくろう」、「必要な支援が届き、安心して暮らせる支援体制をつくろう」を基本目標に定め、各事業に取り組んでいます。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染の拡大に加え、ウクライナ戦争や円安などによる物価高騰により社会生活への不安が払拭しきれない一年でありました。

コロナ禍において令和2年3月からスタートした緊急小口資金等特例貸付も、10回の延長の末、令和4年9月をもって終了となりましたが、償還業務が順次スタートしておりスムーズに償還に至らない現状を目の当たりにする中で、生活困窮、格差の拡大、孤立・孤独などの問題が深刻化し、人と人の絆や交流、地域のつながり、支え合いが一層大切になっています。

そのような中、地域福祉の推進に向けて、「地域のぬくもり」や「つながり」を取り戻そうと模索した一年でもありました。「3年ぶり」が合言葉となり、「市民福祉のつどい」や「歳末街頭募金」、その他各種の事業を対面で再開することができ、子育て支援センターの開館20周年を皆でお祝いすることもできました。また、身近なサロンやサークル活動の推進に向けて、小さな声を拾い上げる取組みも重ねてきました。

この間、自治会関係者、民生委員児童委員、社会福祉施設、福祉関係団体、ボランティア団体及び福祉関係者等、地域の皆様には多大なご理解とご協力をいただきましたことに改めまして感謝申し上げます。

介護保険事業につきましても、感染予防対策をしっかりと行い、利用者の皆様に安心してご利用いただけるよう職員一同努めるとともに、利用者個々のニーズに応じた質の高い介護保険サービス等の提供、利用者寄り添った支援・相談等に努めました。

一方、ご利用者や職員に感染者が出たことにより、業務に種々支障が出たことも否めず、事業を安定的に継続することの難しさを痛感したところです。

地域包括支援センターにつきましては、開設以来2年が経過し、中部地域4町の高齢者の総合相談窓口として認知いただき、日々多くのご相談をお聞きしているところです。介護予防や認知症予防の出前講座など、事業所や小学校など地域からのご要望に応じ、現場に出向いての活動にも取り組んできました。

なお、地域福祉の推進役として、社会福祉協議会の存在価値を発揮するために専門職の安定的な配置が欠かせないところですが、慢性的な人材不足に対する打開策が見出せない状況を継続的な課題と捉えています。

最後に令和4年度も当協議会の事業実施のため、多くの市民の皆様等から尊い寄付金・寄付の品々、また、社協会費へご協力をいただき心から厚くお礼申しあげます。

以下、令和4年度の各事業につきまして、その概要を報告します

令和4年度 事業概要

※事業項目の横に次のロゴで財源を記載しています。

亀岡社協	社協会費等の自主財源や基金の運用益	赤い羽根	毎年10月～3月にかけて実施する「赤い羽根共同募金」の配分金
歳末募金	毎年12月に実施する「歳末たすけあい募金」配分金	利用料	参加者や利用者の負担金
補助委託	亀岡市や京都府社協からの委託金や補助金、助成金により実施する事業	介護保険	介護保険事業収入
障害福祉	障害福祉サービス等事業収入		

1. 法人運営

亀岡社協

利用料

担当：総務管理係

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は令和4年度についても影響を及ぼしましたが、コロナ禍での人と人との繋がり大切さを念頭に置き、各事業に取り組んでまいりました。

当協議会の運営・財政基盤である会費につきましては、多くの市民、企業及び各種団体の方々にご理解とご協力をお願いし取り組みを行ったところ、総額8,283,417円（前年度比-18,961円）のご協力をいただきました。

寄付金関係につきましては、一般寄付と指定寄付を合わせて総額1,497,628円（前年度比+102,659円）の寄付金及び多くの皆様から物品のご支援を賜りました。

平成29年度から取り組んでおります「ふくかめ自動販売機」（寄付付き自動販売機）の設置は、令和4年度におきましても施設管理者、自動販売機事業所のご理解とご協力のもと引き続き推進に努めましたが、コロナ禍等の影響もあり収支状況から3箇所を終了となりました。

また、職員の資質向上とチームワーク力の強化を目指し、「きょうと福祉人材育成認証制度」等に位置付けられた各種職員研修を実施しました。

あわせて福祉人材の育成として、各大学や専門学校等からの依頼を受け、実習生やインターンシップを受け入れました。

なお、当協議会の活動を多くの市民の方々へ周知するため、各種事業・行事の開催などにつきまして、積極的にホームページ・フェイスブック・インスタグラム・社協かめおか等で広報活動を行いました。

2. 地域福祉推進事業

亀岡
社協

赤い
羽根

補助
委託

利用
料

住民の皆さんから日々寄せられる暮らしの困りごとに対して、生活を支える生活福祉資金などの貸付相談をはじめ、暮らしのサポートサービスや福祉サービス利用援助事業に積極的に取り組みました。また、「地域共生社会」の実現のため、地域住民一人ひとりが「支え手」と「受け手」という関係を超えて、支え合い助け合いのできる地域コミュニティをめざしその仕組みづくりの構築、また、いわゆる“ひきこもり”や社会的孤立問題など、地域の福祉的課題に対しても重点を置いて取り組みました。

令和3年度に引き続き令和4年度（9月末迄）についても『新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯に対しての特例貸付』が実施運用され、多くの相談を受け付けました。

また、物価高騰に伴い京都府の「物価高騰対策緊急生活支援事業」を受託し、生活困窮者1,050世帯に対し、食料・生活物資5,000円相当配布の支援を行い相談も受け付けも行いました。

(1) 暮らしのサポートサービス事業

担当：地域福祉係

住民の参加と協力によるボランティア会員により、公的な福祉サービスの利用が困難な世帯へ家事援助や外出同行などのサービスを有償で提供しており、年度末利用者数は69名（前年度比-3名）となりました。新規申込みに対して迅速にマッチング調整を行い、支援が必要なタイミングで活動を開始することができました。

(2) 亀岡市高齢者介護予防拠点活動支援事業

担当：地域福祉係

体操や脳トレなど介護予防に重点を置き、高齢者の生きがいや健康づくりの一環として日常動作訓練や趣味、レクリエーションなどの機会を提供することにより、心身の健康保持に努めました。新型コロナウイルス感染症拡大防止にも注意しながら活動し、今年度は45回（前年度比+12回）で延利用人数は357人（前年度比+116人）となりました。遠方の方には送迎を行い、ご利用者様に喜んで頂いています。

(3) 福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）

担当：地域福祉係

認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者など、判断能力の不十分な方が地域で自立した生活が送れるよう、当協議会専門員及び生活支援員が契約に基づき福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理の支援を行いました。近年、利用希望者並びに利用者の抱える課題が重層的かつ複雑化しており、1件当たりの時間数の増加、専門

員が直接支援を担当するケースの数も増加しています。活動回数については利用者個々の状況により、年間延べ1,179件（前年度比+66回）と増加しています。

(4) 生活福祉資金貸付事業

担当：地域福祉係

低所得者世帯、障がい者、療養や介護を必要とする高齢者がいる世帯を対象に、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、安定した生活を送れるようにすることを目的とし、各地域の民生委員児童委員の方々と連携し相談窓口となり、府社協から資金貸付けを行いました。

令和2年3月25日から受付開始となった『新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯に対しての特例貸付』が令和4年9月末で受付終了となり、償還が順次開始となりました。特例貸付は、開始時からの総合計が3,388件（14億6,632万円）となりました。

特例貸付終了後は、通常貸付を希望する世帯からの相談が大幅に増加し、総合支援資金・福祉資金・教育支援資金合わせて計62件、総額22,832,000円（前年度比+42件、+16,173,000円）の貸付となりました。

(5) 福祉金庫資金貸付事業

担当：地域福祉係

当協議会独自の貸付として、住民を対象に、自立更生が可能な世帯、特に必要と認める要援護世帯などに少額の資金を貸付けることにより、生活の安定に寄与し社会福祉の増進を図ることを目的とした制度です。令和4年度の福祉金庫貸付実績は合計7件で、総額123,000円（前年度比+5件、+83,000円）の貸付となりました。

(6) 亀岡市生活支援体制整備事業

担当：地域福祉係

亀岡市生活支援体制整備事業を受託する中で、市行政と連携をとりながら、地域の生活課題の把握・地域資源の創出・地域関係団体等との連携やネットワークの構築、生活支援体制整備推進協議会（第1層協議体/市全域）の運営と日常生活圏域での協議の場（第2層協議体）設置にむけた取り組み等、2025年までの亀岡市における地域包括ケアシステムの構築をめざして取り組みを進めてきました。

①普段のくらしの目線から、見守りやちょっとした世話焼き活動をおこなう「ともいきさん」は生活支援体制整備事業の担い手として令和2年度創出され、本年度の取組の中で賛同者は243名、実践者は113名にひろがりました。

②本年度は、第1層協議体の住民リーダーによる2層協議体（準備会）を毎月定例開催し、亀岡市の実情にあった「第2層協議体」とは何かを明確にし、第1層協議体に意見として報告しました。

③ふれあいサロンの新規立ち上げや継続支援を積極的に行い、サロン運営団体同士のネットワークづくりにも取り組みました。

(7) 地域介護予防活動支援事業

担当：地域福祉係

地域介護予防活動支援事業は、亀岡市からの委託事業です。高齢者の社会参加活動を活性化させ、住み慣れた地域で健康で自立した日常生活が継続できるまちを作るための仕組み（ボランティアポイント制度）を確立することを目的とした事業です。

令和6年度から本稼働を予定されており、令和5年度はモデル事業をおこないます。令和4年度においては、制度設計及びそれに必要な調査・関係機関との調整等、次のような取り組みを行いました。

・ボランティア活動についての意識調査・先進地の視察・ボランティアポイント制度のあり方についての検討会（ワークショップ）・令和5年度のモデル事業の実施にむけてのボランティア活動受入団体の調整・高齢者のスマートフォン利用状況アンケート及びスマホ講座を開催し利用実態の把握。

(8) 福祉生活課題解消支援事業

担当：地域福祉係

ふくかめスマイルフードプロジェクト

「市民福祉のつどい」において、新型コロナウイルスの影響で生活に困難を抱える世帯に対し、物品の寄付受付を行い67世帯に対し配布しました。あわせて希望者には困りごとの相談を行い、生活向上のきっかけとなることを目的とし実施しました。また、物品の寄付や仕分け作業、当日の配布作業など、亀岡市民生委員児童委員の方々と協働し開催することができました。

<寄付物品受付>

日時：令和4年10月16日（日）10：00～15：00

場所：ガレリアかめおか

民生委員児童委員：10名

物品等のご寄付：83件（個人・団体）

<物品配布>

日時：令和4年10月23日（日）10：00～15：00

場所：ふれあいプラザ

配布人数：174人（67世帯）※事前予約制

民生委員児童委員：20名

（9）社会的孤立防止対策見守り活動事業

担当：地域福祉係

地域住民相互の支え合いによる共助の取り組みの活性化を図りつつ、支援が必要な人を地域全体で支える基盤づくりを構築し、地域福祉の推進を行うこと、また、社会的孤立が危ぶまれる人を「発見」、発見された人を適切な機関に「つなげる」、またどこにもつながらない人や地域との係わりを拒否している人などを「見守る」の3つの柱を基本に、見守るためのネットワークづくりを中心として事業を実施しました。

ア．地域福祉コミュニティ推進のための事業

①地区社会福祉協議会の推進及び支援

会議の出席・研修会参加の促進・助成金支援等を積極的に行いました。西別院町地区社会福祉協議会の設立総会や役員会に参加し、運営などの支援を行いました。また、地区社協会長会を3年ぶりに開催し、各町での取り組みや助成金についての相談など、情報共有の場の提供を行いました。

②自治会訪問による福祉コミュニティの推進

地域の実状や資源・ニーズ把握を行うことで、住民相互の支え合いによる共助の取り組みや地域全体で「見守る」ためのネットワークづくりの構築に努めました。

③地域サロン活動の推進

亀岡市内において、各地域でサロン活動が広がりをみせており、訪問し運営方法や内容について支援を行いました。

④地域福祉活動の推進

各地域単位の地域福祉活動が推進されるよう、相談対応や助成金支援を行いました。

イ．地域の共助の取り組み及び孤立防止対策のための相談支援事業

福祉総合相談窓口への相談内容は、「家族のこと」「健康のこと」「近隣住民のこと」など、多岐にわたり、相談者の年齢層も若者から高齢者まで幅広くありました。

相談者の孤独感を解消することに重点をおき、関係機関と連携しながら解決に向けて取り組むとともに、電話による状況確認、訪問など継続的でさりげない見守りを行いました。

相談件数 64 件、対応回数 179 件（前年度比：相談△46 件、対応△20 件）

ウ. 見守りサポーター養成講座

要配慮者の見守り支援を行うサポーター（社協寄り添いサポーター）の養成と活動充実。定例会の開催において、活動についての話し合いや、技術の向上、対応等について意見交換や情報共有を行いました。また、広報にも注力し、関係機関への周知（紹介、説明等）、マッチング、訪問活動を行いました。活動は 7 件、34 回の対応でした。

（前年度比：+4 件、+15 回）

エ. 青少年、高齢者、見守り対象となりがたい年代も含めたひきこもり支援に係る事業

- ①見守りの対象者となりがたい人への支援として、ひきこもり家族教室を開催しました。家族教室では、講師を招き当事者への関わり方を学ぶ会や家族の思いの共有する会などを開催し、家族同士のつながりが構築されました。

（年 5 回実施、参加人数のべ 37 名、前年度比：+13 名）

- ②ひきこもりがちな方が安心して出かけられる居場所の一つとして、ひきこもり状態にある方の社会参加支援事業としての居場所『秋桜(コスモス)』も月に一度のペースで開催し、ひきこもり状態である方や、その家族の過ごす場として利用され、相談を受ける中で、就労に向けた行動をされた方がいらっしゃいました。

（年 12 回実施、参加人数のべ 13 人）

- ③福祉、教育、医療などの支援機関同士のつながりを目的とした連携強化のためのネットワーク会議の開催など連携体制の構築に努めました。
- ④相談窓口周知のため、広報やチラシの全戸回覧、公式 LINE や公式 Instagram を活用し、広報を行いました。併せて、ひきこもりにかかる相談支援の強化・拡充を行っているところです。（SNS 配信 6 回）

総合相談窓口での、ひきこもりに関する相談対応は 21 件 47 回でした。

（前年度比+7 件）

オ. 要配慮者に関する定期的なケース検討会議の実施

月 1 回、市と社協の担当で検討会議を開催し、事業の進行状況の確認や個別ケースについて協議しました。

カ. 地域の福祉ニーズ、それらに対応する地域資源の状況などを把握するために行う事業

孤立状態やひきこもり状態にある者の就労支援のための、活動場の見学や受け入れについての検討を行いました。就労については、亀岡市社会福祉施設協議会とも連携し、就労に移行される方もいました。

第 10 回きょうと地域福祉活動実践交流会に参加し、自分たちの地域でできることを考えるきっかけになりました。

(10) 福祉用品貸出事業

担当：総務管理係

介護用品等貸出事業として、介護用品などを市民の日常生活の維持に提供するため、ベッド 23 件（前年度比△4 件）、車イス 138 件（前年度比+37 件）の貸出を行いました。

また、地域で実施されるサロン活動、子ども会、地区社会福祉協議会、福祉協力校等への活動支援を目的に、合計で 132 件（前年度比+59 件）のレクリエーショングッズや備品貸出を行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防をしながら事業を実施される団体もあり貸出件数が増加しました。

3. ボランティア活動支援事業

亀岡
社協

補助
委託

担当：地域福祉係

(1) ボランティアセンター

亀岡市ボランティアセンターには、福祉に関わりの深いボランティアグループと個人ボランティアが登録され、亀岡市の地域福祉や福祉教育の推進のため活動をしています。（個人ボランティア 38 名、ボランティアグループ 35 グループ）

市民や福祉施設、各地のサロン等からのボランティアの派遣要請に対し、ボランティアグループや個人ボランティアを紹介しています。

ボランティア活動に関するチラシを発行しました。配布後は、ボランティア活動に興味のある方とつながることができ、個人ボランティアの登録者数が増えました。

ペットボトルのエコキャップ、未使用切手や未使用のプリペイドカード等の“集めておくるボランティア”活動は、多くの市民の皆さんのご協力により寄付をいただき、エコキャップは開発途上国のポリオワクチン代として寄附するため約 528,000 個（前年度比+177,600 個：キャップ 800 個でワクチン 1 人分）を収集することができ、再資源化業者へ送付しました。

未使用切手や未使用のプリペイドカード等は、関西盲導犬協会様へ盲導犬育成などにお使いいただくため、お渡しいたしております。（未使用切手 96 枚・未使用はがき 378 枚）

なお、プルタブ・使用済みプリペイドカード・古切手につきましては、実状に合っていない部分もあり、令和 3 年度で終了となりました。

(2) 災害ボランティアセンター

本市災害ボランティアセンターでは、今後の災害発災時にはセンター運営において感染症対策が必須の課題となると捉え、他市町村社協の訓練に参加し及び本市災害ボランティアセンター単体でも訓練を実施、運営上での工夫や課題を職員間で共有することができました。

4. 福祉教育

赤い
羽根

担当：地域福祉係

市内の小中学校(計16校)に対して合計40回ボランティア・福祉体験を実施しました。

児童・生徒を対象に、福祉教育の一環としてボランティア・福祉体験や講演を通して、障がい者・高齢者への理解等、福祉への理解を深める事業を実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染状況を確認しながら、可能な限り対面での授業を実施し、児童・生徒に、お互いを思いやる心・理解しようとする動きを育み、共生社会の構築のきっかけとなるように意識して事業を行いました。

夏休み期間中に中学生・高校生が、児童や高齢者、障がいのある人たちとのふれあいなどを通して、いのちの尊さや思いやり、やさしさ、人としての本当の強さを考える機会として企画しました。社会福祉施設や中学校、高等学校の協力もあり、22名の参加希望がありました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大があり、受け入れ中止施設があり、最終的には、7名が社会福祉施設での体験学習を行うことができ、生徒の振り返りからも、施設で働く中で、人と接することの楽しさや大変さを学べたことや職員が関わり以外でも活動しているなど、現場について学べたとの記載もあり、学びを深める機会となったと考えます。

5. 各種団体への支援

亀岡
社協

赤い
羽根

担当：地域福祉係

① 亀岡市社会福祉施設協議会

市内における災害時の対応やについて、また、地域福祉・在宅福祉の増進に寄与するため、各施設に関わる諸問題について役員会や総会・施設見学・情報交換会を開催する中で共有・協議しながら施設相互の連絡調整を図り、諸機能の充実強化を進めています。今年度はオンラインで総会や役員会を開催し、新型コロナ禍での対応を行い

ました。また、昨年度から引き続き、人材確保に向けた活動を行い、「かめおか福ジョブマッチング」の冊子を作成し、全戸回覧や亀岡市内の商店に配架し、人材の確保に努めました。

② 亀岡ボランティア連絡協議会

市内におけるボランティア活動の効率的、効果的な推進のために亀岡市ボランティアセンターと協働して、ボランティア、ボランティアグループおよび福祉施設相互の緊密な連絡調整を行っています。また、組織的に市民へのボランティア活動の啓発を行うなど、ボランティア活動ならびに社会福祉の向上に努めることを目的として活動しています。

③ 亀岡市障害児者を守る協議会

亀岡市における障がい児者福祉の向上を目指し、学習会・研修会・事業などを展開し、障がい児者福祉への理解と発展のため積極的に取り組まれています。

④ 亀岡市老人クラブ連合会

亀岡市老人クラブ連合会は、亀岡市内の各地域 38 の老人クラブが加盟する 1,728 名の組織であり、その事務局として、年間を通じて行われる様々な事業の開催や、事業活動・団体運営の援助等を行っています。

⑤ 亀岡市母子寡婦福祉会

母子家庭や寡婦の皆さんが安心して暮らせる福祉社会を目指し、同じ立場の親子の「つながり」の輪が広がる諸活動への支援を行っています。

6. 介護保険 介護予防・日常生活支援総合事業

介護
保険

補助
委託

介護サービス事業者として、通所介護・訪問介護・居宅介護支援事業の 3 事業を行い、「利用者の視点に立ったきめ細やかなサービスの提供」、「利用者の尊厳の保持・人権の尊重」を念頭に、高齢者虐待の防止や早期発見に努める研修を実施するなどの体制づくりを心がけました。新型コロナウイルス感染症予防に十分配慮しながら事業運営に努めた結果、介護保険収入は総額 101,794,772 円（前年度比△10,775,332 円）となりました。

(1) 訪問介護（ホームヘルプ）事業

担当：ホームヘルプセンター

介護保険法に基づき、介護福祉士や訪問介護員（ホームヘルパー）が、要支援や要介護の認定を受けられた利用者宅を訪問し、食事・入浴・排泄など直接身体に触れる身体介助をはじめ、掃除・洗濯・調理などの家事面における日常生活援助、通院時の

外出移動サポートなど、利用者が自宅にいても自立した生活が送れるよう日常生活上の支援を行い、年間利用件数は751名（前年度比+6名）となりました。

また、質の高いサービスを提供するため、意識のすり合わせや情報の共有を行うとともに、グループごとの研修も取入れ人材育成に取り組みました。

(2) 通所介護（デイサービス）事業

担当：デイサービスセンター

介護保険における要支援・要介護認定の利用者へ、送迎・入浴・食事・健康チェック・外出やレクリエーションなどを通じて、心身の機能維持・向上と日々介護する家族の精神的・身体的負担の軽減となる様々なサービスを実施するとともに、新型コロナウイルス感染症予防対策に取り組みながら、調理やクラフト、デイサービスの立地を活かしたバラ園や桜のお花見散策などの行事を実施しました。1日平均19名（前年度比△3名）の方に利用していただきました。

(3) 居宅介護支援（ケアプラン作成）事業

担当：老人介護支援センター

介護保険における要支援・要介護認定の相談援助、ケアプラン作成などを行い、利用者や家族等の様々な状況やニーズに応じたきめ細かな介護サービスを提供できるよう関係機関等との連絡・調整を行ないました。要介護者の担当件数は年間1,048件（前年度比△159件）でした。

7. 障害者自立支援給付事業

補助
委託

障害
福祉

担当：ホームヘルプセンター

《ホームヘルプ事業》

障害者総合支援法に基づく居宅介護事業として、障がい者の方が自宅で安心・安全に生活を送ることができるよう、介護福祉士や訪問介護員（ホームヘルパー）が入浴・排泄・食事などの身体介助や掃除・洗濯・買い物など日常生活上の支援を行い、専門機関と連絡・連携を図りながら利用者個々の状況に応じた適切なサービスの提供に努めましたが、対応にあたる職員やヘルパー不足もあり連携事業所の依頼にこたえることが出来ませんでした。年間利用者数は267名（前年度比+13名）となりました。

8. 子育て支援事業

補助
委託

担当：子育て支援センター

ア. 子育て支援事業

《ひろば事業、つどい事業、相談事業（おひさま）、妊婦来館推進事業、情報提供事業
子育てサークル・サロン支援、チャイルドシート貸出事業》

◆かめおかっこひろば

今年度は、当たり前の日常を少しずつ取り戻すことができるようになってきたと感じながら、日常生活の中では、大人はもちろん幼い子どもたちも検温と手洗いまたは、消毒を自ら進んでする姿が見られました。その様な中で、子育て家庭が安心して子育てができる環境を整え、家庭における子育て力を高めるため、ひろば事業(かめおかっこひろば:1日平均37名利用、かめまるランド:1日平均186名利用)、つどい事業(年間115回開催)、相談事業(「おひさま」:年間361件の相談に対応)の各種事業や情報提供を行いました。

全体的なひろばの傾向として、コロナ禍の中でいろいろな制限があるにもかかわらず、ひろばを利用して子どもを遊ばせたい、スタッフや来館者と交流したいという思いから足を運ぶ親子の姿が多くみられました。相談事業については、利用者支援事業として専門員によるきめ細かな対応ができました。また、地域における子育て支援の役割を担う『かめおかっこ出前ひろば』は、民生委員・児童委員や主任児童委員をはじめ地域の方々のご協力を得て、市内3箇所合計8回開催し、参加者は129名でした。

今年度も妊婦からの子育て支援として、妊婦来館推進事業を保健センターと連携し行いました。今年度の登録者は35名となっています。

その他、情報誌「かめおかっこひろば おたより」、LINE、Instagram、Facebookなどを通じた情報発信や子育てサークル・サロンの支援、チャイルドシート貸出事業を行っています。

なお、ふれあいルーム(かめおかっこひろば)開館日数は306日で、今年度の来館者数は延べ11,301名となりました。

◆かめまるランド

今年度の来館者数は延べ57,462名でした。月に一度、亀岡市在住の絵本作家、北川チハルさんに来館いただき「えほんのひろば」を開催しました。

イ. ファミリー・サポート・センター事業

担当:ファミリー・サポート・センター

放課後児童会利用中のお迎え、保育園・幼稚園の帰宅後の預かりや習い事の送迎など、仕事と育児を両立されている家庭への支援として、年間1,129件の支援活動を行いました。

また、コロナ禍の中でも、利用者のニーズにできる限り応えながらファミリー・サポ

ート・センターの活動ができるように、感染予防を徹底し、会員講習会を3回、会員交流会を2回、子育て支援センターと共催の全体交流会を1回開催しました。

9. 地域包括支援センター事業

補助
委託

介護
保険

担当：地域包括支援センター

地域包括支援センターは、「地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助」、「地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進の包括的な支援」並びに地域包括ケアシステムの構築を目的として設置されています。

令和3年4月より、亀岡市社会福祉協議会で吉川町・禰田野町・大井町・千代川町の4町を担当する中部地域包括支援センターを亀岡市より受託し、関係機関の連携体制の構築や地域の皆様に中部地域包括支援センター設置の周知をさせていただくことともに、身近な相談窓口となることを目指してきました。

総合相談の年間実績といたしましては、年間延べ件数2,727件、介護予防ケアマネジメント担当件数は年間延べ件数1,895件でした。

また、コロナ禍の状況ではありましたが、地域住民、自治会や中部地区民生児童委員との連携に努めました。中部地区民生児童委員総会や4町それぞれの定例会、サロンなどへの参加、ミニ講座や認知症サポーター養成講座の開催、中部地区4町合同地域ケア推進会議開催など、可能な限り地域へ出向き、顔の見える関係作りを進めることができました。

10. 市民福祉のつどい

亀岡
社協

補助
委託

担当：地域福祉係

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、令和2年度から令和3年度まで中止させていただいておりましたが、令和4年度におきましては、令和4年10月16日（日）ガレリアかめおかにおいて「つながりあおう地域の輪かめおかの輪」をテーマに、『第33回市民福祉のつどい』を各種団体の協力のもと、社会福祉協議会の主催により開催いたしました。

当日は、約1,000名の世代を超えた人々が来場されました。会場では福祉に関する相談会や災害ボランティアセンターコーナー、デイ部会合同作品展、アトラクション等多彩な催しにより交流を図りました。

なお、例年チャリティーバザーを行っておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、亀岡市民生委員児童委員協議会と協働し「ふくかめスマイルフードプロジェクト」を開催しました。

11. 共同募金事業

赤い
羽根

担当：総務管理係（募金事務・募金依頼・募金付き自販機）
担当：地域福祉係（助成・イベント募金・募金百貨店）

赤い羽根共同募金については、各町自治会を中心に、市民の皆様にご協力いただいています。

その他に赤い羽根共同募金機能付き自動販売機による募金や募金百貨店プロジェクトによる寄付つき商品を通じての募金等含め、福祉活動事業を実施する団体へ助成しました。

助成にあたっては、ホームページや社協かめおかで募集を行い、事業内容を亀岡市共同募金委員会の審査委員会で審査、運営委員会で承認後、69事業、合計4,222,254円の配分金を助成しました。今年度は特に、コロナ過でも各地域の地域福祉活動が推進されました。

12. 歳末たすけあい運動

歳末
募金

担当：総務管理係

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする方々が地域で安心して暮らすことができるよう、令和4年12月1日から1ヶ月間、亀岡市自治会連合会をはじめ各種団体のご協力のもと、「つながりささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに実施しました。

令和4年度の街頭募金は、12月3日（土）3年ぶりに市内各所にて実施し、多くの方からの善意をお寄せいただきました。

歳末募金の使途につきましては亀岡市共同募金委員会で審議し、寝たきり・認知症高齢者、重度障がい児者、交通遺児、被爆者、公害患者並びに生活困窮世帯の方々へ在宅見舞金として合計769件、3,845,000円を支給するとともに、物品寄付としていただいたタオル・石鹸・ティッシュペーパー等を市内福祉施設19箇所へ配分しました。

さらに、身近な地域でのひとり暮らし高齢者やひとり親家庭の方などを対象とする地域での援助活動として、各町自治会、各地区社協及び民生委員児童委員協議会の皆様のご協力で開催した年末年始事業に、合計2,641,000円を助成しました。

令和4年度 諸 事 業 の 詳 細

1. 法人運営

(1) 会議の開催状況

ア. 理事会

年 月 日	場 所	出席者	案 件
第1回 令和4年 5月26日(木)	ふれあい プラザ	10名 (監事 2名を 含む)	1. 令和3年度 事業報告について 2. 令和3年度 社会福祉事業決算について 3. 令和3年度 公益事業決算について 4. 評議員の選任候補者に関する件について 5. 評議員選任・解任委員の選任及び解任について 6. 評議員選任・解任委員会の開催について 7. 評議員会の開催について
第2回 令和4年 6月13日(月)	ふれあい プラザ 【書面決議】	13名 (監事 2名を 含む)	1. 副会長の選任について
第3回 令和5年 3月27日(月)	ふれあい プラザ	9名 (監事 1名を 含む)	1. 令和4年度 補正予算について 2. 令和5年度 事業計画について 3. 令和5年度 社会福祉事業資金収支予算について 4. 令和5年度 公益事業資金収支予算について 5. 評議員会の開催について 6. 副会長の選任について 7. 常務理事の選定について

イ. 評議員会

年 月 日	場 所	出席者	案 件
第1回 令和4年 6月13日(月)	ガレリア かめおか	17名 (監事 3名を 含む)	1. 令和3年度 事業報告について 2. 令和3年度 社会福祉事業決算について 3. 令和3年度 公益事業決算について 4. 理事の選任について
第2回 令和5年 3月27日(月)	ふれあい プラザ	11名 (監事 1名を 含む)	1. 令和4年度 補正予算について 2. 令和5年度 事業計画について 3. 令和5年度 社会福祉事業資金収支予算について 4. 令和5年度 公益事業資金収支予算について 5. 理事の選任について

ウ. 部会・委員会

◎企画調整部会

年 月 日	場 所	出席者	案 件
第1回 令和4年 7月4日(月)	ふれあい プラザ	7名	1. 令和4年度 社会福祉協議会会員(会費)募集について

◎ボランティア福祉部会

年月日	場所	出席者	案 件
第1回 令和4年 10月6日(木)	ふれあい プラザ 【書面決議】	9名	1. 令和3年度 亀岡市ボランティア基金助成金の報告 2. 令和4年度 亀岡市ボランティア基金助成金の交付申請

◎評議員選任・解任委員会

年月日	場所	出席者	案 件
第1回 令和4年 6月2日(木)	ふれあい プラザ	5名	1. 令和4年度 評議員の選任について

エ. 監査

年月日	場所	出席者	案 件
第1回 令和4年 5月12日(木)	ふれあい プラザ	4名 〔会長含む〕	1. 令和3年度 社会福祉事業及び公益事業決算の監査

オ. 正副会長会

年月日	場所	出席者	案 件
第1回 令和4年 5月17日(火)	ふれあい プラザ	3名	1. 令和3年度 事業報告について 2. 令和3年度 社会福祉事業及び公益事業決算について
第2回 令和4年 9月22日(木)	ふれあい プラザ	3名	1. 令和4年度 亀岡市社協会長表彰について

(2) 社協組織の強化

ア. 社協会員・会費の年度推移

年 度	会 員 数 (人)	会 費 (円)
令和 2 年度	14,274	8,869,410
令和 3 年度	13,984	8,302,378
令和 4 年度	13,393	8,283,417

【会費区分別内訳】

町 別 施設区分	賛 助 会 員				一 般 会 員			その他	会 員 数	会 費 額	令 和 3 年 度		
	D 20	C 10	B 5	A 3	C 2	B 1	A 0.5				会 員 数	会 費 額	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	円	人	円	
亀岡東部地区	0	0	0	0	0	0	1,484	0	1,484	742,000	1,447	723,500	
亀岡中部地区	0	0	1	0	0	35	937	1	974	508,550	965	482,200	
亀岡西部地区	0	0	0	1	0	21	385	1	408	216,920	692	345,550	
東別院町	0	0	0	0	1	179	198	0	378	280,000	409	277,500	
西別院町	0	0	0	0	0	0	258	0	258	129,000	260	130,000	
曾我部町	0	0	0	0	0	4	857	0	861	432,500	828	421,300	
吉川町	0	0	0	0	0	28	128	0	156	92,000	159	84,500	
禰田野町	0	0	0	0	0	1	638	0	639	320,000	638	319,500	
本梅町	0	0	0	0	0	5	366	0	371	188,000	393	201,000	
畑野町	0	0	0	0	0	13	114	0	127	70,000	152	83,000	
宮前町	0	0	0	0	0	237	185	1	423	329,840	418	326,320	
東本梅町	0	0	0	0	0	0	167	0	167	83,500	177	88,500	
大井町	0	0	0	0	0	32	1,155	127	1,314	647,400	1,366	665,400	
千代川町	0	0	0	0	0	24	1,117	10	1,151	584,500	1,210	574,000	
馬路町	0	0	0	0	0	323	71	0	394	358,500	400	370,000	
旭町	0	0	0	0	2	60	132	0	194	130,000	202	148,500	
千歳町	0	0	0	0	0	251	76	0	327	289,000	327	285,000	
河原林町	0	0	0	0	0	21	211	0	232	126,500	236	134,500	
保津町	0	0	0	0	0	318	147	0	465	391,500	458	389,000	
篠町	0	0	0	0	0	3	1,742	2	1,747	874,600	1,871	923,950	
東つつじヶ丘	0	1	0	1	1	16	232	22	273	152,500	283	151,800	
西つつじヶ丘	0	0	0	0	1	134	404	0	539	338,000	595	370,000	
南つつじヶ丘	0	0	0	0	1	15	213	78	307	140,600	327	150,350	
小 計	0	1	1	2	6	1,720	11,217	242	13,189	7,425,410	13,813	7,645,370	
その他	2	28	33	29	22	44	31	1	190	677,507	157	475,508	
合 計	2	29	34	31	28	1,764	11,248	243	13,379	8,102,917	13,970	8,120,878	
施設会費	社会福祉施設									7	126,500	7	123,500
	保育所・園									7	54,000	7	58,000
	合 計									14	180,500	14	181,500
会費合計									13,393	8,283,417	13,984	8,302,378	

イ. 寄付者名簿（順不同、敬称略）

○一般寄付・指定寄付

（単位：円）

町名	寄付者名	金額	付記
	公益社団法人亀岡市シルバー人材センター「健康サロン」	2,163	地域福祉事業
古世町	亀岡フォークダンス	5,000	高齢者支援事業
曾我部町	高橋 良男	20,000	地域福祉事業
禰田野町	一般社団法人亀岡青年会議所 このうみ会	100,000	地域福祉事業
大井町	株式会社三煌産業安全協力会	708,000	地域福祉事業
余部町	亀岡商工会議所女性会 会長 渡辺栄実子	10,000	地域福祉事業
東別院町	東別院町女性集会	6,350	子育て支援事業
大井町	大井町ゴルフ協会 会長 下久保清隆	50,000	地域福祉事業
南つつじヶ丘	天然酵母パングリム 小林和正	50,000	子育て支援事業
篠町	パソコン同好会	6,081	高齢者支援事業
西別院町	一志株式会社 代表取締役 常次正弘	300,000	地域福祉事業
匿名 5件		20,761	地域福祉事業 子育て支援事業 高齢者支援事業 その他(食糧支援に)
ふくかめ（寄付つき）自動販売機		211,273	年間7台分
第33回市民福祉のつどい 模擬店・福祉の店		8,000	売上寄付
合計	18件	1,497,628	

○物品寄付・指定寄付

町名	寄付者名	寄付物品
京都府長岡京市	有限会社スマイルケア	車椅子
荒塚町	明治安田生命 亀岡営業部	タオル 126枚
馬路町	馬路町農作業受託組合	さつまいも 40kg
	郵便局長夫人会 亀岡部会	雑巾 100枚
匿名 5件		車椅子・布えほん・おもちゃ・お米
合計	9件	

○『ふくかめ自動販売機』（寄付つき自動販売機）の設置推進事業

亀岡市の地域福祉を充実させるために、企業・自治会・地域の皆様が所有される建物や土地のスペースに自動販売機を設置させていただき、その収益の一部を地域福祉活動の財源として活用する仕組みです。

【各自動販売機 寄付金実績】

(単位：円)

自動販売機設置場所 : 協力者	年間寄付金	備考 (設置期間)
馬路町生涯学習センター : 馬路町自治会	2, 7 5 4	H29年9月29日設置 ※R4年9月末日で終了
ふれあいプラザ前 : 亀岡市社協	7 5, 0 4 2	H29年9月29日設置
東つつじヶ丘ふれあいセンター : 東つつじヶ丘自治会	2 6, 7 2 1	H29年12月12日設置
保津町自治会 (敷地内) : 保津町自治会	3, 1 8 7	H30年9月19日設置 ※R4年9月末日で終了
サンガスタジアム by KYOCERA : 合同会社ビバ&サンガ	2 5, 5 5 1	R2年1月8日設置
亀岡運動公園 体育館2F 談話室 : 亀岡市パーク commons	3, 6 1 7	R2年5月1日設置 ※R4年9月末日で終了
保津川水辺公園 : 保津川遊船企業組合	7 4, 4 0 1	R2年5月1日設置
合 計	2 1 1, 2 7 3	

(自動販売機設置協力事業所：(株)伊藤園)

(3) 広報活動

当協議会の事業や活動を市民に周知し、理解・協力を得るために広報活動を行いました。

ア. 広報紙「社協かめおか」の発行

発行部数 年5回 31, 600部/1回

配布方法 自治会を通じての全戸配布及び市内関係機関へ配布

イ. ホームページ・フェイスブック・インスタグラム・LINE

当協議会の活動を広く周知するための広報媒体として活動内容や各種情報を掲載しました。

ホームページ・アドレス 亀岡市社会福祉協議会

<http://www.fukukame-net.or.jp/>

(4) 名義後援

当協議会では、各種団体や福祉施設などが行う関連のある事業について、名義後援を行いました。

事業名	名義後援 件数
地域福祉事業	12 件
高齢者福祉事業	4 件
障がい福祉事業	3 件
子育て支援事業	2 件
合 計	21 件

(5) 人材育成の取組

職員の資質向上やチームワーク力の強化等を目指し、「きょうと福祉人材育成認証制度」等に位置付けられた各種職員研修を実施しました。

また、各大学や専門学校等からの依頼を受け、実習生やインターンシップを受け入れました。

ア. 亀岡市社協職員研修

年 月 日	講師等	参加人数	内 容
令和4年 11月25日(金)	洛和会京都健診センター	24名	健康講座『動いて改善・予防！ 肩こり・腰痛・ひざ痛』
令和5年 2月17日(金)	特定社会保険労務士 高橋佳子氏	14名	人権研修『福祉人材のための職 場のハラスメント防止講座』

イ. 社会福祉援助技術現場実習生受入れ

【趣旨】

当協議会では「福祉人材の育成」を大切な役割の一つと考え、その一環として社会福祉士受験資格取得に必要である「社会福祉援助技術現場実習」を積極的に受け入れています。

【実績】

年 度	受入れ人数	依頼元大学
令和2年度	2名	佛教大学（通学・通信 各1名）
令和3年度	0名	
令和4年度	3名	佛教大学（通学・通信 各1名） 京都国際社会福祉センター1名

ウ. インターンシップ受入れ

【趣旨】

当協議会では地域の教育機関との連携を図り、学生の多様な学びの機会の提供として、インターンシップの受入れを行っています。

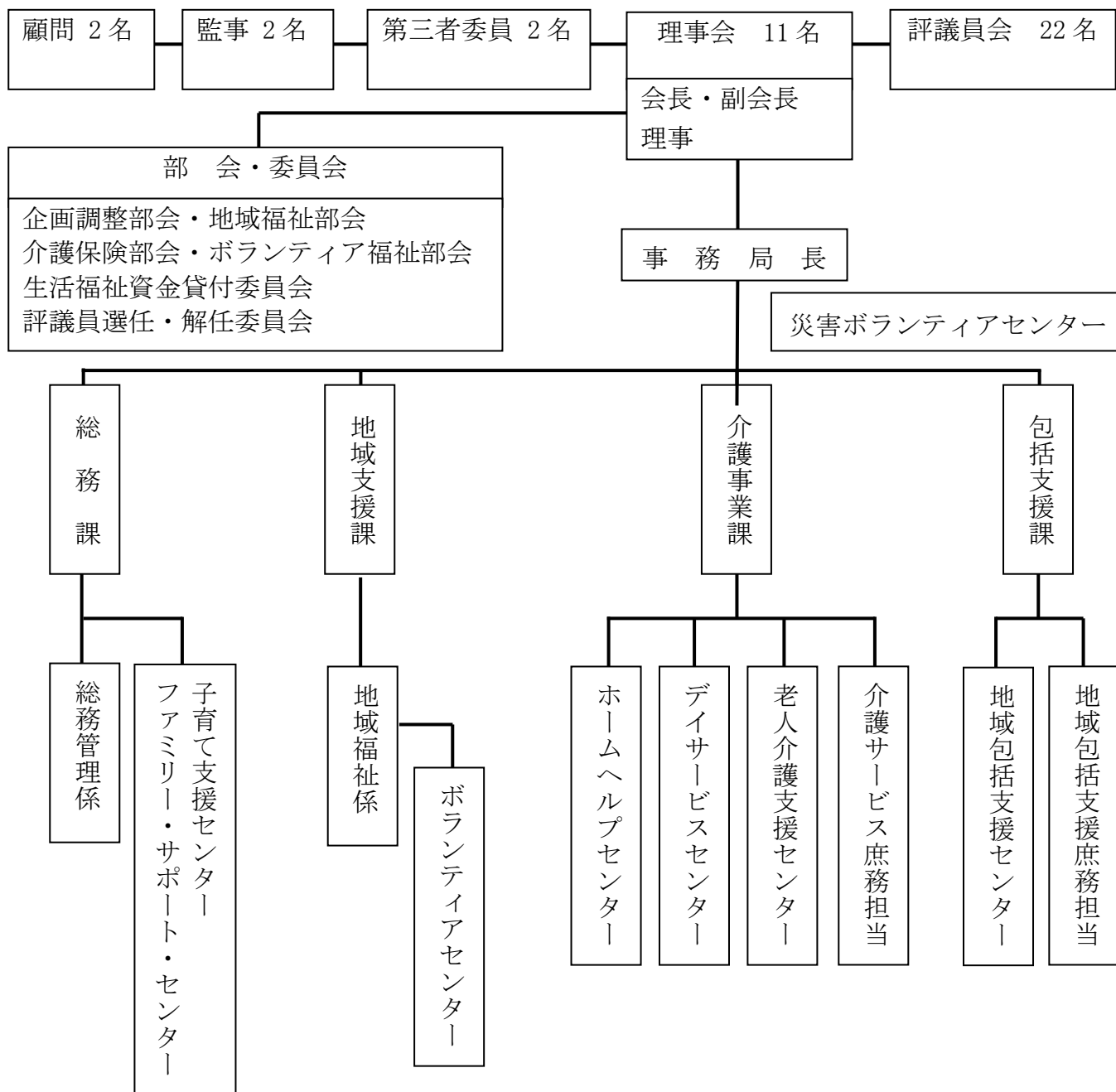
【実績】

年 度	受入れ人数	依頼元大学
令和3年度	3名	京都先端科学大学
令和4年度	1名	京都先端科学大学

(6) 組織図 (令和4年度：令和5年3月31日現在)

計92名 (正職員25名 嘱託職員13名 非常勤職員1名)

登録ヘルパー12名 生活支援員14名 臨時職員27名)



(7) 亀岡市共同募金委員会

◎審査委員会

年月日	場所	出席者	案 件
第1回 令和4年 6月23日(木)	ふれあい プラザ	6名	1. 亀岡市共同募金委員会について 2. 委員長の選出 3. 令和3年度助成事業報告 4. 助成申請団体の審査・意見交換 (書面審査の報告)

第2回 令和4年 9月16日(金)	ふれあい プラザ	5名	1. 助成申請団体の審査・意見交換（書面審査の報告）
-------------------------	-------------	----	----------------------------

◎運営委員会

年月日	場所	出席者	案 件
第1回 令和4年 6月13日(月)	提案書 【書面決議】	10名	1. 運営委員の選任について 2. 審査委員の選任について
第2回 令和4年 7月4日(月)	ふれあい プラザ	8名 (監事 1名を 含む)	1. 令和3年度亀岡市共同募金委員会決算報告について 2. 令和4年度亀岡市共同募金委員会事業計画及び予算について 3. 令和4年度共同募金配分金助成事業の助成団体審査・決定について
第3回 令和4年 9月22日(木)	ふれあい プラザ	9名	1. 令和4年度歳末たすけあい運動について 2. 令和4年度共同募金配分金助成事業の助成団体審査・決定について(2次助成)
第4回 令和5年 3月15日(水)	提案書 【書面決議】	7名	1. 令和4年度歳末たすけあい運動募金の配分実績について 2. 令和5年度共同募金配分金助成事業計画(案)について 3. 亀岡市共同募金委員会 会則等の一部改正について

2. 地域福祉推進事業

(1) 暮らしのサポートサービス事業

【事業趣旨】

暮らしのサポートサービスは、日常生活を営むのに支障があり、何らかの理由で他の福祉サービスの利用等が困難な世帯に対し、市民の参加と協力により、非営利のボランティアな活動を基盤とした住民相互の助け合いによる福祉サービスを供給することにより、在宅福祉の充実と市民の福祉活動への積極的参加を促進することを目的とする事業です。

【支援内容】

○家事援助

- ・掃除（居室、風呂掃除、窓拭き等）
- ・洗濯・買物・調理・庭の草引き
- ・入院中の病院での洗濯や買物 ・その他

○外出同行

- ・病院、役所、買物等の外出時の付き添い

【活動実績】

○ 会員数

- ・協力会員（実数） 31名（内、新規会員 4名）
- ・利用会員（実数） 65名（ ” 15名）

○利用状況実数

- ・外出同行：受診の同行11件
- ・家事援助：掃除49件 洗濯3件 買い物17件 調理5件 病院での洗濯・お遣い0件 軽作業21件 その他1件
- ※「掃除と買い物」の様に組み合わせての利用を含む。
- ※ その他…話し相手、一緒にお留守番等。

○年度別活動実績

年 度	利用会員数（月平均）	協力会員数（月平均）	活動回数
令和2年度	20.9人	12.7人	686回
令和3年度	17.6人	11.3人	589回
令和4年度	22.4人	14.9人	706回

○協力会員研修・交流会

- ※ 研修交流会を企画したが参加希望者が集まらなかったため開催を見合わせました。

(2) 亀岡市高齢者介護予防拠点活動支援事業

高齢者介護予防拠点事業は、運動・口腔などに係る介護予防に重点を置いた取り組みを行っており、今年度は身体と指先を動かすことにさらに力を入れた取り組みをすすめました。音楽に合わせて有酸素運動を行うことで、運動機能の向上や転倒予防に努めています。また、笑いヨガ、脳トレ・パステルアートを行なうことにより脳の活性化をはかっています。高齢者の生きがいとして、集中力を高める事が出来る書道にも取り組み、健康づくりと日常動作訓練や趣味活動、レクリエーションなどの機会を提供しています。今年度は、特にお手玉ボードを使い、筋力低下防止と計算することで脳の活性化に力を入れました。今年度は45回（前年度比+12回）で延利用人数は357人（前年度比+116人）となりました。遠方の方には送迎を始め、ご利用者様に喜んで頂いています。

【実施場所】

○曾我部いこいの家

毎週水曜日（年末年始・祝日を除く） 午前10時30分から午後2時30分まで

【実施内容】

健康チェック、体操、脳トレ、日常動作訓練、教養講座、手芸、趣味活動

○活動状況

	曾我部いこいの家	
	活動回数（回）	延利用人数（人）
令和2年度	35	252
令和3年度	33	241
令和4年度	45	357

- ※ 協力会員の登録は5名 一日の担当は2名

【事業成果】

定期的に通われ、運動や趣味活動に積極的に取り組まれています。自宅においても作品作りや脳トレなどに取り組まれるなど、楽しみながら覚えておく努力もされています。また来所されている皆さんと会話を楽しみ関わりを持っていただくことで、生きがいと介護予防につながっています。新型コロナウイルス感染予防のため、開催を控えたことにより、少し、筋力や認知機能の低下がみられました。平成13年度のスタートから継続して参加されている利用者も多く、毎週参加が筋力や認知機能の低下防止につながっていることがよくわかりました。介護予防を目的としているこの事業の大切さが成果として表れています。

(3) 福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）

【事業趣旨】

福祉サービスは、自らの意思と責任で、必要なサービスを選び、サービス事業者と対等な関係で契約を結ぶことが基本です。しかし、自分の判断能力に不安がある方は、例えばどんな福祉サービスがあるのか、どうすれば福祉サービスを利用できるのか、さまざまな場面で判断に迷い、適切なサービスを利用できない場合があります。また、毎日の暮らしに必要なお金の出し入れに困ったり、訪問販売による過剰な物品の購入などのトラブルに巻き込まれる場合も想定されます。

福祉サービス利用援助事業は、そうした方々の個人の尊厳と利用者自身の意思決定を保持し、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理を社会福祉協議会が支援することで、誰もが地域で、“いきいき”と“安心して”暮らせるようにお手伝いする事業です。

【支援の内容】

○福祉サービス利用の支援

- ・福祉サービスについての情報提供
- ・福祉サービスの利用手続き援助（申込手続きの同行、代行）
- ・福祉サービス利用料の支払い等

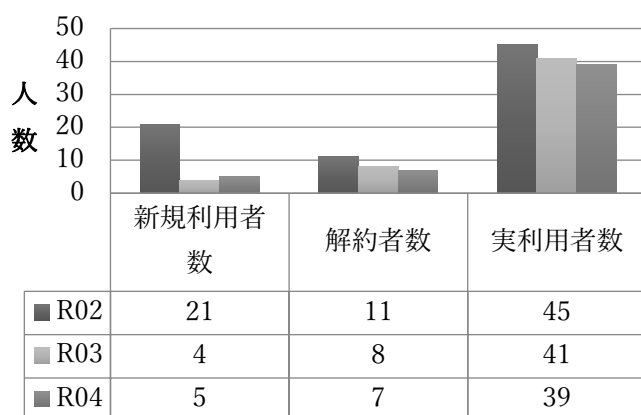
○日常的な金銭管理の支援

- ・年金や福祉手当などの受領手続き
- ・税金・公共料金・医療費・光熱費・家賃などの支払い
- ・日常生活に必要な預貯金の払い戻し、預け入れ、解約の手続き
- ・日常生活支援に必要な通帳・印鑑の預かり
- ・その他、書類等の預かり

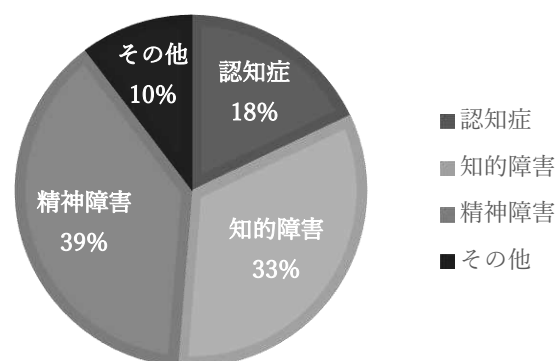
【活動実績】

年 度	活 動 実 績				相談状況(件)
	生活支援員(人)	専門員(人)	利用者数(人)	活動回数(回)	
令和2年度	18	2	45	1,089	36
令和3年度	16	2	41	1,113	35
令和4年度	14	3	39	1,179	56

新規・解約・実利用者数 推移



実利用者 類型内訳



【事業成果】

近年、重層的課題を抱えたご利用者（契約待機者含む）が増加しており、その傾向は年々強まっています。契約前から複数回にわたる訪問や面談、ケース会議、関係機関との連絡調整が必要になるなど、初回相談から契約までに時間を要し、1人の専門員にかかる負担が増大傾向にあります。契約状況では、新規契約数は5名で令和3年度と比較して1名の増加、年度末ご利用者数は39名で令和3年度と比較して2名の減少となりましたが、支援を必要とする方と適時適切に契約できるような可能な限り新規契約に取り組みました。

さらに、支援をとおしてご利用者の悩みや困りごとを把握した際には、その内容に応じて、生活福祉資金貸付事業、引きこもり家族教室、くらしのサポートサービス事業など、社協内の他事業と連携して問題解決に取り組み、担当業務を超えて組織横断的に対応することができました。

(4) 生活福祉資金貸付事業

【事業趣旨】

所得が少ない世帯、障害者、療養や介護を必要とする高齢者がいる世帯を対象に、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、安定した生活を送れるようにすることを目的とし実施しました。

【資金種類別内容及び実績】

○通常貸付

① 総合支援資金

失業者等、日常生活全般に困難を抱えておられる方に、経済的自立を支援することを目的とした貸付金ですが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、日常生活の維持が困難となっている世帯を対象に特例総合支援資金貸付が9月末まで運用されていました。その影響もあり、通常貸付の総合支援資金の申請件数は0件となりました。

資金内種別	件数(件)	決定金額 (円)
生活支援費	0	0
住宅入居費	0	0
一時生活再建費	0	0
合計	0	0

② 福祉資金

低所得者や障がい者・高齢者世帯を対象に、生活の安定を目指すことを目的として、必要な資金の貸付と担当職員による相談支援を行いました。

資金内種別	件数(件)	決定金額 (円)
福祉費	2	479,000
緊急小口資金	4	350,000
合計	6	829,000

③ 教育支援資金

低所得世帯に属する方が学校教育法に規定する高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校に就学するのに必要な経費の貸付と担当職員による相談支援を行いました。

資金内種別	件数(件)	決定金額 (円)
教育支援費	26	9,591,000
就学支度費	30	12,412,000
合計	56	22,003,000

○特例貸付

① 特例緊急小口資金

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯を対象に少額の費用の貸付を行いました。

資金内種別	件数(件)	決定金額 (円)
緊急小口	113	22,600,000
合計	113	22,600,000

② 特例総合支援資金

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯を対象に生活再建までの間に必要な生活費用の貸付を行いました。

資金内種別	件数(件)	決定金額 (円)
総合支援資金	109	60,600,000
合計	109	60,600,000

【事業成果】

令和2年3月25日から受付開始となった『新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯に対しての特例貸付』（特例貸付）が、令和4年9月末で受付終了となり、開始時からの総合計が、3,388件（14億6632万円）となりました。

た。今年度から特例貸付の償還免除・償還猶予申請が開始となり、多くの償還相談が寄せられました。コロナ禍以前に比べ生活に困っている世帯からの相談が増加しており、福祉資金・教育支援資金の貸付実績が昨年度と比べ大幅に増加しました。相談があった際には、状況を把握し、貸付対象の有無に関わらず、生活相談支援センター・フードバンク等と連携し支援を行いました。

また、今年度は京都府からの「物価高騰対策緊急生活支援事業」を受託し、食料・生活必需品（5千円相当）を配布するとともに、配布の機会を通じて生活の相談受付も行いました。

今年度も、本市内の中学校8校の教職員（スクールソーシャルワーカーを含む）を対象とした『教育支援資金貸付制度についての説明会』と保護者向けの教育支援資金の案内用紙配布を行いました。今後も中学校・高等学校との連携を図っていくこととします。

(5) 福祉金庫資金貸付事業

【事業趣旨】

亀岡市民であって、自立更生の意欲のある世帯及び、特に必要と認める要援護世帯などに資金を貸付け、その生活の安定と自立更生に役立たせ、社会福祉の増進を図ることを目的とし、不時の出費などによって、最低生活を脅かされる恐れのある世帯、要援護世帯など、他からその必要な資金を得ることが困難な方に対して貸付を実施しました。

【貸付および償還実績】

令和4年度貸付分		令和4年度貸付分償還額	
貸付件数	7件	償還金額	71,000円
貸付金額	123,000円		

※ 貸付額： 1件2万円以内

※ 償還期日： 1年以内

※ 利息： 無利子

【事業成果】

今年度は貸付件数・金額とも前年度に比べて大幅に増加しました。給料・年金支給日までの生活費のつなぎとして、相談があった際には状況をしっかりと聞き取ったうえで本資金貸付が必要と判断した世帯については、柔軟・迅速に貸付対応をしました。

(6) 生活支援体制整備事業

令和4年度は、3年を1期とする亀岡市第8期介護保険事業計画（令和3年度から令和5年度）の2年目にあたる。本年度より「第2層協議体（準備会）」が設置され活動をはじめた。また、第1層生活支援コーディネーター、第2層生活支援コーディネーターが協力して地域を訪問し様々な地域活動者や団体とつながりながら事業展開し、以下について特に取り組んだ。

【取り組み目標】

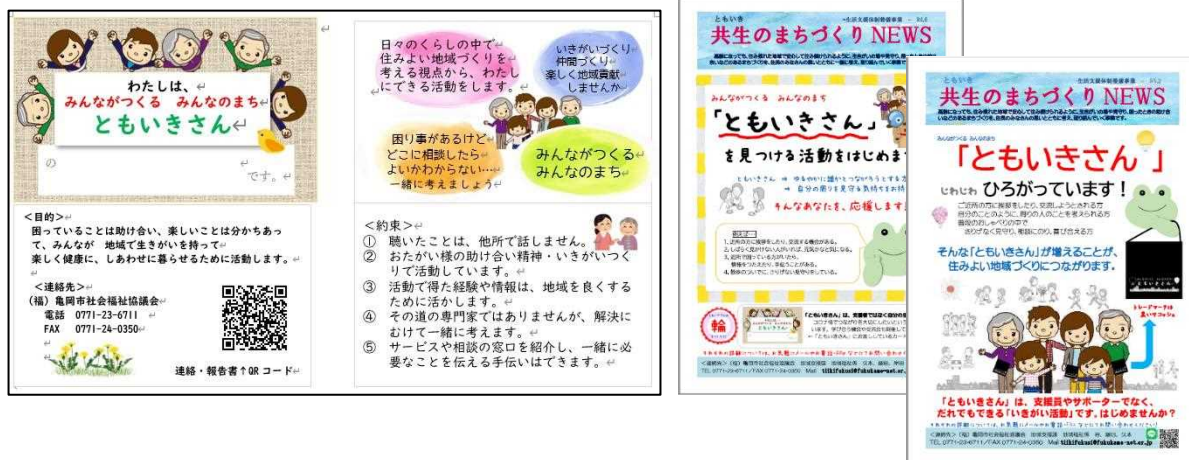
- (1) 「ともいきさん」の展開-支え合いの意識を持った住民を増やすこと
- (2) 地域関係者・地域で活動する住民・関係団体とのつながり、住民主体の活動を活性化し、地域資源を増やしていくこと
- (3) 課題解決に向けた協働の取り組みが始まることへの働きかけ
- (4) 亀岡市の地域実態にあった「協議体」を考える

ア 令和4年度の取組

① 「ともいきさん」の展開-支え合いの意識を持った住民を増やすこと

「ともいきさん」は、「身近な人に対する見守りや支え合いの意識を持って地域で生活されている住民」で、そういった活動をされている住民と対話し、「あなたの活動は、まさに「ともいきさん」です」という意識づけをおこないながら生活支援コーディネーターと関係構築をおこなっていく、住民のネットワークづくりの活動である。

第1層協議体メンバーのうちの住民メンバーで構成された令和3年度の「実務者会議」（本年度から「第2層協議体（準備会）」に移行）の地域調査を踏まえた協議で、今の亀岡市に必要な地域資源として創出したものである。また民生委員児童委員への説明の中で、その立場は、支援者やサポーター等のように登録制でない、住民の自由な生きがい活動であることを整理してきた。



【取組み内容】 「ともいきさん」普及活動

令和3年度、4年度のそれぞれ年2回の「共生のまちづくりNEWS」の全戸配布で広報を行い、本年度から本格的に住民の中に展開をはじめた。

普及方針として、広報し賛同者を増やしながらかも、一挙に活動者数を追求するのではなく、ふれあいサロンのスタッフをはじめとした地域活動者と生活支援コーディネーターがつながり、それぞれが実践している活動の聞き取りや相談対応の中で、「ともいきさん」としての意識を確認しながら、「賛同者」を増やしていく。その方々との継続的なつながりの中で、見守りや支え合いにつながる活動をされている方を「実践者」として、「ともいきさんサコッシュ」を渡し生活支援コーディネーターとより強い関係構築をおこなっていく方法を取っている。

【取組み結果】

令和4年度には、ふれあいサロンへの訪問（62件）やサロン相談、出前講座により、243人の賛同者と113人の実践者を築くことができた。（詳細は、訪問データ参照） また、23自治会中の12の自治会より「ともいきさん」活動を知っているという回答を得られ、初めて説明を聞く自治会長からも好意的な反応を得られた。「ともいきさん」という活動名は十分ではないが一定の周知がすすみつつあり、「ともいきさん」の活動事例もあつまりつつある。

圏域	賛同者(人)	実践者(人)
亀岡地域	22	21
南部地域	25	11
中部地域	56	20
西部地域	35	11
川東地域	30	21
篠町	24	12
つつじヶ丘地域	37	17
その他	14	
合計	243	113

「ともいきさん」の活動内容は地域や個人によりさまざまであるが、自発的な報告や相談から把握できた活動事例は以下のような内容である。

	内 容	報告件数(件)
見守り活動など	安否確認、声掛け、訪問、一緒に散歩をする 地域包括支援センターへつなぐ	10
生活支援	ワクチン接種手伝い、手続き等の手伝い、修繕、蛍光灯交換、資源ゴミ分別手伝い、日曜大工	9
認知症の方への対応	認知症の方へのサポート、日常生活支援	2
難病の方への見守り	ご近所のパーキンソン病の方の見守り	1
自治会の事業への協力	自治会事業への参加よびかけ	2
地域の交流促進	ふれあいサロン運営のサポートなど	10

【今後の課題】

「ともいきさん」がだれもが安心して住み慣れた地域で暮らしていける「共生のまちづくり」の地域資源として機能していくためには、地道に普及活動にとりくみ、実践者を増やしていく必要がある。また、今は個々の「ともいきさん」活動者がそれぞれ実践されているだけであるが、実践者が他の実践者と交流できる機会を提供することも必要となっている。亀岡市生活支援体制整備推進協議会（第1層協議体）でも委員から意見が出された、「ともいきさん」活動で生じる万一トラブルへのサポート体制についても検討を行う。

- ・ 数的目標でなく、理解者実践者を地道に増やすこと
- ・ 実践者の経験交流の場を開催すること
- ・ 実践内容事例を広報すること
- ・ 実践者の万一のトラブルの際のサポート体制を確立すること

②住民主体の活動を活性化し、地域資源を増やす活動

(i) ふれあいサロンの育成

生活支援体制整備事業において、高齢者の通いの場やふれあいサロンは、フレイル予防や相互のゆるやかな見守りが行われる場（地域資源）として重要な役割を果たしている。コロナ禍で活動がしにくい状態を経て本年度より従来通り活動が再開できるようになってきた。また、ふれあいや交流の場の大切さが改めて住民の中で意識されるようになってきている。

ふれあいサロン訪問を毎年積極的におこない関係構築ができているため、市社協には各地のふれあいサロンのスタッフが気軽に相談に来られる。行事保険の手続きや、体操や手芸等の講師依頼や開催内容の相談など気軽な運営相談のため日常的に来館される。

生活支援コーディネーターの関わりとして、以下のABCのポイントでふれあいサロンの育成に取り組んだ。

【取組み内容】

A 歩いて行けるエリアでの新規サロンの立ち上げ支援

「共生のまちづくりNEWS」裏面で各地のふれあいサロンの紹介を掲載し2回の発行により毎回10件程度の問い合わせがあった。その中で、ふれあいサロンの立ち上げ相談では、運営相談（スタッフ集め、活動内容の企画、助成金「赤い羽根共同募金」の申請支援など）を継続的におこない、その中から7団体がこの事業とつながりを持つふれあいサロンとして活動をはじめた。

ふれあいサロン新規立ち上げ団体

※住民の元からあった集まりがふれあいサロンとして登録した場合も含む

はなの会（亀岡地区）、南條シニアサロン（曾我部町）、フラワー会（蕨田野町）
オープンハウスきんようかい（蕨田野町）、いこいの広場「スマイル」（千代川町）
湯井ふれあいサロン（千代川町）、小林区民ふれあい憩いの場（千代川町）

B 既存サロンの持続可能な形での継続支援に取り組み

亀岡市では10年以上の活動歴のあるふれあいサロンが20団体以上あり、自治会や民生委員児童委員など団体が主催するものは、スタッフの世代交代を行いながら継続できているところもあるが、多くは思いをもった主体的な住民により運営を支えられており、スタッフの高齢化の中で課題を抱えており相談が増えてきている。新しいスタッフへの運営移行の伴走支援や、活動内容の見直しや活動内容のハードルを下げるなど持続可能な形の提案など丁寧な相談対応により継続支援をおこなった。

その中で特に継続的に相談として関わったケースについていくつか内容を紹介する。

【A Bにかかる主な相談事例】

傾向として、「スタッフの世代交代」や新規立ち上げでは地域の老人クラブが解散や活動休止になった中でのつながり継続として「ふれあいサロン」の立ち上げを検討するケースが増えてきている。

対 応 日	内 容	相 談 者	対 応 者
令和4年6月23日(木)	スタッフの高齢化に伴う、世代交代・内容見直しの相談	宮前町猪倉ふれあいサロン12名	1名(社協)
令和4年6月30日(木)	民生委員交替に伴う新任スタッフへの伴走支援	宮前町民生委員他1名	1名(社協)
令和4年7月21日(木)	スタッフの高齢化に伴う、世代交代・内容見直しの相談(継続)	宮前町猪倉サロン13名	1名(社協)
令和4年8月24日(水)	本梅町中野区での新規サロン立ち上げに伴う助成金相談	本梅町中野区(新規)スタッフ2名	1名(社協)
令和4年11月15日(火)	老人クラブの解散後の芦ノ山区サロンの立ち上げ相談	穂田野町芦ノ山区長 民生委員、住民9名	1名(社協)
令和4年12月16日(金)	老人クラブの解散後の芦ノ山区サロンの立ち上げ相談(継続)	穂田野町芦ノ山区長 民生委員他8名	1名(社協)
令和5年2月16日(木)	曾我部地区社協にかかる運営相談	曾我部地区社協会長	1名(社協)
令和5年2月20日(月)	老人クラブの活動停止後のサロン立ち上げ相談	常磐町住民	1名(社協)
令和5年2月17日(金)	老人クラブの活動停止後のサロン立ち上げ相談	旭町民生委員(美濃田地区)	1名(社協)
令和5年3月9日(木)	味噌づくりサークルの解散後のサロン立ち上げ相談	馬路町住民 3名	1名(社協)
令和5年3月24日(金)	大井町南金岐「笑和会」老人クラブ解散後の居場所支援	世話役 1名	1名(社協)

C ふれあいサロンの機能強化

地域に根差し活動するふれあいサロンのスタッフの方に、サロンの開催のための活動だけでなく、より広い視野で参加されていない地域の方にも目をむけてもらえるような働きかけや、サロン運営の大変さの中で孤立しないように他のサロンスタッフとの交流の場や研修の場を提供することにも重点を置いてきた。

交流・研修の場の提供

開催日	内容	参加団体	参加者
令和4年8月25日	サロンなんでも話そう会	10団体	31名
	(対象) ふれあいサロンスタッフ (内容) 5グループに分かれて、自己紹介、各サロンの取り組み内容やコロナ禍でのサロン運営などについて自由に意見交換。「ともいきさん」の説明。健康増進課からフレイル予防の出前講座の紹介。		
令和4年11月21日	サロン活動者研修・交流会	27団体	46名
	(対象) ふれあいサロンスタッフ (内容) 参加者同士の交流、団体同士のつながりづくり 「ともいきさん」の説明と活動参加者を募る		

ふれあいサロンの通常の活動以外に、高齢者の見守り訪問活動や地域におけるつながり強化のための新たな取り組みをはじめようとする団体には、「ともいきさん」として活動を後押しする支援をおこなった。

(事例)

内 容	団 体
サロン開催日以外に見守り訪問を行う	東つつじヶ丘ほっこりサロン、亀岡地区中部(内丸)カフェ、西別院町べついんいきいきサロン
子ども会とのコラボによる「夏祭り」の開催	千歳町国分ふれあいサロン会
サロン参加者向けのボランティア送迎支援の立ち上げ	旭町歌声あさひ

【今後の課題】

生活支援コーディネーターにより、新規サロンの立ち上げ支援や既存団体への継続支援や機能強化の働きかけなどを精力的に行ってきたが、現在地域には100を超えるふれあいサロンが活動されており、日常的に地域に出向くことができる生活支援コーディネーターが2名であり対応できる数に限界があった。

今後は、地域を積極的に訪問し安定的に活動できるように、生活支援コーディネーターを増やすことが必要である。

(ii) 事業周知および地域活動や生活支援ニーズの聞き取り調査

【取組内容】

23町自治会を訪問し、自治会長との対話により、生活支援体制整備事業の取組みの周知や、各町の住民の自主的な地域活動の状況や、地域の生活課題や住民ニーズの聞き取りを行った。また地域包括支援センターが主催する各地の「地域ケア推進会議」に参加し地域情報の収集をおこなった。それらの情報を集約し「地域カルテ」の更新をおこなった。

【取組結果】

自治会訪問による聴き取り内容	
1	新しいふれあいサロンやサークル活動など通いの場の情報
2	住民や民間事業所のおこなう「地域にある買い物支援サービス」情報
3	買い物支援、移動支援、交流の場など地元ではじまっている取り組み情報
4	「ともいきさん」を知っていますか

- [1] 8つの自治会から新しいふれあいサロンやサークル活動の情報が寄せられ、自治会としても関心を持っていることがうかがえた。亀岡市では、各町でふれあいサロン以外でも地域住民による自主的な趣味の集まりや体操教室、文化サークルなど多彩な活動が開催されていることが回答された。
- [2] 地域資源調査として「地域にある買い物支援サービス」をされている事業所があるかとの質問では、東別院町、葎田野町、本梅町、畑野町、宮前町、千代川町、馬路町、篠町からあるという回答があった。その他市内の電器店や本屋などで、顧客への配達や設置サービスが実施されている
- [3] 移動支援サービスでは、従来からある東別院町自治会、宮前町神前区(任意団体)、馬路町(ふれあいサロン送迎)、保津町、旭町、篠町(西山区)の取り組み

に加え、新たに本年度から西別院町が地区社会福祉協議会事業として、買い物送迎事業を始められた。

[4]「ともいきさん」を知っていますかという問いには、23町のうち12の自治会から知っているという回答を得た。

<地域のニーズと取組の整理>

自治会や地域ケア推進会議や地域の関係者から聴き取りした各町の情報を、似通った地域性ごとに整理をおこなった。

町名	地域の特徴	地域からの声	取組み
東別院町 西別院町 畑野町 旭町 本梅町 宮前町 東本梅町	<ul style="list-style-type: none"> 旧村からの長いつながりが集落ごとの取組みや顔の見える関係がある。 少子高齢化、若者の流出が進み、独居高齢者世帯等が増えている。 商店や病院等、医衣食住の資源が遠い 集落や団地が町内に点在し、一軒一軒の距離が遠い。耕作放棄地、空き地空き家の増加。 	<ul style="list-style-type: none"> 免許返納後の通院、買い物、交流等の移動手段に困る。 核家族化、独居高齢者の増加により家の中の様子が分からなくなってきた。(昔は把握しやすかった) 介護保険で何が利用できるか分からない。 認知症に対して理解不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいサロンや子育てサークル 自治会やサロン団体等による見守り活動 住民主体の移動支援(買い物通院送迎など) 移住促進の取組み 高齢者への生活支援 道の駅や青空市の開設 ご近所支え合いマップ 福祉施設との災害時協定
菅我部町 吉川町 穉田野町 馬路町 千歳町 河原林町 保津町	<ul style="list-style-type: none"> 旧村からの長いつながりが集落ごとの取組みや顔の見える関係がある。 少子高齢化、若者の流出が進み、独居高齢者世帯等が増えている。 地元商店やコンビニ、病院が町内にある。 村時代の伝統自治の継承。 	<ul style="list-style-type: none"> 田畑を返上した男性の交流や活躍の場がない。 孤独死が増えないか心配。 旧地区と新興住宅の融合の課題。 古い新興住宅地や府営団地のつながりの希薄化と高齢化。 防災意識が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいサロンや子育てサークル 自治会やサロン団体等による見守り活動 住民主体の移動支援(買い物通院送迎など) 移住促進の取組み 認知症予防と理解に対する取組み 住民主体のまちづくり会議 高齢者支援委員会の設立
大井町 千代川町 篠町	<ul style="list-style-type: none"> 市内中心部からの距離が5km未満。 農地が開拓され、新興住宅地が徐々に広がり、人口が増加している。 大規模な団地や住宅ができ、若い世代や児童数の増加。 農工商住交通インフラが適度に混在している。 	<ul style="list-style-type: none"> 旧地区と新興住宅の融合の課題。 新興住宅地以外では高齢化が進み、免許返納後の通院手段に困っている。 情報交換する場が少なく、地域の生活課題を共有する機会がない。 人口は増えているが、自治会加入率は低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいサロンや子育てサークル 自治会やサロン団体等による見守り活動 文化振興、サークル活動や介護予防
亀岡地区 東部 中部 西部	<ul style="list-style-type: none"> 町会を中心に互助力が強い。 歴史ある城下町エリア。 商店や医療機関が整っている。 UR団地がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 空き家がマンション等になり、マンション住民との交流は難しく把握しにくい。 地域の居場所づくりに必要な公的な会場不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいサロンや子育てサークル 自治会やサロン団体等による見守り活動 町会への自治会のサポート 困りごと相談連絡網の作成 自治会未加入の方への情報提供
東つっじヶ丘 西つっじヶ丘 南つっじヶ丘	<ul style="list-style-type: none"> 各団体が自ら福祉的な取組みを進めている。 学校やスーパーもあるので比較的便利。 ベッドタウンとして大規模に開発された地域。 バス網は整備されているが、坂道が多い。 門から玄関にかけて階段がある住宅が多い。 比較的水害の恐れが低い地域。 	<ul style="list-style-type: none"> 住民の入れ替わりが激しい。 地域への愛着が薄い。 坂道が多いため、高齢者や障がい者の買い物等の外出が心配。 住宅地ができた時に移住してきた方が、今も中心となって地域活動を担っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいサロンや子育てサークル 自治会やサロン団体等による見守り活動 コミュニティセンターを活用して様々な団体が活動している。(毎月約25団体) 小学生と高齢者との世代間交流

【今後の課題】

町ごとの地域課題や住民ニーズ、地域にある活動者団体などの状況がある程度把握されてきた。各地域ではさまざまな活動が始まっていることがわかってきた。今後は、生活支援コーディネーターの地域担当制をしき、地域活動者と生活支援コーディネーターが顔の見える関係を築き、「地域の強み」に着目し、地域により深く継続的につながりながらそれぞれのニーズに基づく住民主体の地域活動を側面支援していく必要がある。

③課題解決に向けた協働の取組み創出への働きかけ

だれもが安心して住み慣れた地域で暮らしていける「共生のまちづくり」を進めていくには、主体的な住民の取組みを支援するだけでは十分ではない。地域にある多様な団体の協働し地域課題にむけての取組み(まちづくり等)がはじまっていくことも必要である。そのために、まずは生活支援コーディネーターが地域の関係団体、関係者の集まる場へ出かけての情報提供や、地域の共通認識づくり・ネットワークづくりにつながる支援をおこなう。

【取組み内容】

- (i) 地域情報共有やネットワークづくり
- (ii) 課題解決に取り組む住民主体の活動への伴走支援

【取組み結果】

(i) 地域情報共有やネットワークづくり

第1層生活支援コーディネーターにより、地域関係者の集まる場に参加し、「共生のまちづくり」の啓発、地域情報の提供と連携づくり、関係者との顔の見える関係構築をすすめた。

・地域ケア推進会議等への参加

地域包括支援センターが主催する「地域ケア推進会議」に出来る限り参加をおこなった。圏域で開催された中部地域（吉川町、礪田野町、大井町、千代川町）西部地域（本梅町、東本梅町）、町ごとの開催（亀岡地区中部、東別院町、曾我部町、宮前町、千歳町、河原林町、保津町篠町、南つつじヶ丘）を合わせて、14町対象の地域ケア推進会議に参加した。町により自治会役員や民生委員児童委員の他、参加されている団体に違いがあるが、関係者と地域情報の共有をおこなった。

・各地のニーズに基づく住民活動（取り組み）へ連携

地域により通例の自治会活動以上に、自治会や地域関係者の連携により独自の取り組みを活発におこなっている。生活支援コーディネーターが参加し連携づくりをおこなった。

訪 問 日	内 容	訪 問 先	訪 問 者
		対 応 者	
令和4年4月25日（月）	大井町文化振興会役員会	大井町文化振興会 役員（6名）	2名（社協）
令和4年7月18日（月）	東本梅町自治会「防災講習会」	東本梅町自治会役 員、区長、消防	1名（社協）
令和4年7月20日（水）	災害時の対応相談	宮前町自治会長	2名（社協）
令和4年9月5日（月）	千歳町自治会安全安心まちづくり 会議打合せ	千歳町自治会長	2名（SC・社協）
令和4年9月24日（土）	千歳町自治会安全安心まちづくり 会議	千歳町自治会役員 他（19名）	2名（SC・社協）
令和5年3月12日（日）	河原林町まちづくりフェス	約50名	2名（社協）

(ii) 課題解決に取り組む住民主体の活動への伴走支援

市内の公共交通が十分でない地域では、買い物や通院、ふれあいサロン参加など高齢者の移動手段についての関心が高くなっており、各地で住民主体の移動支援活動が始まっている。それらの今ある活動事例の把握や、取り組みを始めようとする住民グループへ伴走支援をおこなっている。

また、市内の坂道や段差の多い地域では、自立（介護保険サービス非該当）の方であっても、ゴミ出しや回覧版が困難となる方が多く、地域関係者でも関心が高くなってきている。

【取組内容】

- ・今あるサービスや取り組みとのマッチング
- ・今ある移動支援サービス団体との連携づくり、把握と整理
- ・移動支援をはじめようとする団体への情報提供や勉強会の開催
- ・他府県の移動支援サービス情報提供や勉強会

対 応 日	内 容	相 談 者	対 応 者
令和4年4月19日（火）	保津町のゴミ出し支援マッチング	保津町住民・民生委員・ボランティア	2名（社協）
令和4年4月25日（月）	買物支援事業に関する相談	千代川町事業所	1名（社協）
令和4年5月9日（月）	旭町のサロン送迎に関する相談	旭町自治会長	3名（社協）
令和4年6月1日（水）	市老連役員・市高齢福祉課・社協の懇談	市老連役員4名	3名（市2名・社協）
令和4年6月22日（水）	旭町のサロン送迎に関する相談	旭町自治会長他2名	2名（社協）
令和4年6月22日（水）	畑野町移動支援勉強会	畑野町移動支援活動者他9名	2名（社協）
令和4年7月1日（金）	旭町のサロン送迎に関する相談	旭町自治会長他3名	2名（社協）
令和4年7月15日（金）	宮前町湯ノ花平「買物支援」相談	宮前町湯ノ花平「助け合い隊」	2名（社協）
令和4年11月11日（金）	地域の協働から生まれた移動サービスの事例研究会 in 京都	関係する住民団体に案内	社協2名（ZOOM参加）
令和4年11月21日（月）	旭サポートカーの今後の運営に関する関係者会議	旭町自治会長他11名	1名（社協）

【取組結果】

市の周辺地域では、移動支援について関心をもつ住民が増えている。亀岡市内では現在いくつかの移動支援の活動があり生活支援コーディネーターとして個別の情報収集や情報提供につとめてきた。住民ニーズにこたえていくために、市内の移動支援活動者団体が集まり情報共有できる場を今後は開催していく。

④亀岡市の地域実態にあった「協議体」を考える

(i) 亀岡市における「第2層協議体」の推進（第2層協議体（準備会）

昨年度の第1層協議体）において、「第2層協議体（準備会）」が発足した。

【取組内容】

構 成 員：第1層協議体委員のうちのまちづくり会議メンバー

（大石郁夫、小村晴江、藤本邦雄、山本眞之介）

生活支援コーディネーター（寺町亜希子、上田賢（途中退任）、市社協2名）

開催内容：毎月1回定例開催 場所：ふれあいプラザ 世代間交流室

- ・生活支援コーディネーター（第1層1名、第2層3名）による地域情報の報告

と委員による意見交換

・亀岡市における「第2層協議体とは何か」についての協議

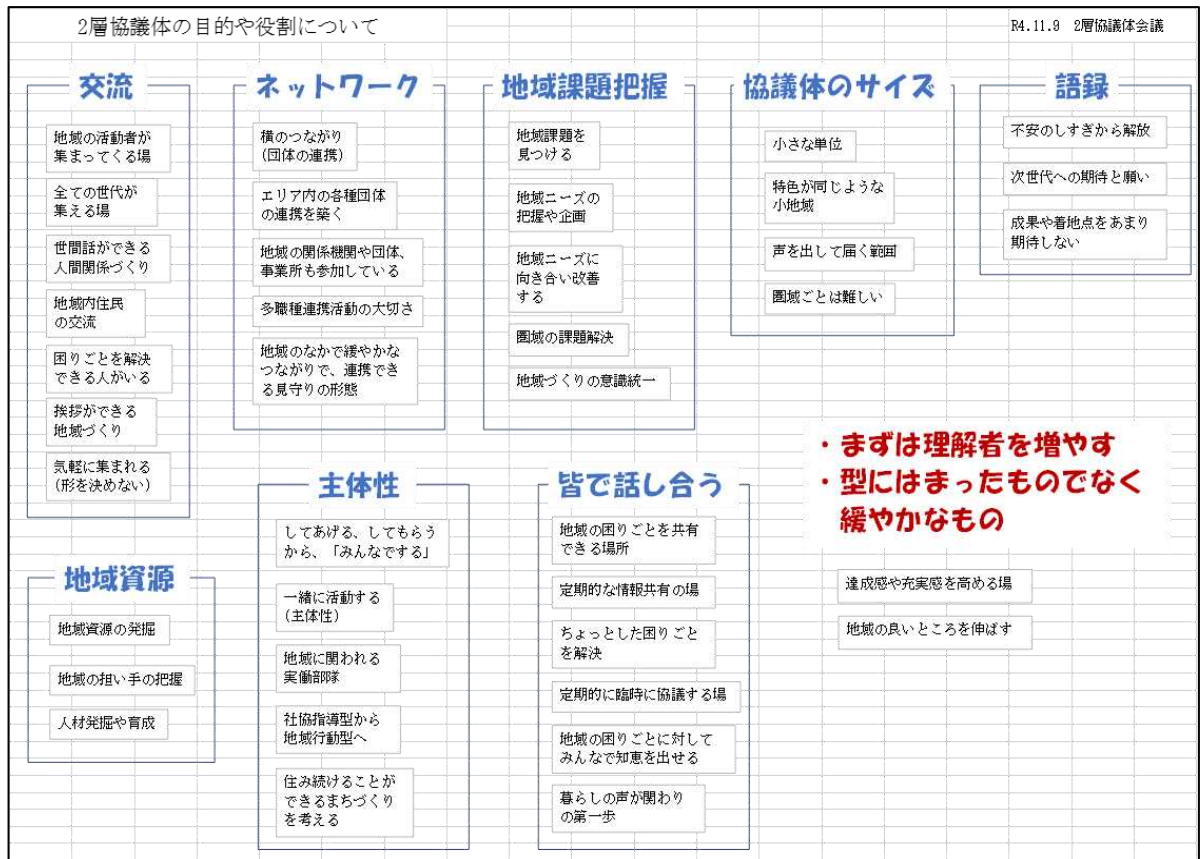
開催日	内容	出席人数
令和4年4月20日（水）	①自己紹介 ②第2層協議体について（役割など） ③第2層SCの活動スタイルについて ④第2層協議体の会議の持ち方について ⑤「ともいきさん」に関する説明 ⑥意見交換	11名
令和4年5月18日（水）	①SC定例会報告 ②各SCから活動報告 ③意見交換（「ともいきNEWSの内容について」、事業推進における考え方について）	9名
令和4年6月15日（水）	①各SCから活動報告（「ごちゃまぜ福祉」について、地域情報、「ともいきさん」展開方法） ②意見交換	10名
令和4年7月6日（水）	①各SCからの報告（中山間地の実情と移動支援、南つつじヶ丘の実情について）意見交換	10名
令和4年8月17日（水）	①各SCから報告（篠町地域ケア推進会議、「ともいきさん」展開活動状況、千歳「ごちゃまぜ交流企画」） ②意見交換	10名
令和4年9月7日（水）	①各SCからの報告（「サロンなんでも話そう会」）、 ②各委員から「いきがい・助け合いサミット」「まちづくり博覧会」等について参加報告、企業CSRとの連携について ③意見交換	8名
令和4年11月9日（水）	①各SCから報告（「ともいきさん」の展開状況、千歳子ども高齢者見守りネットワーク会議）②「第2層協議体」の役割と目的についてのワークショップ	11名
令和4年12月14日（水）	①各SCから報告（サロン活動者研修交流会、河原林町まちづくり会議、「地域ニーズと取組のまとめ」、と「ともいきさん」の展開状況）②地域カルテの整理や充実について ③いきいき健幸ポイントについて ④意見交換（買い物支援について、第2層協議体とはなにか）	11名
令和5年1月11日（水）	①1層SCから報告（地域情報） ②意見交換（「ともいきさん」の整理、支援者ではないこと）③2層協議体の基準や目安について（ワークショップ） ④第1層協議体会議に向けて	8名
令和5年2月8日（水）	①各SCから報告（「共生のまちづくりNEWS」、千歳町での取り組み、サロンBOOK作成）②2層協議体とは何かを意見交換 ③1層協議体会議に向けて	10名
令和5年3月8日（水）	①各SCから報告（吉川町における買い物困難者からの連携事例、千歳町地域ケア推進会議参加）②前回2層協議体（準備会）を踏まえての市の見解と意見交換 ③1層協議体会議に向けて	8名

【取組結果】

本年度は、この会議を軸に、生活支援コーディネーターが把握してきた地域情報を検討しながら、亀岡市における「第2層協議体」の目的や役割を検討し、今後の展開方針を準備会の意見としてまとめ、第1層協議体に報告した。

「第2層協議体」についての委員の意見（まとめ）

- ・ 7つの圏域分けではエリアとして大きすぎる
- ・ 形だけの会議でなく、生活課題の解決にむけての活動である
- ・ 単一のニーズに基づく活動でもよい



(ii) 亀岡市生活支援体制整備推進協議会（第1層協議体）

【構成員】学識経験者、医師会代表、社会福祉法人、ボランティア代表、自治会連合会、南丹広域振興局（保健所）、住民代表、市、市社協

【開催内容】日時：令和5年3月24日（金）14：30～16：00

場所：亀岡市役所 別館3階会議室

（委員13名中、出席11名、欠席2名、）

【開催結果】

報告	生活支援体制整備事業とは（市より）	承認
	令和4年度の取組報告（市社協SC）	承認
	令和4年度「第2層協議体（準備会）」報告	承認
報告	令和5年のテーマ「地域の強み」	承認
	圏域をこえてニーズ別にあつまった住民情報交流の場を第2層協議体ととらえ、3か所以上実施する	承認

	圏域ごとの SC の配置をめざし、市社協で第 1 層 SC 1 名、第 2 層 SC 3 名の配置をおこなう。	承認
--	---	----

(主な意見や懇談内容)

- ・第 2 層協議体は、「圏域にこだわらず、住民ニーズに基づく活動（単一ニーズでもよい）。形だけの組織でなく、中身重視」であるべきという第 2 層協議体（準備会）としての意見が報告された。来年度の「ニーズ別の住民交流会」の開催につなげていくこととなった。
- ・「ともいきさん」活動については、やらされ感なく住民が主体的に活動することは良いことだと思うので、万一のトラブルに備えてサポート体制を整える必要がある。
- ・南部地域や西部地域から訪問診療のニーズが寄せられているとの情報（生活支援コーディネーター）に対して、医師会代表の委員から訪問看護ステーション等との連携も可能ではないかという意見があった。

⑤その他

(i) 生活支援コーディネーターの連絡会議

開催日	内 容	回数	人数
SC ミーティング 4/7、4/15、5/26、 8/4	生活支援コーディネーター意識合わせ	4 回	のべ 18 名
市と SC との定例会 (毎月 1 回)	市高齢福祉課職員と生活支援コーディネーターとの定例会 ※詳細内容下記参照	1 3 回	のべ 91 名
市社協 SC の検討会 10/20、11/7、3/20	生活支援体制整備事業のロジックモデルを検討する	3 回	のべ 13 名

- ・市と生活支援コーディネーター（SC）との連絡会議（定例会）の他に、年度当初は意識合わせのため生活支援コーディネーターのミーティングを臨時で持った。
- ・市社協 SC で、よりよい事業運営のために「ロジックモデル」を学び、目指す目標や初期や中間のアウトカムなど事業の検討をおこなった。

生活支援体制整備事業 ロジックモデル				
活動（市と社協）	初期アウトカム(R5)	中間アウトカム(R3~R5)	最終アウトカム (R6~)	最終方針
第 2 層協議体（自治会レベルを超えた関係者間のネットワーク）を開催し、参加者それぞれで実施している活動の強みを把握する。	既存のコミュニティのネットワークができる			「自分は健康である」と感じている人が多い
サロン交流会を開催し、サロン主催者の意見交換を行う中で、他のサロンにないサロン独自の強み（参加者の見守りを行っている、参加者の得意を生かしているなど）を発見してもらう。	強みを生かしたコミュニティ活動（自治会やサロンなど）ができる	住み慣れた地域で暮らし続けるための資源がある	高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく生活することができる	
サロン交流会やサロン訪問の中で抽出したサロンの強みを生かす活動を支援する。（他団体へのマッチングや運営相談など）				
自治会訪問や地域ケア推進会議を開催することで、地域の現状を把握し、各自治会の強みを記載した地域カルテの更新を行う。				
地域にある民間企業と連携し、企業が持っている資源を生かした活動と自治会レベルの生活支援ニーズとのマッチングを行う。				
ともいきさん交流会を開催し、ともいきさんになったことによる活動の変化を把握する。	地域活動に参加する人が増える			
現ともいきさんからの繋がりや、新たなともいきさんにつながる。				
ともいきさんの活動を発信する。（広報紙「ともいき NEWS」、SNS）	ともいきさんの理念を理解し、活動する人が増える			
自治会訪問やサロン訪問でともいきさんの理念を啓発する。				

・市とSCとの定例会内容

開催日	内容	出席人数
令和4年5月12日（木）	①2層協議体会議報告（前回（4月）の報告・今後の方向性）②各SCの今年度の活動計画について	8名
令和4年6月2日（木）	①各SCからの報告 ②意見交換 ③生活支援体制整備事業推進に係る制度設計を理解するためのミニ講座1	8名
令和4年6月30日（木）	①生活支援体制整備事業推進に係る制度設計を理解するためのミニ講座2 ②報告事項（各SC・「ともいきさん」の地域展開）③意見交換	8名
令和4年7月28日（木）	①いきいき健幸ポイント制度モデル事業について ②協議事項（移送支援について） ③報告事項（各SCから）	8名
令和4年8月25日（木）	①報告事項（各SCから）②協議事項（生活支援サービス情報ブックの作成について・共生のまちづくりNEWSについて）その他	8名
令和4年8月26日（金）	生活支援体制整備事業の評価方法について（ワークショップ）	7名
令和4年9月22日（木）	①報告事項（各SCから）②協議事項（第1層協議体について・第2層協議体（準備会）の運営について）③今後の予定について（SC定例会・第2層協議体会議・いきいき健幸ポイントワークショップについて）	5名
令和4年10月20日（木）	①報告事項（各SCから）②第1層協議体会議について（開催時期・ロジックモデル作成）ほか	7名
令和5年1月5日（木）	①報告事項（各SCから）②前回2層協議体（準備会）の振り返り ③2層協議体の認定基準について ④1層協議体会議に向けて	7名
令和5年2月2日（木）	①報告事項（各SCから）②前回2層協議体（準備会）の振り返り ③2層協議体の認定基準について ④1層協議体会議に向けて	5名
令和5年2月21日（火）	①報告事項（各SCから）②2層協議体（準備会）を踏まえての市の見解 ③1層協議体会議に向けて	7名
令和5年3月1日（水）	令和5年度契約仕様書に関する打合せ	6名
令和5年3月23日（木）	①報告事項（各SCから） ②1層協議体会議に向けて（松田会長との議事進行打合せ）	7名

（ii）第1層生活支援コーディネーターの活動

【第1層生活支援コーディネーターの業務内容】

- a. 関係団体（自治会、民生委員児童協議会、地域包括支援センター等）の理解促進と関係構築
- b. 地域情報の収集と地域活動者団体との連携
- c. 地域包括ケア推進における専門職との関係づくり（地域ケア個別会議参加）
- d. 地域包括支援センターと連携による地域づくり取組み（地域ケア推進会議協力）
- e. 不足する資源の創出にむけたとりくみ

【取組結果】

生活支援コーディネーターとして前述の取り組み目標（1）（2）（3）を推進しているが、重複する部分が多いため、第1層生活支援コーディネーターとして特に取り組んだ項目に関して記載することとする。

- a. b. d 「共生のまちづくり」に係る連携づくりに取組

	内容	訪問や懇談
関係団体	自治会、民生委員児童委員協議会、地域包括支援センターなど	24回
ふれあいサロン	「ともいきさん」の広報や活動者を増やす働きかけ 「共生のまちづくり」啓発、出前講座	35回

自治会・ 地区社協	「共生のまちづくり」事業説明、「ともいきさん」活動の説明、地域情報の聴き取り、活動支援など	61回
行政機関 ※高齢福祉課以外	情報政策課、市民力推進課、健康増進課、桂川道路交通課、地域福祉課、自治防災課、環境政策課	8回
民間事業所	UR、京都生活協同組合、京都タクシー、京都新聞社、いいのデイ、いいの居宅、松花苑みずのき、ワークスおーい、友愛園亀岡安心サポートハウス、花ノ木医療センター、ポポクラブ、ナガウメ商店	15回
地域ケア推 進会議	中部地域（吉川町、蕨田野町、大井町、千代川町） 西部地域（本梅町、東本梅町） 町ごとの開催（亀岡地区中部、東別院町、曾我部町、宮前町、千歳町、河原林町、保津町、篠町、南つつじヶ丘）	14町

e. 不足する資源の創出にむけたとりくみ

前述（１）（２）（３）の取組を推進の中においても、本年度特に意識して取り組んだのは、住民の切実な生活課題である免許返納後の買い物や通院などの移動手段の課題である。

亀岡市内各地で近年始まっている「住民主体のボランティア移動支援活動」の実施主体との連携やその活動状況の把握、移動支援に関心をもっている住民への情報提供や依頼をうけての勉強会の開催などに取り組んだ。

買い物支援に関しては、地域資源発掘のため地域の個人商店への聴き取りを行い、代替わりで移動販売をはじめたいという事業所への伴走支援をおこなった。

一人の買い物困難者への支援からの連携の可能性

生活のサポートが必要となっても親族協力を得られない高齢者は確実に増えており、吉川町の府営住宅で買い物困難者へ民生委員が買い物の代行をしているとの相談に、同じ圏域の移動販売をスタートされたばかりの個人商店を紹介して、対象の足の悪い高齢者が買いやすいところに移動販売車を停車できるように、担当民生委員を通じて、地元区役員会の許可をもらうためコーディネートをおこなった。

このケースから地元自治会や地区社協役員の中で「買い物困難者」への情報提供に取り組みたいとの相談も受けることとなり、一つのニーズから関係者が連携することで、地域課題にも気づき他の住民の支援にもつながる可能性が生じた。

第２層協議体につながる端緒となる活動であり、来年度以降も継続して取り組んでいく。

c. 地域ケア個別会議

地域包括ケアの強化においては地域づくりでの専門職との連携は欠かせない。専門職との関係づくりやICTの手法による個別支援や地域づくりの理解を深めるために、市高齢福祉課主催の地域ケア個別会議に参加した。

毎月の会議を通して、専門職に「地域資源の活用の視点」だけでなく、サロン活動など「地域資源を育てる」や住民に地域包括ケアの啓発など専門職にも「地域づくり」の意識をもってもらえるよう働きかけを行った。

地域ケア個別会議 (月1回)	居宅介護事業所、理学療法士、訪問介護事業所、デイサービス部会、薬剤師会、ヘルパー部会、生活支援コーディネーター 地域包括支援センター他	10回	各回約15名の参加
-------------------	--	-----	-----------

(iii) 第2層生活支援コーディネーターの活動

【第2層生活支援コーディネーターの業務内容】

- a. 「共生のまちづくり」担い手づくり（「ともいきさん」普及）
- b. 身近な地域課題の相談相手としての生活支援コーディネーター
- c. ふれあいサロンスタッフ同士のネットワークづくり
- d. 不足する資源の創出にむけたとりくみ（ふれあいサロンの立ち上げ促進）

【取組結果】

a. 「共生のまちづくり」担い手づくり（「ともいきさん」普及）

第2層生活支援コーディネーターとして、ふれあいサロンへの訪問や運営相談を行うなかで、既に「ともいきさん」に近い活動をされている方や、「ともいきさん」に関心を持っていただいている方とつながり、「ともいきさん」という見守りやささえあいの担い手（実践者113名）を広げることができた。その方たちが地域でさりげない見守り活動やちょっとした助け合い活動を実践され、気になる事があった際には生活支援コーディネーターに相談するしくみが出来、ネットワークづくりができつつある。

来年度以降、「ともいきさん」活動者の経験交流や仲間づくりをおこない草の根の見守りや支え合いのネットワークづくりを進めていく。

b. 身近な地域課題の相談相手としての生活支援コーディネーター

地域活動者から踏み込んだ内容の相談が生活支援コーディネーターに持ち掛けられるような関係構築が進み、毎日多くの地域活動者の相談を受けている。サロン活動の運営相談の内容として最近の傾向としては、スタッフの世代交代に関する相談や、今後の活動に不安があり、元気なうちに現在している活動を整理したいという相談が数多くある。多くはサロンを立ち上げて10年程度経った団体からであり、「無理なく続けられるボランティア活動を考えていく」というニーズが地域にあることがわかった。サロン運営者が徐々に高齢化する中でも、ライフスタイルに合わせて内容を整理工夫しながら継続していくような支援は、地域資源を守っていく上でも重要である。来年度以降このテーマでの交流会を企画していく。

歩いて行けるところにふれあいサロンを広げる（地域資源づくり）

「ふれあいサロン」を第3層レベルの協議体的な役割を期待できる場として捉え、歩いて行けるところにふれあいサロンをつくる活動を展開している。「共生のまちづくりNEWS」での広報により、区単位のふれあいサロンを新たに立ち上げたいという相談が多い。立ち上げ支援としては、「気軽に無理なく始められる範囲で、持続可能な活動」をめざすこと、まずは仲間を見つけることや、試しに1回開催することや助成金の紹介なども行った。

ふれあいサロンを立ち上げようとする住民は、何らかの地域ニーズを感じ行動を起こそうとする方々なので、継続的な関係構築のため「ともいきさん」の働きかけも同時に行っている。

c. ふれあいサロンスタッフ同士のネットワークづくり

ふれあいサロン同士の交流の場づくり（「サロンなんでも話そう会」「サロン活動者研修・交流会」）や、相互のサロン活動の見学のマッチングを行った。サロンスタッフが見学しあったり、プログラム「けん玉づくりとけん玉大会」を教え合ったりという相互の支援も始まっている。

市社協公式 LINE 等の情報発信も積極的に行っており、現在は 330 名以上の登録がある。サロン団体やボランティアグループ、民生委員児童委員、自治会、地区社協役員など様々な方に登録され、情報共有のつながりが持っている。

d. 不足する資源の創出にむけたとりくみ（ふれあいサロンの立ち上げ促進）

前述（2）①A でも記載した通り、新規サロンの立ち上げ支援に積極的に取り組んだ。コロナ禍で住民の交流がストップする時期が続く中で、住民の中にも交流機会の大切さが実感されるようになってきた。「共生のまちづくり NEWS」の広報し、反応された住民に丁寧に相談支援をおこなうことにより、7つのサロンが活動をはじめることにつながった。

⑥ 広報活動

【取組み内容】

① 「共生のまちづくり NEWS」 6月・2月 2回発行

（内容）「ともいきさん」活動の紹介、ふれあいサロンの活動紹介、移動支援活動紹介など

② SNS（Facebook、LINEによる情報発信）それぞれ 131 回

（内容）各地のサロンの活動紹介、地域活動やボランティア活動紹介、助成金等紹介など

【取組結果】

「共生のまちづくり NEWS」で「ともいきさん」活動や「ふれあいサロン始めませんか？」というキャンペーンを継続して行うことで、「ともいきさん」の周知や「ともいきさん」活動をやりたいという方、ふれあいサロンを始めたいという相談など、毎回の発行に伴い 10 回程度の電話や来館者があり活動者を広げることにつながった。

また、生活支援コーディネーターがふれあいサロンを訪問し SNS を発信するというサイクルを確立させたことで、地域の活動者も SNS 積極的に見てもらうようになり、「他所のサロンの活動をライン配信で見て参考になった」「がんばってるな、活動が見えるようになった」などの声をいただくようになり、住民と生活支援コーディネーターの日常的につながりあえるようになった。

イ 令和 4 年度の取組成果（総論）

①生活支援コーディネーターが自治会役員や民生委員児童委員、地域の活動者から良き相談相手として認識されてきた

②「ともいきさん」活動の展開

「ともいきさん」の立場や役割が整理され、自治会や民生委員などの関係者に理解され、また現在活動するサロンスタッフなど主だった地域活動者を組織することができた。

③ふれあいサロン関係者の交流（「サロンなんでも話そう会」「サロン活動者研修交流会」）や SNS 発信による他のサロンの活動情報を知る機会の提供や広報活動を通じ

て、ふれあいサロンのスタッフとして活動する住民などに、地域の課題に気づく力や、つぎの一步のステップに踏み出そうとする主体的な力が培われてきた。

④「第2層協議体（準備会）」による「第2層協議体のあり方」の意見まとめ

国のいう絵にかいた「第2層協議体」でなく、実際の亀岡の地域にあった形の「第2層協議体」のあるべき姿を明確にし、来年度以降の展開方針を明確にすることができた。

ウ 来年度にむけて

・地域とつながる生活支援コーディネーターを各圏域に配置できることを目指して、まずは、市社協内で第1層SC1名、第2層SC3名を令和5年度は配置し、早い段階で地域担当として活動できる体制をとっていく。また、新しい第2層協議体のイメージ「自治会レベルを超えた、住民ニーズに基づく活動（単一ニーズでもよい）。形だけの組織でなく、中身重視」であるべきという第2層協議体（準備会）としての意見に基づき、「ニーズ別の住民交流会」の開催につなげていくこととする。

(7) 地域介護予防活動支援事業

地域介護予防活動支援事業については、高齢者の社会参加活動を活性化させ、住み慣れた地域で健康で自立した日常生活が継続できるまちを作るため、

①高齢者の社会参加を活性化させるために必要な仕組み（ボランティアポイント制度）を確立すること。

②活動者の受け入れ団体を把握し、連携を図ることにより、高齢者が社会参加活動に繋がる体制を構築し、生活支援体制整備事業の事業目的達成に資する仕組みを構築すること

③高齢者が幅広く社会参加活動の情報を獲得できるようにするために、スマートフォン等 ICT 端末の活用を促進すること

を目標として、亀岡市（高齢福祉課）が企画され、令和4年度においては、制度設計及びそれに必要な調査・関係機関との調整等、次のとおり取り組みを行った。

1. 亀岡市における高齢者の社会参加活動を活性化させるために必要な制度（ボランティアポイント制度）のあり方の検討

①ワークショップの実施

ボランティアポイント制度の制度設計を行うにあたり、現にボランティア活動を行っている方及び活動者の受け入れをする施設の職員を対象としたワークショップを3回実施し、角度を変えながら制度に関する意見を聞いた。

3回にわたるワークショップを通じて得られた意見を集約すると以下の3点であった。

- ・多くの人に呼びかける広報活動の重要性
- ・マッチング作業、活動者の交流機会の設定等きめ細かな対応の必要性
- ・制度において、年齢や活動範囲に制限を設けない

②先進地視察の実施

ボランティアポイント制度を実施している東京都八王子市、静岡県静岡市、兵庫県南あわじ市、東京都千代田区の事例を Zoom による視察を行い、制度の方向性や内容等の制度設計の参考とした。

各市の人口規模や市の抱える課題や背景は異なっていたが、制度設計において

基本的な考え方を明確にすることの重要性を学ぶことができた。

2. 社会福祉施設等の活動者の受け入れ団体の把握

本制度を実施するにあたり、活動者の受け入れを期待される社会福祉施設等に対してアンケート調査を実施した。アンケート調査で受け入れに前向きであった施設を5か所に対し、市（高齢福祉課）及び社協職員が施設を訪問し、施設責任者及び担当者に事業の説明と、具体的な活動内容等について聞き取り調査を行うとともに、日常生活圏域に一つ以上の受け入れ可能団体の発掘に努め、介護予防拠点、サロン団体に説明及び協力依頼を行った結果、18団体から協力を得ることができた。

区 分	団 体 数
施 設	8 団体
介護予防拠点	4 団体
サ ロ ン	6 団体
計	18 団体

令和5年度のモデル事業の実施状況により課題を抽出し、令和6年度以降の本格実施に向けて市内各施設及びふれあいサロン団体や行政事業など、広く活動対象を拡大していく方向である。

3. 高齢者のスマートフォン等の活用状況と実施段階の課題

①スマートフォンの利用状況調査

制度運営においてはスマートフォンアプリケーションソフトを活用することを前提にしていることから、ボランティア団体・老人クラブ等の65歳以上の高齢者を対象に、スマートフォンの利用状況についてアンケート調査を実施した。

調査の結果によると、回答者の86%がスマートフォンを利用し、スマートフォン利用者のうち74%（75歳以上はほぼ6割）がLINE利用者であった。アプリケーションソフトを自分でインストールできるのは回答者のうち39%、QRコードを自分で読み取った経験があるのは52%であった。

②スマートフォン教室の開催（5回）

令和4年5～7月に社会福祉協議会で1対1の対面形式でスマートフォン講座を月1回、出前教室を2回実施し、計5回、延べ55人の相談を受けた。

相談者の年齢・性別構成は、70歳代女性が最も多く、52.7%であった。

主な相談内容は、以下のとおりであった。

- ・ 電話のかけ方や機器の基本操作関係 20件（24.3%）
- ・ LINEの操作関係 27件（32.9%）
- ・ アプリケーションソフトの登録、操作関係 24件（29.2%）
- ・ QRコード関係 4件（4.8%）

4. 高齢福祉課との協議

本事業に実施にあたっては、委託元の亀岡市高齢福祉課と月1回協議しながら進め、各ワークショップ、社会福祉施設への聞き取り調査等については共同で実施した。

(8) 福祉生活課題解消支援事業

ふくかめスマイルフードプロジェクト

新型コロナウイルスの影響で生活に困難を抱える世帯に対し、安心して過ごしていただくための生活物資の寄付受付を行い物品を配布しました。あわせて希望者には困りごと相談や情報提供を行い、生活向上のきっかけとなることを目的とし実施しました。また、物品の寄付や仕分け作業、当日の配布作業など、亀岡市民生児童委員と協働し開催することができました。

<寄付物品受付>

日時：令和4年10月16日（日）10：00～15：00

場所：ガレリアかめおか

民生委員児童委員：10名

物品等のご寄付：83件（個人・団体）

<物品配布>

日時：令和4年10月23日（日）10：00～15：00

場所：ふれあいプラザ

配布人数：174人（67世帯）※事前予約制

民生委員児童委員：20名

(9) 社会的孤立防止対策事業

地域住民相互の支え合いによる共助の取り組みの活性化を図りつつ、支援が必要な人を地域全体で支える基盤づくりを構築し、地域福祉の推進を行うこと、また、社会的孤立が危ぶまれる人を発見する、適切な機関に「つなげる」、どこにもつながらない人や地域との関わりを拒否している人などを「見守る」の3つの柱を基本に、「見守る」ためのネットワークづくりを中心として事業を実施しました。

地域福祉コミュニティ推進のための事業

1. 地区社会福祉協議会の推進及び支援

会議の出席・研修会参加の促進・助成金支援等を積極的に行いました。西別院町地区社会福祉協議会の設立総会や役員会に参加し、運営などの支援を行いました。また、地区社協会長会を3年ぶりに開催し、各町での取り組みや助成金についての相談など、情報共有の場の提供を行いました。

2. 自治会訪問による福祉コミュニティの推進

地域の実状や資源・ニーズ把握を行うことで、住民相互の支え合いによる共助の取り組みや地域全体で「見守る」ためのネットワークづくりの構築に努めました。

3. 地域サロン活動の推進

亀岡市内において、各地域でサロン活動が広がりをみせており、訪問し運営方法や内容について支援を行いました。

4. 地域福祉活動の推進

各地域単位の地域福祉活動が推進されるよう、相談対応や助成金支援を行いました。

(1) 地域福祉コミュニティ推進のための事業		
1. 自治会・地区社協訪問による福祉コミュニティの推進		
日時	内容	場所・参加人数
令和4年4月26日(火) 19:30~20:30	西別院町地区社会福祉協議会設立総会	西別院町自治会 32名
令和4年6月3日(金) 10:30~11:45	蒔田野町地区社協認知症サポーター養成講座および徘徊模擬訓練第1回 打ち合わせ	蒔田野町自治会 10名
令和4年6月28日(火) 10:00~11:00	蒔田野町地区社協認知症サポーター養成講座および徘徊模擬訓練第2回 打ち合わせ	蒔田野町自治会 15名
令和4年7月18日(月) 10:00~11:30	蒔田野町地区社協認知症サポーター養成講座	蒔田野町自治会 35名
令和4年7月23日(土) 20:00~21:00	西別院町地区社会福祉協議会役員会	西別院町自治会 13名
令和4年11月20日(日) 9:00~11:30	蒔田野町太田地区声掛け訓練	太田区集会所 50名
令和5年1月24日(火) 13:30~15:30	地区社協会長会	ガレリアかめおか 20名
2. 地域サロン活動の推進		
日時	内容	
年間を通して随時訪問	亀岡市内の各サロン訪問 54 件 ※ 訪問することで活動内容の把握、活動者や利用者の声を聴き、地域福祉活動推進の参考にした。資料2	
令和4年8月25日(木)	「サロン何でも話そう会」開催 10 団体 (20 名) 参加 5 グループに分かれて、自己紹介、各サロンの取り組み内容やコロナ禍でのサロン運営などについて自由に意見交換	
令和4年11月21日(月)	「サロン活動者研修・交流会」開催 27 団体(47 名)参加 普段サロンを主催されている方が参加者となり、ボランティア団体による様々なアトラクションを楽しんでいただいた。また、サロン活動者同士の情報交換を行いました。	
3. 地域福祉活動に関する相談		
日時	内容	件数
年間を通して随時受付	<ul style="list-style-type: none"> ・運営について ・助成金について ・ボランティアについて 	対応件数 441 件 自治会 38 件 地区社協 73 件 サロン 280 件 その他 50 件
地域福祉活動の推進(赤い羽根共同募金配分金助成事業)		

申請団体	内訳
69 団体	自治会 5 団体、地区社協 11 団体、サロン 24 団体、その他 29 団体
地域福祉活動の推進(地域ひとつなぎ事業)京都市社会福祉協議会の助成金	
申請団体	内訳
13 団体	自治会 5 団体、地区社協 4 団体、サロン 2 団体、ボランティア 1 団体、NPO 法人 1 団体

II 地域の共助の取り組み及び孤立防止対策のための相談支援事業

福祉総合相談窓口への相談内容は、「家族のこと」「健康のこと」「近隣住民のこと」など、多岐にわたり、相談者の年齢層も若者から高齢者まで幅広くなっています。相談者の孤独感を解消することに重点をおき、関係機関と連携しながら、解決に向け取り組みました。その他、電話による状況確認、訪問など、継続的な見守り等も行いました。

(相談件数 64 件、対応回数 179 回、前年度比：相談件数-46 件、対応件数-20 回)

(2) 地域の共助の取組及び孤立防止対策のための相談支援事業総合相談		
日時	内容	人数
年間を通して随時受付	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり ・ゴミ屋敷 ・身近な困りごとなど 	相談件数 64 件 対応回数 179 回

III 見守りサポーターの養成・活動充実

要配慮者の見守り支援を行うサポーター（社協寄り添いサポーター）の養成と活動充実。定例会の開催において、活動についての話し合いや、技術の向上を図った。定例会において、活動内容や対応等について意見交換や情報共有を行いました。また、広報にも注力し、関係機関への周知（紹介、説明等）、マッチング、訪問活動を行いました。活動は 7 件 34 回でした。（前年度比：+4 件、+15 回）

(3) 見守りサポーターの養成		
日時	内容	場所・参加人数
令和 4 年 4 月 4 日(月) 9:00~10:00	訪問活動	2 名
令和 4 年 4 月 14 日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2 名
令和 4 年 5 月 18 日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2 名
令和 4 年 5 月 19 日(木) 13:30~14:30	訪問活動	2 名
令和 4 年 5 月 30 日(月) 9:30~10:00	訪問活動	2 名
令和 4 年 6 月 15 日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2 名

令和4年6月16日(木) 13:30~13:40	訪問活動	2名
令和4年6月28日(火) 9:00~10:00	訪問活動	2名
令和4年7月20日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和4年7月21日(木) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和4年7月25日(月) 10:00~12:00	第1回 定例会議	市役所302・303会議室 7名
令和4年8月17日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和4年8月22日(月) 9:00~10:30	訪問活動	4名
令和4年8月25日(木) 13:30~13:40	訪問活動	2名
令和4年9月15日(木) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和4年9月21日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和4年9月26日(月) 9:30~9:40	訪問活動	2名
令和4年10月19日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和4年10月20日(木) 13:25~14:35	訪問活動	2名
令和4年10月24日(月) 10:00~12:00	第2回 定例会議	ふれあいプラザ世代間交流 室 7名
令和4年11月16日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和4年11月17日(木) 13:30~14:00	訪問活動	1名
令和4年11月28日(月) 11:00~12:00	訪問活動	4名
令和4年12月5日(月) 10:00~11:00	訪問活動	2名
令和4年12月15日(木) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和4年12月21日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和5年1月18日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和5年1月19日(木) 13:25~14:35	訪問活動	2名

令和5年1月23日(月) 13:30~15:00	ゲートキーパー養成講座	市役所 800 会議室 4名
令和5年1月30日(月) 10:00~12:00	第3回 定例会議	ふれあいプラザ世代間交流 室 7名
令和5年2月15日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和5年2月16日(木) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和5年2月22日(水) 9:30~10:30	訪問活動	2名
令和5年3月6日(月) 10:00~11:00	訪問活動	4名
令和5年3月10日(金) 13:30~14:30	訪問活動	4名
令和5年3月15日(水) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和5年3月16日(木) 13:30~14:30	訪問活動	2名
令和5年3月17日(金) 10:00~11:00	訪問活動	2名

IV 青少年、高齢者、見守り対象となりがたい年代も含めたひきこもり支援に係る事業

- 見守りの対象者となりがたい人への支援として、ひきこもり家族教室の開催
(年5回実施、参加人数のべ37名、前年度比:+13名)
 - ひきこもりがちな方が安心して出かけられる居場所の一つとして、ひきこもり状態にある方の社会参加支援事業としての居場所『秋桜(コスモス)』も開催しました。
(年12回実施、参加人数のべ13人)
 - 福祉関係、教育関係など、支援機関同士のつながりを目的とした「絆HUB会議」や「絆ネットワーク会議」の開催など、支援強化のための連携体制に努めました。
 - 相談窓口周知のため、広報やチラシの全戸回覧、公式LINEや公式Instagramを活用し、広報を行った。併せて、ひきこもりにかかる相談支援の強化・拡充を行っているところです。(LINE配信6回)
- 総合相談窓口での、ひきこもりに関する相談は21件47回でした。
(前年度比:+7件)

青少年、高齢者、見守り対象となりがたい年代も含めたひきこもり支援に係る事業		
ひきこもりに係る相談支援の強化・ひきこもり教室などの支援事業の実施		
日時	内容	場所・参加人数
令和4年4月14日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 3名

令和4年5月12日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 1名
令和4年6月9日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 0名
令和4年6月25日(土) 13:30~16:00	第1回家族教室 「リフレーミングについて」	ふれあいプラザ世代間交流室 10名
令和4年7月14日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 0名
令和4年8月27日(土) 13:30~15:30	第2回家族教室 「脱引きこもり支援センター講演」	ふれあいプラザ世代間交流室 8名
令和4年8月18日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 0名
令和4年9月8日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 1名
令和4年10月13日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 0名
令和4年10月29日(土) 13:30~15:30	第3回家族教室 「パステルアート」	ふれあいプラザ世代間交流室 4名
令和4年11月10日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 6名
令和4年12月8日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 2名
令和4年12月17日(土) 13:30~15:30	第4回家族教室 「クリスマス会」	寄って亭 5名
令和5年1月12日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 0名
令和5年2月9日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 0名
令和5年2月25日(土) 13:30~15:30	第5回家族教室 「脱引きこもり支援センター早期特別支援班講演」	ふれあいプラザ世代間交流室 10名
令和5年3月9日(木) 11:00~15:00	社会参加支援事業居場所『秋桜(コスモス)』	寄って亭 0名
	内容	
年間を通して随時	家族教室の案内 SNS 配信 年6回	

各支援機関との連携推進		
日時	内容	場所・参加人数
令和4年4月21日(木) 10:30~12:10	第1回絆HUB会議	学びの森 9名
令和4年6月2日(木)	第2回絆HUB会議	松花苑

10:30~12:10		8名
令和4年7月28日(木) 9:30~12:00	第13回なんたん絆ネットワーク会議	南丹広域振興局 約40名
令和4年8月4日(木) 10:30~12:10	第3回絆HUB会議	ふれあいプラザ 9名
令和4年10月1日(土) 13:00~15:00	「不登校、ひきこもりを考 える」講演会	ガレリアかめおか 約10名
令和4年10月6日(木) 10:30~12:15	第4回絆HUB会議	学びの森 9名
令和4年11月24日(木) 9:30~12:00	第14回なんたん絆ネットワ ーク会議	南丹広域振興局 約40名
令和4年12月1日(木) 10:30~12:10	第5回絆HUB会議	松花苑 8名
令和4年12月5日(月) 14:00~16:00	ひきこもり支援対応強化研 修(基礎編)	ガレリアかめおか 約20名
令和4年12月14日(水) 14:00~15:00	ひきこもり支援に関する地 方公共団体調査	市役所800会議室 4名
令和4年12月22日(木) 14:30~16:10	南丹市社協とのひきこもり 支援の情報交換会	ふれあいプラザ 5名
令和5年2月2日(木) 10:30~12:10	第6回絆HUB会議	ふれあいプラザ 6名

V 対応した要配慮者に関する定期的なケース検討会議の実施

月に一回、市と社協の担当者で会議を行い、事業の進行状況の確認と、情報共有、個別ケースについて話し合いを行ったほか、必要に応じ、包括、民生委員等の連携機関を含むケース検討会も実施しました。

(4) 亀岡市・市社協定例会		
日時	内容	場所・参加人数
令和4年4月26日(火) 9:25~10:15	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 5名
令和4年5月24日(火) 9:25~10:05	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 5名
令和4年6月21日(火) 9:30~10:00	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 5名
令和4年7月26日(火) 9:30~10:30	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 5名
令和4年8月23日(火) 9:30~10:15	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 5名
令和4年9月27日(火) 9:30~10:15	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 5名
令和4年10月25日(火) 9:30~10:10	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 5名
令和4年11月22日(火) 9:30~9:55	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 6名

令和4年12月20日(火) 9:25~10:00	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 5名
令和5年1月24日(火) 9:45~10:25	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 4名
令和5年2月21日(火) 9:25~10:10	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 5名
令和5年3月24日(金) 9:30~10:10	亀岡市地域福祉課との 定例会議	亀岡市社会福祉協議会 5名

VI 地域の福祉ニーズ、それらに対応する地域資源の状況などを把握するために行う事業
孤立状態やひきこもり状態にある者の就労支援のための、活動場の見学や受け入れについての検討を行いました。就労については、亀岡市社会福祉施設協議会とも連携し、就労に移行される方もいました。

第10回きょうと地域福祉活動実践交流会に参加し、自分たちの地域でできることを考えるきっかけになりました。

地域の福祉ニーズ、それらに対応する地域資源の状況などを把握するために行う事業		
日時	内容	場所・参加人数
令和4年5月9日(月) 13:30~15:20	第1回亀岡市重層的支援会 議	市役所 601 会議室 16名
令和4年6月13日(月) 13:30~15:20	第2回亀岡市重層的支援会 議	市役所 800 会議室 14名
令和4年7月27日(水) 13:30~15:30	重層的支援体制整備事業へ の移行準備事業実施市町の 社会福祉協議会情報交換会	ZOOM 15名
令和4年8月8日(月) 13:30~15:45	第3回亀岡市重層的支援会 議	市役所 800 会議室 14名
令和4年8月10日(水) 15:00~20:15	Lコレクト主催、ひきこも り状態にある方の対応（支 援者向け、家族向け）を学 ぶための勉強会	キャンパスプラザ
令和4年9月5日(月) 13:30~16:25	第1回重層的支援体制構築 に向けた情報共有ネットワ ーク会議	ZOOM
令和4年9月12日(月) 13:30~15:10	第4回亀岡市重層的支援会 議	市役所 201 会議室 9名
令和4年9月21日(水)	みずのき美術館意見交換会	みずのき美術館 5名
令和4年10月28日(金) 13:30~14:45	亀岡市地域福祉関係者会議	亀岡市役所
令和4年11月14日(月) 13:30~14:45	第5回亀岡市重層的支援会 議	市役所 602 会議室 12名
令和4年12月12日(月) 13:30~15:15	第6回亀岡市重層的支援会 議	市役所 800 会議室 11名

令和5年1月13日(金) 10:00~12:00	亀岡市重層的支援体制整備事業に係る研修	市役所 201・202 会議室
令和5年1月16日(月) 13:30~15:30	第7回亀岡市重層的支援会議	市役所 302 会議室 15名
令和5年1月21日(土) 13:00~16:20	第10回きょうと地域福祉活動実践交流会	ZOOM
令和5年1月26日(木) 13:30~16:00	令和4年度地域福祉課題別ワークショップ(1日目)	ZOOM
令和5年2月8日(水) 13:30~16:30	第2回重層的支援体制構築に向けた情報共有ネットワーク会議	ハートピア京都
令和5年2月13日(月) 13:30~15:30	第8回亀岡市重層的支援会議	市役所別館 3階会議室 15名
令和5年2月17日(金) 10:30~16:00	令和4年度地域福祉課題別ワークショップ(2日目)	こども未来館
令和5年2月21日(火) 13:30~16:15	乙訓もも主催ひきこもりに関するアウトリーチ研修	バンビオ長岡京
令和5年3月13日(月) 13:30~15:30	第9回亀岡市重層的支援会議	市役所 202 会議室 16名

(10) 福祉用品貸出事業

① 介護用品等貸出事業

- ・ベッド貸出 23件 (令和3年度 27件)
- ・車イス貸出 138件 (令和3年度 101件)

② レクリエーショングッズ等貸出事業

○貸出実績

(単位:回)

用 品	サロン	子ども会	自治会・ 地区社協	福祉施設	福祉協力校 (体験学習)	その他	合 計
安全ボーリングセット	2			1		1	4
輪投げセット	2	1	1	2		2	8
マグダーツ	1						1
バスケットビンゴ	2		1	2		1	6
お手玉ボード	5			2			7
ターゲットゲーム	1	2		3		1	7
カーリンコン							0
室内グラウンドゴルフ				2			2
ボッチャ	5				5		10
ブラインドボール	1						1
たいこ相撲	1			1			2
ジャンボトランプ							0
オセロ							0
古里かるた	1						1
江戸いろはかるた							0

ジャンボサイコロ	2					1	3
ドレミパイプセット							0
デジタルビンゴ			1				1
ビンゴ (手動)							0
ミュージックベル	2						2
サンタ衣装	2						2
クリスマスツリー							0
着ぐるみ							0
プロジェクター	2					3	5
ケーブル							0
磁気誘導ループ	2						2
ハンズフリー拡声器	1						1
スクリーン	3					3	6
DVDプレーヤー	1						1
マイクスタンド	1						1
マイクアンプ (スピーカー)	6					1	7
マイク	4					1	5
ポップコーン機							0
綿菓子機	3	3		2		4	12
きね						4	4
うす						2	2
もち切り器						1	1
蒸し器・蒸し布						2	2
ざる	1					2	3
もち箱						4	4
大鍋	1					1	2
募金箱置型							0
募金箱手持型							0
展示パネル						12	12
紅白幕							0
テント						2	2
段暖箱ベット(防災用)						1	1
防災用トイレ						1	1
イス							0
机							0
車椅子用スロープ (大)							0
車椅子用スロープ (小)							0
台車	1						1
高齢者体験グッズ							0
車椅子(体験学習用)							0
アイマスク							0

白杖							0
視覚体験ゴーグル							0
点字器							0
DVD（福祉体験用）							0
DVD（なんたん元気づくり体操他）							0
その他							0
合 計	53	6	3	15	5	50	132

3. ボランティア活動支援事業

(1) ボランティアセンター運営事業

亀岡市ボランティアセンターには、福祉に関わりの深いボランティアグループと個人ボランティアが登録され、亀岡市の地域福祉や福祉教育の推進のため活動をしています。

＜ボランティアセンター登録数＞

- ・個人ボランティア 38名（令和4年度登録数）
- ・ボランティアグループ 35グループ

① ボランティアグループや個人ボランティアへの活動支援

ボランティア活動に関するチラシ等を通じて、ボランティア活動に興味のある方とつながることができ、ボランティアの登録者が増えました。

② ボランティアグループ運営相談・助成金相談

常時運営相談や助成金申請の相談支援を行っています。

③ 集めて送るボランティア・ボランティア活動の推進

市民の方から寄せられた ペットボトルのエコキャップ、未使用切手や未使用のプリペイドカード等の“集めておくるボランティア”活動は、多くの市民の皆さんのご協力により寄付をいただき、エコキャップは開発途上国のポリオワクチン代として寄附するため約528,000個（前年度比+177,600個：キャップ800個でワクチン1人分）を収集することができ、再資源化業者へ送付しました。

未使用切手や未使用のプリペイドカード等は、関西盲導犬協会様へ盲導犬育成などにお使いいただくため、お渡しいたしております。（未使用切手96枚・未使用はがき378枚）

プルタブ・使用済みプリペイドカード・古切手につきましては、実状に合っていない部分もあり、令和3年度で終了となりました。

④ ボランティアの派遣調整（マッチング）

市民や福祉施設、各地のサロン等からのボランティアの派遣要請に対し、ボランティアグループや個人ボランティアを紹介しています。

ボランティア活動への支援内容	R2	R3	R4
ボランティア派遣依頼（アトラクション等）	6	10	19
ボランティア派遣依頼（傾聴・健康講話等）	2	8	17
ボランティアグループ 運営相談支援	1	5	6
ボランティアを始めた方への相談援助	13	10	15
その他ボランティア全般に関する相談	1	5	7
合 計	23	38	64

【事業成果】

令和2～3年度はコロナウイルスの影響により相談件数が減少していましたが、令和4年度は地域活動も再開されつつあるため、相談件数が増加した。今後もチラシやSNSを活用し、多くの方がボランティアに興味を持ってもらえるよう事業を推進します。

(2) 災害ボランティアセンターの運営・活動

○設立 平成24年9月1日

○目的 地震や水害などの災害発生時に、被災地での支援活動に従事する「災害ボランティア」を受け入れ、被災者のニーズを把握し災害ボランティア活動を円滑に進めるための拠点となる。

「被災者の日常生活への復旧支援」を目的に、災害時のボランティア活動を効果的・効率的に行うために平常時から訓練等を実施し、住民の防災・減災及びボランティア活動への意識向上を図っています。

【災害ボランティアセンター活動内容】

年 月 日	項目	内容
令和4年 5月29日(金)	令和4年度京都府災害ボランティアセンター総会(ZOOM)	協議事項 ・令和3年度京都府災害ボランティアセンター事業報告(案)・決算(案) ・令和4年度京都府災害ボランティアセンター事業計画(案)・予算(案) ・京都府災害ボランティアセンター規約 ・京都府災害ボランティアセンター正会員・サポーター一覧 参加：事務局長1名
6月19日(土)	令和4年度京丹波町災害ボランティアセンター運営訓練(職員研修) (京丹波町健康管理センター)	職員の技術や意識の向上を図ると同時に、感染予防対策を講じた災害ボランティアセンターの運用訓練を行うことを目的として職員研修を実施しました。
6月20日(月)	令和4年度災害ボランティアセンター運営委員会を開催する (書面決議)	・令和3年度事業報告・決算について ・令和4年度事業計画(案)・予算(案) ついて運営委員11名に書面にて決議いただく。
6月30日(木) 7月5日(火)	災害ボランティアセンター研修 (全社協モデル研修) 1日目ハートピア京都 3日目京都テルサ *2日目欠席	<1日目>講義 ・被災状況にあわせた対応 <3日目>講義 ・組織内マネジメント 出席者：事務局長 地域支援課長
9月4日(日)	菫田野町避難開設訓練実施 (要配慮者の避難誘導訓練)	菫田野町自治会・自主防災会主催で避難開設訓練・要配慮者への対応訓練の実施。訓練の中で、要配慮者の避難誘導時車椅子の取り扱い方について説明を行った。地域支援課長・担当の2名で参加
10月16日(日)	「市民福祉のつどい」	<展示> ・災害ボランティア活動のパネル展示 ・亀岡市全域の防災マップ(市より)

		<ul style="list-style-type: none"> ・非常食配布フリーズドライ（市より） ＊トイレトレーラー展示 社協全職員参加
11月12日（土）	亀岡市災害ボランティアセンター 設置・運用訓練 「市内の納屋を被害が発生した場 面と想定して訓練を行った」	実際に被災地で支援を行った経験がない 災害ボランティアを対象に支援時に起こ る作業を体験。講師の方からレクチャー していただくことにより、有事の際に適 切な支援が行えるボランティア養成を行 った <ul style="list-style-type: none"> ・午前・午後の2部制 ・講師：災害ボランティアセンター登録者 ・災害ボランティアセンター運営委員 ・社協職員（未経験者） 地域支援課長・地域福祉係長・職員3名 災ボラ担当者 計 17名
令和5年 2月16日（日）	2022年度市民活動推進フォーラム テーマ「enjoy ボランティア」	<内容>活動発表 <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティア活動（社協） ・声のボランティア活動（音訳の会） ・街のボランティア活動（かめおかまちの 元気づくりプロジェクト） ・若い世代のボランティア（亀岡高校・学 びサポート事業） ・参加者意見交換・発表 地域福祉係1名参加
3月12日（日）	「バンダナ発表・防災力アップ講演 学習会」	第1部 防災バンダナお披露目会 第2部 講師 高塚稔氏（堺市・ろう防災士） 聴覚障害者がわかる防災・減災について クイズ方式で講演 参加者 地域支援課長 職員 2名
3月17日（金）	いいのデイセンター避難訓練 （訓練の振り返り出席）	<目的> いいのデイセンターが災害にあい、デイ センターに避難誘導を行う。 社協 地域支援課長（見学）

※ ニーズの把握、ボランティアの募集、活動内容については、社協ホームページ・フェイスブックで行っています。また、ボランティアの募集については府災害ボランティアセンターのホームページでも行っています。

【事業成果】

今年度は、災害ボランティアセンターを円滑に運営するために、平時から繰り返し訓練を行い習熟することが重要であるため、他市町村社協の訓練に参加しました。また、本市災害ボランティアセンター単体でも災害ボランティア登録者や経験のない職員向けに運用訓練を実施し、支援時に実際に起こる作業を体験していただきました。講師の方からレクチャーしていただくことにより、有事の際に適切な支援が行えるように、運営上での工夫や課題を職員間で共有することができました。

4. 福祉教育

市内の小中学校(計 16 校)に対して合計 40 回ボランティア・福祉体験を実施しました。

(1) 障がい者・高齢者理解と福祉ボランティア体験事業

亀岡ボランティア連絡協議会や社会福祉施設、障がい者団体の協力を得て、児童・生徒を対象に、福祉教育の一環としてボランティア・福祉体験や講演を通して、障がい者・高齢者への理解等、福祉への理解を深める事業を実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染状況を確認しながら、可能な限り対面での授業を実施し、児童・生徒に、お互いを思いやる心・理解しようとする動きを育み、共生社会の構築のきっかけとなるように意識して事業をおこないました。

(2) 夏休み社会福祉体験学習事業

夏休み期間中に中学生・高校生が、児童や高齢者、障がいのある人たちとのふれあいなどを通して、いのちの尊さや思いやり、やさしさ、人としての本当の強さを考える機会として企画しました。社会福祉施設や中学校、高等学校の協力もあり、22名の参加希望がありました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大があり、受け入れ中止施設があり、最終的には、7名が社会福祉施設での体験学習を行うことができ、生徒の振り返りからも、施設で働く中で、人と接することの楽しさや大変さを学べたことや職員が関わり以外でも活動しているなど、現場について学べたとの記載もあり、学びを深める機会となったと考えます。

5. 各種団体への支援

① 亀岡市社会福祉施設協議会

市内における災害時の対応や地域貢献について、また、地域福祉・在宅福祉の増進に寄与するため各施設に関わる諸問題について役員会や総会、情報交換会を開催する中で共有・協議しながら施設相互の連絡調整を図り、諸機能の充実強化を進めています。

今年度はオンラインで総会や役員会を開催し、新型コロナ禍での対応を行いました。また、昨年度から引き続き、人材確保に向けた活動を行い、「かめおか福ジョブマッチング」の冊子を作成し、全戸回覧や亀岡市内の商店に配架し、人材の確保に努めました。

日時	事業名	内容
令和4年 4月27日(水)	役員会 【ふれあいプラザ】	令和4年度 役員体制 令和3年度 事業報告・決算 令和4年度 事業計画(案)・予算(案)
令和4年 5月25日(水)	役員会 【ZOOM】	総会開催方法の検討 人材確保に向けた広報について
令和4年 6月7日(火)	総会 【ZOOM、書面決議】	令和3年度 事業報告・決算、監査報告 令和4年度 役員体制 令和4年度 事業計画(案)・予算(案) 賛成 27 団体

令和4年 6月30日(木)	役員会 【ZOOM】	かめおか福ジョブマッチングチラシの作成について
令和4年 8月12日(金)	役員会 【ZOOM 併用】	かめおか福ジョブマッチングチラシの作成について 防災士養成講座について
令和4年 9月27日(火)	役員会、全体会議 【ZOOM】	かめおか福ジョブマッチングチラシの作成について 市民福祉のつどいについて 研修について
令和4年 10月16日(日)	市民福祉のつどい	
令和4年 11月22日(火)	役員会 【ZOOM】	かめおか福ジョブマッチングチラシについて 市民福祉のつどいについて 研修について
令和4年 12月23日(金)	役員会 【ZOOM】	かめおか福ジョブマッチングチラシについて 研修について
令和5年 1月17日(火)	役員会・研修打ち合わせ【ZOOM】	研修について
令和5年 2月17日(金)	研修 【ZOOM】	ハラスメントについて
令和5年 3月9日(木)	役員会 【ZOOM】	研修振り返り 次年度役員について

② 亀岡ボランティア連絡協議会

亀岡市社会福祉協議会に登録しているボランティア及びボランティアグループを統括し、関係機関と連携を図りながら、開催事業の計画及び実施を行っています。

日 時	事 業 名	内 容
令和4年 6月27日(月)	三役会	令和4年度幹事会開催について 備品の購入について
7月25日(月)	幹事会	書面議決について 研修交流会について 市民福祉のつどいについて 令和4年度予算について その他
8月22日(月)	三役会	会則の見直しについて
12月6日(火)	幹事会	市民福祉のつどいの振り返り 災害ボランティアセンター訓練の振り返り 登録団体の退会について 規約について 登録団体研修交流会について

令和5年 1月14日(土)	活動報告・交流会	活動発表(11団体) 交流会・意見交換
3月6日(月)	新旧役員会	今後に向けた意見交換

その他、市内小・中・高等学校への福祉教育・ボランティア体験学習への講師派遣、行政・障害者福祉団体への協力を行っています。

③ 亀岡市障害児者を守る協議会

亀岡市における障がい児者福祉の向上を目指し、学習会・研修会・事業などを展開し、障がい児者福祉への理解と発展のため積極的に取組まれています。会議の出席・事業の支援を行っています。

④ 亀岡市老人クラブ連合会

亀岡市老人クラブ連合会は、亀岡市内の各地域38の老人クラブが加盟する1,728名の組織です。その事務局として、年間を通じて行われるいろいろな行事の開催援助や、事業活動・団体運営の援助等を日常的に行っています。

令和4年度 事業日程報告(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

日時	事業名	内容	備考
4月14日(木)	正副会長・副部長会	決算報告・監査報告	社協世代間交流室
4月15日(金)	府老連事務局長ミーティング	府老連にて会議	社協相談室3
4月18日(月)	吉中先生との会議	霧の芸術祭について	社協相談室3
4月19日(火)	会計監査	事業報告・決算報告・監査報告について	社協世代間交流室
4月22日(金)	理事会(旧役員)	決算報告・監査報告・友愛活動事業報告・芸能クラブ・カラオケサークルについて	ガレリア 大広間
4月28日(金)	正副会長・副部長会(新)	事業報告・決済報告・監査報告・友愛活動助成金配布等	社協世代間交流室
5月2日(月)	会報発行	「市老連かめおか」第24号発行	株式会社ニチコミ
5月12日(木)	単位クラブ会長会	事業報告・決算報告・監査報告・女性部長会・研修旅行・友愛活動助成金配布・芸能クラブ・カラオケサークルについて等	ガレリア 大広間

5月19日(木)	単位クラブ女性部長会	友愛施設訪問説明会・日帰り研修旅行 女性部事業報告・決算報告・丹波ブロック	ガレリア 大広間
6月13日(月)	正副会長・副部長会	ワナゲ大会・丹波ブロック	
6月17日(金)	日帰り研修旅行	日帰り研修旅行	兵庫県
7月5日(火)	正副会長・副部長会	丹波ブロック・ワナゲ・市民福祉の集い参画	社協相談室3
7月7日(木)	公式ワナゲ講習会1	公式ワナゲの基本を学ぶ/普及員認定試験	社協世代間交流室
7月14日(木)	理事会	ワナゲ大会・丹波ブロック・市民福祉の集い	ガレリア 創作室
7月15日(金)	公式ワナゲ講習会2	公式ワナゲの基本を学ぶ/普及員認定試験	社協世代間交流室
7月29日(木)	公式ワナゲ大会	公式ワナゲのチーム戦	ガレリア 大広間
9月9日(金)	正副会長・副部長会	老人週間・福祉のつどい・定期大会・丹波ブロック・趣味の作品展について	社協世代間交流室
9月15日(木)	理事会	老人週間・福祉のつどい・定期大会・趣味の作品展について	ガレリア 研修室
9月15(木)～21日(水)	老人の日、老人週間	全国一斉取り組み	亀岡全域
10月4日(火)	丹波ブロック女性リーダー研修会	府老連事業・講演会、研修会等 (女性役員と理事)	ガレリア 大広間
10月13日(水)	京都府老人クラブ大会	第43回府老連大会	ホテルルビノ京都堀川
10月16日(日)	市民福祉のつどい	伝承あそび 参画	ガレリア コンベンションホール
11月7日(月)	会報発行	「市老連かめおか」第25号発行	株式会社ニチコミ
11月7日(月)・8日(火)	全老連大会	副会長	
11月28日(月)準備日	定期大会・指導者研修大会・健康事業講演会	第40回亀岡市老連定期大会・指導者研修大会・健康事業講演会	社協世代間交流室
11月29日(火)当日			ガレリア コンベンションホール
12月2日(金)	府老連主催 ニューゲーム研修	ボッチャ・モルックなど	八幡市民体育館 バスにて

12月9日(水)	正副会長・副部長会	新春会長役員会・趣味の作品展について	社協世代間交流室
12月15日(木)	理事会	新春会長役員会・趣味の作品展について	社協世代間交流室
1月14日(土)	新春会長・役員会	会長・役員会	玉川楼
2月7日(火) 8日(水)	第38回 趣味の作品展	市老連会員による作品展	ギャラリー 響ホール
2月15日(水)	市町村老連事務局 長会議	府老連会議(役員総会)	ハートピア京都
2月17日(金)	正副会長・副部長 会	年間計画について・予 算・決算等	社協相談室3
3月10日(金)	正副会長・副部長 会	R5年度事業計画・予算・ 日帰り旅行 業者決定・年間行事予定 他	社協世代間交流室
3月16日(木)	市老連 理事会		社協世代間交流室
3月24日(金)	単位クラブ会長会		ギャラリー 大広間
通年事業	地域貢献(社会奉 仕)	地域の美化・健康推進・ 子供の見守り他	
通年事業	友愛在宅訪問	見守りが必要な高齢社宅 への友愛訪問	

⑤亀岡市母子寡婦福祉会

コロナ禍やその後の物価高騰の影響をうけて、対象世帯の多くが経済的にさらに厳しい環境に置かれている。亀岡市母子寡婦福祉会は、仕事と家事、育児等をこなしながらの生活のため、心身のゆとりがもちにくく、また情報弱者にも陥りやすい母子や寡婦の方の、自立支援と孤立防止、健康の増進につながるための諸活動を実施されており、同会が自立し主体的に事業を運営できるように事務局として支援しています。

日 時	事 業 (行事) 名	内 容
令和4年 4月10日(日)	総会・支部長会	前年度の事業、決算等の報告、次年度の事業計画、予算の承認
5月15日(日)	いきいきふれあい事業 「ニジマスのつかみ取り」	市民プールでの交流事業 市長や議員も参加
6月12日(日)	支部長会	事業開催打ち合わせ等
7月11日(日)	ひとり親家庭の居場所作り事業 「学習塾」	こどもたちの学習支援
8月7日(日)	第1回生活支援講習会「工作」	コロナ禍で中止
8月28日(日)	支部長会	① 食料品配布事業 ② 生活必需品配布事業
9月4日(日)	第2回生活支援講習会「旅行」	悪天候のため中止
9月18日(日)	ひとり親家庭の居場所作り事業	物価高騰支援

	「食料品配布事業」	
10月2日(日)	支部長会	事業開催打ち合わせ
10月16日(日)	市民福祉のつどい	パンとジュースの販売
11月13日(日)	第3回生活支援講習会「ポーセラーツオリジナル食器づくり」	お皿やお茶碗、コーヒーソーサーなどオリジナル器づくり
12月4日(日)	支部長会	事業開催打ち合わせ等
12月25日(日)	ひとり親家庭の居場所作り事業「書道教室」 第4回生活支援講習会「寄せ植え」	母子世帯を対象とした書道教室、母子世帯・寡婦世帯を対象とした「お正月用寄せ植え作り」
1月14日(土) 1月15日(日)	ひとり親家庭の居場所作り事業 王将フードサービスお子様弁当配布	物価高騰支援
1月21日(土)	新年のつどい 準備	配布物等前日準備
1月22日(日)	母子寡婦福祉大会・新年のつどい/京都府ひとり親家庭の居場所作り事業	式典 ミュージカル劇団「ぶぶづけ」 お年玉配布など
令和5年 2月26日(日)	支部長会	事業開催打ち合わせ
3月5日(日)	支部長会	事業開催打ち合わせ

6. 介護保険事業 介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 訪問介護・総合事業第1号訪問(ホームヘルプサービス)事業

○利用実績

年 度	稼働日数(日)	介護予防訪問介護(件)	訪問介護(件)	合 計(件)
令和2年度	309	209	468	677
令和3年度	309	182	563	745
令和4年度	309	209	542	751

○職員研修

ホームヘルプセンターでは、年間計画に沿って月1回の研修を開催。

研修内容に合わせて全体で開催したり、グループに分かれて小人数制で研修を行っています。

<令和4年度の研修年計画>

4月：ヒヤリハットについて	12名	10月：感染症について	12名
5月：接遇について	11名	11月：権利擁護	12名
6月：認知症について	12名	12月：緊急時の対応	13名
7月：介護技術	14名	1月：虐待・身体拘束について	11名
8月：救急救命講習	12名	2月：調理実習	7名
9月：健康講座	14名	3月：個人情報・守秘義務	10名



8月 救急救命の様子



2月 調理実習の様子

年間計画を作成し様々な研修に取り組みました。訪問介護は直行直帰で働いているヘルパーも多いので、普段は顔を合わさない職員同士が研修を通してディスカッション、業務の見直しなども行うことができ、サービスの質・技術の向上に繋げることができました。

介護保険法に基づき、利用者に可能な限り在宅生活を続けていただけるように支援することを目的として、常に利用者の人格を尊重し、想いに寄り添うとともに、関係事業所等とも連携し、利用者が必要とされる適切なサービスの提供に努めました。

(2) 通所介護・総合事業第1号通所（デイサービス）事業

○利用実績

年 度	稼 動 日 数 (日)	介護度別登録人数 (年度末) (人)		利用者 延人数 (人)	1日平均 利用者数 (人)
		要 支 援	要 介 護		
令和2年度	309	13	52	6,445	20
令和3年度	308	17	58	6,941	22
令和4年度	309	7	50	6,019	19

* 通所介護

- ・中重度ケア体制加算の算定を継続

介護度が中重度(要介護3~5)であっても安心して過ごせるよう、中重度者の受け入れ体制を整えました。また、要介護3以上の利用者が30%以上を占めており、前年度に引き続き中重度者ケア体制加算の算定を継続しました。

- ・認知症加算の算定を継続

算定にあたって必要な体制を確保していくために、認知症介護実践者等養成研修修了者育成に努め、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の利用者の割合が20%以上となり、前年度に引き続き認知症加算の算定を継続しました。

* 介護予防通所介護

- ・生活機能向上グループ活動加算の算定を継続

利用者自らが日常生活の課題に応じた活動が選択できるよう、日常生活に直結した活動内容を複数準備し、共通の課題を持つグループで、個別の目標設定や計画のもと活動し、生活機能向上グループ活動加算の算定を継続しました。

○ 提供内容

- * 一日の流れの中で、ご利用者の意欲を引き出す環境づくりに努め、新型コロナウイルス感染症予防に十分留意しながら、グループ体操や脳トレ、手芸・折り紙等の物づくりに取り組むことで、生活機能の向上や活気ある生活作りにつなげることが出来ました。新型コロナウイルスの影響もありましたが、徐々に行われる隣接のガレリアかめおかの催しへの参加を行いました。
ガレリアの立地を活かし屋外のバラ園散策などへ出かけることで、外出機会の減っている利用者の気分転換や刺激となる時間を確保することが出来ました。
- * 年間行事やレクリエーションを計画することで、季節感を感じ、気分転換が図れるように、また、共に楽しみ日々の生活をハリのあるものになるよう努めました。
- * ベッド臥床者の見守りや利用者の移動・居場所確認を重点に、午後からの職員の配置等の見直しを行い、利用者が安全に過ごしていただけるように努めました。

○ 職員研修

- * 事業所内外での研修に参加することにより、個人はもとより職員全体のスキルアップを図り、日常業務を見直すことができました。また、新しい情報を得、的確な介護や相談業務を行うことで、安心して利用していただける施設作りにつながりました。

(3) 居宅介護支援（ケアプラン作成）事業

【支援内容】

- ・利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った介護等に関する相談・助言
- ・利用者のニーズに応じた居宅サービス計画書を作成。
- ・医療・行政機関や居宅サービスを提供する事業者、地域福祉等と積極的に連携しながら、公正・中立なサービスを提供。

○給付管理・認定調査件数 (単位：件)

	介護保険	介護予防	認定調査
令和2年度	1239	57	66
令和3年度	1207	56	69
令和4年度	1048	46	48

※主な業務内容

居宅サービス計画書作成支援、支援経過観察と再評価、入退院時等の医療機関連携、施設入所への支援、必要に応じた居宅サービス計画の変更、介護保険の給付管理、要介護認定等の申請に係る援助

7. 障害者自立支援給付事業

《ホームヘルプ事業》

○利用実績

年 度	稼働日数 (日)	身体障がい者 (件)	身体障がい児 (件)	知的障がい者 (件)	精神障がい者 (件)	合計(件)
令和2年度	309	111	36	36	91	274
令和3年度	309	98	30	42	86	255
令和4年度	309	95	24	48	100	267

《ガイドヘルパー派遣事業》

○利用実績

利用月	件数	行き先	利用月	件数	行き先
4月	1件	亀岡市内（コンビニ）	10月	2件	亀岡市内（アルプラザ、アミティ）
5月	1件	京都大学	11月	1件	亀岡市内（アルプラザ）
6月	0件		12月	0件	
7月	2件	亀岡市内（ユニクロ、カインズ）	1月	0件	
8月	0件		2月	1件	亀岡市内（アルプラザ、すき家）
9月	0件		3月	2件	亀岡市内（東部文化センター）

【事業目的】

障害者総合支援法に基づき、障害者自立支援給付事業（ホームヘルプ）に取り組み、事業の質・サービスの向上を図り、常に利用者本位を心掛け、利用者が居宅において、安心して自立した日常生活が営めるように支援するサービスを提供しました。

8. 子育て支援事業

(1) ひろば事業

新型コロナウイルス感染症拡大による行動制限が緩和されたことに伴い、開館時間を午前9時～11時30分、午後1時～4時までの1日2回開放、各時間帯10組程度を目安としました。引き続き午前11時30分～午後1時の間にはおもちゃや室内の消毒と換気を行い、安心して利用できるよう環境を整えました。1回の開放時間が長くなったことで、親子でゆっくりと遊んだり、スタッフや来館者と交流する姿が見られました。来館者数は令和3年度に比べて増加し、コロナ前の活気に戻りつつあります。

○ふれあいルーム利用状況（団体利用を除く）

令和4年度（平均利用人数 37人）														令和3年度 (合計)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開館日数 (日)	26	25	25	27	27	25	27	26	24	24	24	24	306	237
利用者数 (人)	875	734	920	935	958	1,025	987	995	863	881	1,025	1,103	11,301	7,308

○利用者カードの発行

新規利用申込者数 令和4年度：501人（令和3年度：259人）

○かめまるランド利用状況

令和4年度 (平均利用人数 187人)														令和3年度 (合計)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開館日数 (日)	26	27	25	27	27	25	27	26	24	24	24	26	308	236
利用者数 (人)	4,172	4,656	4,050	5,220	6,135	4,673	4,870	4,615	4,199	4,440	4,710	5,722	57,462	38,739

【成果と課題】

- 新規登録者は前年度を上回り、日々の利用者数とともに増加しています。かめおっこひろばのおもちゃや遊具で遊んだり、気候の良い時期にはかめおっこガーデンに出て花や虫を探したりしながら、思い思いにひろばを利用する姿が見られました。また、毎日のように利用する親子も多く、利用が日々の生活リズムの一部になっていることを感じます。子育てに不安を抱くお母さんには子どもと一緒に遊びながら、悩みやしんどい気持ちに寄り添うことを心掛けました。いつものひろばで子どもをあそばせながら相談できることで安心して話が出来、悩みの軽減や精神的な心の安定につながったと考えます。
- 7月31日(日)には子育て支援センター、ファミリー・サポート・センター開館20周年記念事業を行いました。京都SKYセンターやオカリナサークルTururuのみなさん、絵本作家・紙芝居パフォーマーの榎麗子さんなど多くの方々に協賛いただきながら開催し、たくさんの子育て家庭で賑わいました。まかせて会員による活動のお話は、会員になったきっかけや活動への熱く温かな想いを直接聞くことができ、子育て家庭が身近に子育てを支えてくれる人がいるという安心感につながったと考えます。また、SDGsをテーマにまかせて会員や小学生ボランティアと子育て家庭がコーナー遊びを通して交流し笑顔があふれる一日になりました。
- 20周年記念事業をきっかけにSDGsへの取り組みを継続して行い、子ども服の交換会やリメイクを計画したところ、たくさんの親子が参加し、関心の深さがうかがえました。服の交換会では「捨てるしかないと思っていた服が役に立って、また新たな服と交換でき、とても良い機会でした」「大切に誰かが着ていた服を娘にまた着てもらえること、嬉しく思います」という感想がありました。開催が平日のみだったため、共働き家庭が参加しやすいよう令和5年度は日曜日の開催を計画したいと考えます。



7月31日 子育て・ファミサポ開館20周年事業



11月 おしゃべりひろばピアポケット
「ふ〜くふ〜く 服の交換会」



2月28日 ふ〜くふ〜くりメイク



3月1日 ふ〜くふ〜く
ガレリアかめおか 響ホールにて

(2) つどい事業

参加人数を制限し感染対策をとりながら、交流の時間を大切に行いました。

事業名・対象	実施回数	参加人数	実施日	実施内容	講師・協力団体等
プレびよひろば 妊婦、産後間もない人	10	56	4月11日 (月) 5月8日 (日) 6月29日 (水) 7月12日 (火) 9月11日 (日) 10月18日 (火) 11月15日 (火) 1月22日 (日) 2月17日 (金) 3月7日 (火)	助産師との交流会 産前産後の人どうしの 交流会	中塚助産師 廣津助産師
ひよこひろば 妊娠中～6ヶ月	23	470	毎月 第1、第3水曜日	保健師のお話、育児相談 手形足形アート ふれあい遊び ベビーマッサージ 癒しの音楽 (ヘルマンハーブ) ヨガ 交流	芦田澄子さん (ベビーマッサージ) 山本泰子さん (ヘルマンハーブ) 濱中一美さん(ヨガ) 主任児童委員 保健師
ひよこひろば 7ヶ月～12ヶ月	22	385	毎月 第2、第4水曜日	栄養士のお話 ふれあい遊び 手形足形アート リフレッシュ体操 エプロンシアター 防災のお話 交流	丸山礼子さん (リフレッシュ体操) マーチのみなさん (エプロンシアター) 主任児童委員 栄養士
ぶくぶくひろば 1歳以上1歳6か月未満	10	150	4月5日 (火) 5月5日 (木) 6月3日 (金) 7月1日 (金) 9月2日 (金) 10月3日 (月) 11月11日 (金) 1月13日 (金) 2月10日 (金) 3月17日 (金)	あおぞらひろばで遊ぼう うんどうかいごっこ スタンプ遊び 感触遊び しゃぼんだま お芋ほりごっこ お店屋さんごっこ 新聞紙遊び 手形足形アート	
ぶくぶくひろば 1歳6か月以上2歳未満	10	146	4月22日 (金) 5月20日 (金) 6月20日 (月) 7月15日 (金) 9月26日 (月) 10月21日 (金) 11月25日 (金) 1月27日 (金) 2月21日 (火) 3月27日 (月)	あおぞらひろばで遊ぼう うんどうかいごっこ スタンプ遊び 感触遊び しゃぼんだま お芋ほりごっこ お店屋さんごっこ 新聞紙遊び 手形足形アート	

事業名・対象	実施回数	参加人数	実施日	実施内容	講師・協力団体等
きらきらひろば 2歳以上	20	319	4月12日(火)26日(火) 5月13日(金)27日(金) 6月7日(火)17日(金) 7月8日(金)22日(金) 9月16日(金)30日(金) 10月14日(金)24日(月) 11月18日(金)28日(月) 1月20日(金)30日(月) 2月14日(火)27日(月) 3月10日(金)24日(金)	あおぞらひろばで遊ぼう うんどうかいごっこ 手作り楽器で遊ぼう スタンプ遊び 感触遊び しゃぼんだま お芋ほりごっこ お店屋さんごっこ 新聞紙遊び 手形足形アート	榎麗子さん みらい教育リサーチセン ター・まなびサポート 教育相談員 西河公子さん
みんなのひろば 全年齢	休止中				
おしゃべりひろば ピアポケット	9	89	4月18日(月) 6月13日(月) 8月8日(月) 10月17日(月) 11月21日(月) 12月5日(月) 1月16日(月) 2月28日(火) 3月1日(水)	交流 SDGsへの取組 ・廃材を使ったおもちゃづくり ・服のリメイク ・服の交換会	
カンガルー ひろば (1歳以上)		118	5月22日(日) 8月28日(日) 10月30日(日) 1月29日(日)	行事にちなんだ遊び ・音あそび ・夏祭り ・ハロウィン ・節分	榎麗子さん 泉 正治さん
子育て講座	1	14	11月1日(火)	テーマ「大切な子育て 一緒に 考えましょう」	みらい教育リサーチセン ター・まなびサポート 教育相談員 西河公子さん
世代間交流事業	2	167	9月3日(土) 2月26日(日)	多胎育児家庭交流会 ・交流 ・パネルシアター	
	1	147	12月21日(水)	クリスマス会 午前の部：音楽会 午後の部：スタッフによる出し物	ミュージックパークのみ なさん 廣田勇さん
子育てネット ワーク事業	4	39	5月17日(火) 7月19日(火) 9月27日(火) 2月20日(月)	普通救命講習会	京都中部広域消防組合の 救急救命士
	3	30	5月16日(月) 11月7日(月) 3月13日(月)	子育てサークル代表者交流会	子育てサークル代表者
合計	115	2,130			

【成果と課題】

- ・つどい事業の時間帯 10時～11時とし、10組の定員で行いました。事業内容や準備物なども感染症拡大予防に十分配慮して計画することで安心して事業に参加していただくことができましたと考えます。

- ・ぷくぷくひろばときらきらひろばは、コロナ禍においても親子で安心して子育て家庭同士が出会い交流する機会になるよう実施回数を増やしました。また、きらきらひろばには月1回、みらい教育リサーチセンター・まなびサポート教育相談員の西河公子さんが来て下さり、就園前の子を持つ保護者の悩みに寄り添っていただきました。参加者からは、「子どもとどう関わったらよいか悩んでいた。アドバイスがもらえてよかった」などの声があり、就園前の不安の軽減につながりました。また、ひよこひろばの参加に比べ年齢が大きくなるにつれ、事業の参加が定員に満たない回もありました。ぷくぷくひろばやきらきらひろばなどへ継続して参加してもらえるよう、ひよこひろばでの関りを深め、事業充実を図りたいと考えます。



3月 ひよこひろば (妊娠中～6か月まで)
「手形足形アート」



8月 ひよこひろば (7か月～12か月まで)
「ふれあい遊びとリフレッシュ体操」



9月 ぷくぷくひろば
(1歳以上1歳6か月未満)
「しゃぼんだまであそぼう」



11月 ぷくぷくひろば
(1歳6か月以上2歳未満)
「あおぞらひろばであそぼう」



2月 きらきらひろば (2歳以上)
「交流会」
まなびサポート教育相談員
西河公子さんを囲んで



10月 カンガルーひろば (1歳以上)
「たんぼぼちゃんと遊ぼう【ハロウィン】」

○出前ひろば

亀岡市立保育所子育て支援推進員、主任児童委員、子育て支援実践者等の皆様と連携して、地域における身近な場所で親子が集い、人々との交流から、安心と喜びが生まれる地域づくりをすすめました。

実施日	場所	参加者数					
		家庭数	子ども	保護者	世代間	スタッフ	合計
4月15日(金)	芝生ひろば(中止)						
5月17日(火)	亀岡市図書館中央館	2	2	2	0	4	8
6月10日(金)	畑野健康ふれあいセンター(中止)						
7月5日(火)	西つつじヶ丘ふれあいセンター	3	3	3	0	5	11
7月26日(火)	菟田野生涯学習センター	3	4	3	6	5	18
9月13日(火)	亀岡市立図書館中央館	9	9	9	0	5	23
10月11日(火)	菟田野生涯学習センター	3	3	3	7	8	21
10月25日(火)	西つつじヶ丘ふれあいセンター	4	5	4	0	5	14
11月18日(金)	芝生ひろば	9	9	9	0	3	21
1月17日(火)	亀岡市立図書館中央館	4	4	4	0	5	13
	合計	37	39	37	13	40	129

【成果と課題】

- ・今年度も感染症予防に努め、内容や室内環境も工夫しながら実施しました。コロナ禍においても参加者は遊びに行ける場を求め、住んでいる場所から遠く離れた開催地でも参加する親子もありました。また、近隣での開催では「車を運転しないので、家に籠って子どもと向き合う日々に、しんどさを感じていた。家の近くでこんなひろばをしてもらえるのはありがたい」との感想もありました。住んでいる地域での出前ひろばの開催は、主任児童委員や保育士とつながり、また、参加者同士交流することで、育児の不安や孤独感の軽減につながると考えます。お祭りごっこや芋ほりの回はすぐに予約が定員いっぱいになりましたが、他の回の参加者は定員の半数以下でした。令和5年度は内容を見直すとともに、LINE 配信やポスター掲示などで広く知ってもらえるよう工夫が必要と考えます。
- ・亀岡市立図書館と連携して絵本の読み聞かせを行っています。親子がいろいろな絵本に触れる機会になっています。



10月 葦田野生涯学習センター
「おもほりごっこ（世代間交流）」



1月 亀岡市立図書館中央館
「もりのおふろごっこ」

(3) 妊婦来館推進事業

妊娠期からの子育て支援として子育て世代包括支援センターと連携を取り、母子手帳を取りに来た妊婦に支援センターの案内や「子育ての輪」（赤ちゃん用のおもちゃ）のプレゼント券を渡し、支援センターへの来館の機会を促しています。

【妊婦登録者数】

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
平成30年	5	7	4	5	9	8	2	7	4	7	6	7	71
令和元年	8	8	9	7	2	6	2	5	2	2	3	1	55
2年	1	0	8	3	3	4	8	9	4	1	3	2	46
3年	1	0	7	4	1	0	2	3	2	2	0	2	24
4年	2	4	1	2	4	3	6	4	4	3	2	0	35

【成果と課題】

- ・今年度の妊婦登録者数のうち初産婦さんは9組。その他は以前から子育て支援センターを利用し、第1子や第2子と一緒に遊びに来た時に登録する人たちでした。登録した妊婦さんには、子育ての輪を渡すとともに、継続して足を運んでもらえるようにプレびよひろばに誘いました。
- ・プレびよひろばでは、助産師との交流や産前、産後間もない人の交流を年間10回行いました。助産師の専門的なお話は妊婦の心身の不安の軽減につながり、産前、産後間もない人の交流会では継続して参加される妊婦さんも多く、参加者同士が繋がるきっかけになりました。また、今年度から初産婦さんやパートナーと一緒に参加してもらえるよう日曜日(年3回)に設定し、年間8人の参加がありました。(内3組がパートナーと参加) 今後も同様に設定するとともに、広報誌やSNSなどで来館を促したいと考えます。



1月 プレびよひろば「助産師さんとお話ししましょ」

(4) 相談事業（おひさま）

子育てに関する日常的な相談にスタッフが対応し、より専門的な内容は他機関との連携に努めました。

【成果と課題】

- ・電話での相談件数は増加し、今年度は11件ありました。内容は子どもの発達や不登校、家族関係の悩みなどでした。電話相談は不安になった時、家から出られない時などにすぐ相談できることが子育ての悩みの軽減になり、また共働き家庭にとっては土日に相談できることも安心して子育てできることにつながります。表情が見えないからこそ、相手の言葉ひとつひとつに寄り添いながら対応しました。
- 続くコロナ禍の生活にも少しずつ以前の日常が戻りつつありますが、子育て家庭の悩みは尽きません。些細な変化にいち早く気づき、心を寄せながら今後も丁寧に関わっていきたいと考えます。

令和4年度 利用者支援事業				相談件数合計		来館	電話	
						299	11	
相談内容		件数		相談内容		件数		
		来館	電話			来館	電話	
食事	1	授乳	10	情緒・社会性	51	兄弟、友達との関係	2	
	2	断乳	10		52	おもちゃの取り合い	3	
	3	離乳食	15		53	自我	4	
	4	好き嫌い	6		54	人見知り	1	
	5	食事の量・時間	3		55	発達の不安	10	1
	6	遊び食べ			56	ベビーカー		
	7	食品	1		57	対人関係	7	
	8	水分補給			58	遊び場の情報	3	
	9	アレルギー	4		59	産前の不安	5	1
	10	手づかみ、スプーン、フォーク	1		60	産後の不安	8	
	11	ストロー、スパウト			61	子育ての不安	40	
	12	食事内容、その他	1		62	しんどい、イライラ	14	
排泄	13	便秘	2	63	子どもとのかかわり方	10	1	
	14	便の状態		64	保護者同士の関わり方	1	1	
	15	トイレ練習	4	65	アウェイ育児	1		
	16	排便		66	ダブルケア			
	17	おねしょ	1	67	一人親			
睡眠	18	午睡	1	母親支援	68	高齢出産		
	19	睡眠時間	2		69	身体の悩み	8	
	20	夜、日中寝ない	4		70	衣服の悩み	2	
睡眠	21	夜何度も起きる	4		71	家族の悩み	6	1
	22	夜泣き	5		72	仕事、転職、復職	8	
	23	寝る姿勢			73	引っ越し	1	
	24	早く起きる			74	生活の悩み		2
	25	睡眠環境			75	生活リズム	4	
言葉	26	喃語			76	楽しみ	1	
	27	言葉が遅い、喋らない	8		1	77	ファミサポ利用	2
	28	よくしゃべる	1			78	育児方針	
	29	吃音				79	赤ちゃんがえり	2
	30	言葉出てきた	1		80	室内環境		
	31				81	保育園の情報・生活	14	
身体健康	32	体重の増え	5	学校・幼児教育	82	幼稚園の情報・生活	8	
	33	風邪症状・体調	7		83	こども園の情報・生活	1	
	34	ケガ	2		84	産前産後入園	1	
	35	肌のトラブル	5		85	小学校の情報・生活	1	
	36	首のすわり	1		86	不登校	1	1
	37	寝返り			87			
	38	腹這い、ずり這い、ハイハイ	8		苦情	88	子育て支援センターへの苦情	2
	39	おすわり	1	89		その他の苦情		
	40	歩行	2	90				
	身体健康	41	利き手		その他	91		
42		目、耳、鼻、歯	3	92		まかせて会員からの相談		1
43		体の発達		93		父からの相談	1	1
44		よだれ		94		祖母からの相談	2	
45		誤飲		95		祖父からの相談		
46		吐き戻し		96		他機関からの相談		
47		くせ	2	97		母親の友人家族の相談		
48		服装		98		まなびサポート子育て相談	1	
49		発達の不安	4	99		センターへの要望		
50		その他		100		かめまるランドの利用について		

<相談数>
 ○子育て支援センター
 来館299件
 電話 11件
 ○かめまるランド
 来館 51件
 <合計>
 361件

(5) 情報提供事業

- 情報誌「かめおかつひろば おたより」の発行
 - ・毎月1回（年間12回）140部発行、その他HP、LINEでの毎月配信
- Face book、Instagram、LINE（随時）、亀岡市広報紙「広報かめおか」による子育て支援センターの事業情報の発信
- 保育所・幼稚園、子育てサークル、子育て支援事業などのポスター掲示、チラシ配架

(6) 子育てサークル・サロン支援

- 登録団体数：14団体
- 今年度活動実施団体：10団体
- 開催総回数：延べ65回
- 参加総人数：延べ1,529名
- 子育てサークル代表者交流会実施：3回
(令和4年5月16日、11月7日、令和5年3月13日)
 - ・各子育てサークルの情報（依頼を受けた内容）をLINEで配信
 - ・地域支援課と連携し、赤い羽根共同募金助成金についての情報提供（年2回）
- 遊具貸し出し回数：17回

(7) チャイルドシート貸出事業

- 令和4年度チャイルドシート貸出台数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
令和元年度	10	5	3	15	4	9	4	11	10	5	4	5	7
令和2年度	2	2	3	2	3	6	2	7	3	2	0	10	4
令和3年度	3	0	3	7	2	2	5	10	4	1	1	2	3
令和4年度	10	4	7	5	7	3	2	10	1	4	8	6	6

※貸し出し数は、昨年度より増加しています。貸出可能台数を越えて希望が集中する時期がありました。特に年末、お盆、ゴールデンウィークの時期に多くの貸出希望者がありました。

※チャイルドシートの標準使用期限の超過により、本体の劣化や汚れ、ウレタンのひび割れが年々目立ってきています。また、チャイルドシートのみならず、本体を入れる段ボール箱の劣化が進み、ガムテープで補強補修しながら貸し出しています。チャイルドシート使用時に不安を抱かれる人もありました。

(8) ファミリー・サポート・センター事業

ア. 相互援助活動事業

子育ての援助を受けたい『おねがい会員』と、援助を行いたい『まかせて会員』により会員組織をつくり、会員相互の信頼関係のもとに、地域の人が子育て家庭を支援していきます。安心して子育てができる環境作りをサポートしています。今年度の活動数は、1,128件で昨年に比べ増加しています。

コロナによる学級閉鎖時の当日キャンセルへの対応について、会員への周知を図りました。また、長期にわたる援助活動での、子どもの成長に伴うサポート内容の確認に迫られ、再マッチングを行うこともありました。

○登録会員数

	全 会 員 数 (人)			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
おねがい会員	707	701	699	712
まかせて会員	261	274	289	298
両方会員	86	76	68	60
合 計	1,054	1,051	1,056	1,070

イ、相互援助活動件数

○実績

	活 動 内 容	令和 元年	2年	3年	4年
1	保育園・幼稚園の登園前の預かり及び送り	27	30	151	157
2	保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	160	250	263	238
3	保育園・幼稚園の帰宅後の預かり	0	1	1	0
4	小学校の放課後の預かり	8	4	16	13
5	学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	73	326	360	367
6	学童保育の帰宅後の預かり	0	0	0	
7	子どもの病気の援助	0	0	0	
8	子どもの習い事等の場合の援助	355	241	242	257
9	保育施設・学校など休みの時の援助	17	11	13	69
10	保育施設など入所前の援助	0	0	0	6
11	保護者等の短時間・臨時就労の場合の援助	70	17	9	7
12	保護者等の求職活動中の援助	1	0	0	0
13	保護者等の冠婚葬祭による外出・他の子どもの学校行事の場合などの援助	2	0	2	3
14	保護者等の外出の場合の援助	13	9	2	5
15	保護者等の病気、その他急用等の場合の援助	10	1	1	3
16	その他	20	39	13	4
合 計		756	929	1073	1129
新規会員登録数					
	おねがい会員	80	66	69	84
	まかせて会員	6	4	8	8
	両方会員	11	0	0	0
	合 計	97	70	77	92
	マッチング件数	46	46	26	54

○成果と課題

〔成果〕

今年度の特徴としては、他地域から引っ越してきた家庭へのサポート（母親が仕事や出産をするため）、父子家庭へのサポート、母子とも障がいを持つ母子家庭へのサポート、外国人家庭へのサポート（母親が多胎児を妊娠）などさまざまな配慮

が必要とされる活動がありました。おねがい会員からのニーズをしっかりと聞き取り、対応できるまかせて会員とのマッチングにつなげることに注意を払い、安定した相互援助活動を各々に実現させることができました。

〔課題〕

おねがい会員登録が増え、サポートの希望が昨年度に比べ大幅に増加しているにも関わらず、サポートをする会員（まかせて会員）が不足していることが常態化しています。今年度は、社協内のLINEやインスタグラム、亀岡市のLINEを活用して広報し、会員を増やす努力をしましたが成果はあまり表れていません。今後、多種多様なニーズに対応できる特技や知識、技術をもった会員を増やすことも必要になってくると考えられます。（例えば、外国語ができる、障がいをもつ子どものサポートもできるなど）まかせて会員を増やすことが今一番の課題です。

〔令和5年度に向けて〕

まかせて会員獲得のため引き続き広報に努めます。そこで、地域で子育て家庭を支える組織であるファミリー・サポート・センターについて、市民にもっと知ってもらい理解を得ていくために、地域での集会などに赴き広報活動に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

また、おねがい会員登録をしても利用経験がなく、いざ困った時に利用をためらう会員が少なからずいることから、かめおかっこひろばでの託児を会員に経験してもらう「ファミサポ体験会」を実施していく予定です。

これらの活動を通して、より多くの人にファミサポの仕組みや利用する良さなどを伝え、理解を広げていきたいと考えています。

継続して、かめおかっこひろばでの事業や保健センターの乳児健診でのおねがい会員登録も継続して取り組んでいきます。

ウ. 会員活動実績

○交流会実績

交流会名	実施日	参加人数	内 容
子育てファミサポ20周年記念事業	令和4年 7月31日 (土)	午前の部 104人 午後の部 147人	<ul style="list-style-type: none"> ・まかせて会員によるファミサポ活動の振り返り ・小学生ボランティアによるSDGsクイズ大会 ・まかせてスマイル、小学生ボランティアによるコーナー遊び
会員交流会	令和4年 11月14日 (月)	10人	講師：丸山 礼子さん（共生ケアかめっこの会） <ul style="list-style-type: none"> ・牛乳パックの簡単なおもちゃ作り ・リフレッシュ体操 ・交流
会員交流会	令和4年 12月6日 (火)	9人	講師：栗林 喜代子さん <ul style="list-style-type: none"> ・講師による調理のデモンストレーションの見学（ピザ、ポップコーンツリー、かぼちゃスープ） ・試食 ・交流
合 計		270人	

○成果と課題

①20周年記念事業

子育て支援センターとの共催で、ガレリアかめおか響ホールを会場に行いました。午前は、まかせて会員3名が舞台上で自身の長年にわたる活動について語ってもらいました。会場にいる親子に、具体的な過去の事例を通してファミサポの活動やまかせて会員の温かい気持ちを知ってもらうよい機会になりました。

ファミサポ会員の小学生ボランティアによるクイズ大会も行いました。小学生ボランティアは、初の試みでしたが、ファミサポだよりを通じて呼びかけたところ7名の応募がありました。中には、まかせて会員のサポートがあったから仕事が続けられたので恩返しになればと6年生の息子を伴って応募してくれたおねがい会員もありました。小学生ボランティアの活動も来年度も継続していきたいと考えています。

②会員交流会

2回の会員交流会を行いました。それぞれ、後半には、会員同士で気軽に話ができる場面を作ったところ、参加したおねがい会員が子育ての悩みやしんどさを打ち明け、子育てを終えたまかせて会員が励ます様子が見られました。また、最近のファミサポ活動の課題（まかせて会員不足）についても積極的に話題にし、会員それぞれに考えていただく機会をもつようにしました。

来年度は、まかせて会員が主体となる交流会を定期的に行い、会員同士の交流が活発になるようにしていきたいと思えます。

○講習会実績○

講習会名	開催日	内 容	参加者数
子育てネットワーク事業	令和4年 5月17日(火)	普通救命講習会	9
フォローアップ講習会	5月23日(月)	・里親出前講座 講師：家庭支援総合センター職員 ・リラックスヨガ 講師：俣野彰子さん(まかせて会員)	9
第1回 まかせて会員 講習会	6月24日(金)	説明会・登録会	5
		子どもの権利(人権)について	7
		子どもの発達、生活習慣と遊び	4
	6月27日(月)	まかせて会員として活動をするために 子どもの安全と身近な事故の応急処置	5 7
子育てネットワーク事業	7月19日(火)	普通救命講習会	9
レベルアップ講習会	7月22日(金)	キャンドル作り 講師：綿引恒平さん	6
第2回 まかせて会員 講習会	9月5日(月)	説明会・登録会	2
		子どもの権利(人権)について	3
		子どもの安全と身近な事故の応急処置	3
	9月6日(火)	子どもの発達・生活習慣と遊び	4

		まかせて会員として活動するために	2
子育てネットワーク事業	9月27日(火)	普通救命講習会	6
第3回 まかせて会員 講習会	令和5年 1月23日(月)	説明会・登録会	4
		子どもの権利(人権)について	4
		子どもの発達・生活習慣と遊び	6
	1月24日(火)	子どもの安全と身近な事故の応急処置	4
		まかせて会員として活動するために	5
子育てネットワーク事業	2月20日(月)	普通救命講習会	9
合 計			113

○成果と課題

① まかせて会員講習会

- ・計画通り、年3回実施することが出来ました。子育て中にもかかわらず受講し両方会員として登録した人が5人ありました。ファミサポひろばを始めとする、かめおかつひろばでのさまざまな活動の成果であると考えます。
- ・まかせて会員の不足は全国のファミサポにおいても共通の課題です。各所の取組を参考にしながら当センターでもまかせて会員の獲得を目指していきます。年度末で自動退会する会員に対しまかせて会員登録をファミサポだよりを通じて勧誘することや、社協だよりや亀岡市のLINEを活かして、情報発信に力を入れていきたいと考えています。

② フォローアップ、レベルアップ講習会

- ・家庭支援総合センターより講師を招き、里親制度について学習する機会を設けました。参加者からは好評で、里親に対する理解が深まったという感想が寄せられました。来年度はさまざまな子育てを取り巻く社会問題を積極的に取り上げて、会員に学習の機会を提供し相互援助活動につなげていきたいと考えます。
- ・ヨガ、料理については、会員の興味感心が高く、リフレッシュする機会になりました。

③ 子育てネットワーク事業

- ・普通救命講習会(eラーニング受講と2時間の実技講習)は、年間4回実施しました。会場を消防署にしたので、赤ちゃんや幼児の模型を使用した心肺蘇生が体験できるなど内容が充実しました。

9. 地域包括支援センター事業

【事業趣旨】

中部地域包括支援センターの設置主体は亀岡市であり、「地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助」、「地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進の包括的な支援」並びに「地域包括ケアシステムの構築」を目的として設置されています。

当センターの担当は、中部地域（行政区：吉川町、蕨田野町、大井町、千代川町）となっており、令和5年3月1日現在、中部地域人口19,994人と、亀岡市内では一番人口の多い圏域です。4町それぞれに特色を持ち、様々な視点での取り組みが大切と考えます。

今年度は、主任介護支援専門員・看護師・社会福祉士等の専門職がワンチームとなり、それぞれの「地域特性の把握」、「住民や関係機関との連携」、「顔の見える関係づくり」に重点を置き取り組みました。

【事業実績】

① 総合相談支援事業

(1) 実態把握

自治会・民生委員・医療機関地域連携室・行政等との連携に努め、地域の特性や課題の共有、実態把握を行いました。また「気になるケース」として情報提供があった際は、逐次訪問し実態把握に努め、センター内で支援の方向性などを検討しました。

(2) 総合相談事業

R4/4月	5月	6月	7月	8月	9月
274件	209件	201件	202件	200件	249件

10月	11月	12月	R5/1月	2月	3月
190件	195件	207件	214件	289件	297件

※延件数 計2,727件

昨年と同様、多くの相談を頂きました。相談内容で一番多かったのは、「介護保険について」ですが、「認知症」や早急な対応を要する「終末期医療」の相談も増えています。相談者の不安に寄り添い、必要時には他機関とも連携し、迅速な対応を心掛けました。

(3) 地域におけるネットワーク構築

日時	場所	内容	参加人数
R4年 4月13日(水)	千代川町千原	千代川町サロン『ふれんず』(※1) 趣味の会・カフェの日・編み物	支援員3名/ 参加者3名
6月2日(木)	大井町生涯学習センター	中部地区民児協「定例会」 ワークショップ『中部地域の暮らしを考える～それぞれの地域を知ろう』	40名
11月9日(水)	千代川町自治会	中部地区4町合同「地域ケア推進会議」(※2) 『誰もが住みよい地域づくりのために～わたしたちの地域のことを語り、近隣の地域のことを聞いてみよう』	33名 (自治会・民生委員・地区社協・警察・行政・SC)

R5年3月2日(木)	吉川町自治会	中部地区民児協「定例会」 研修『中部地域包括支援センターの概要について』	40名
------------	--------	---	-----

・洛和グループホーム亀岡千代川運営推進会議：書面でのやり取り

(※1) 介護予防拠点活動支援事業・サロンに参加

サロン主催者や参加者たちと交流し、「地域課題について」の情報共有、また専門職として介護予防などについて啓発・周知を図ることができました。

(※2) 地域ケア推進会議の開催

中部圏域の各地域について、それぞれの立場から、自分たちの『地域』を語り、また他の『地域』を知ることにより、『住みよい地域づくり』を改めて考えていく会議が開催できました。来年度は更に内容を深め、圏域の現状や特性、取組などを把握し、地域の強みについて検討する「地域ケア推進会議」へと繋げていきます。

② 権利擁護業務

(1) 高齢者虐待の予防活動

・サロンや自治会等の会議等での広報、介護保険事業所への研修を通して周知を図りました。

(2) 高齢者虐待の早期発見、早期介入

・虐待防止法の理解普及の活動や他機関等との連携を通して早期発見、対応につなげました。

(令和4年度中部地域虐待認定ケース4件)

(3) 成年後見制度の利用支援

・家族や介護支援専門員等からの相談に随時対応、利用支援を行いました。

(4) 消費者被害への相談支援

・介護保険事業所等からの情報提供を受け、消費生活センターへ速やかに報告しました。

③ 包括的・継続的ケアマネジメント業務

(1) 地域における包括的継続的ケアマネジメント体制の構築

【地域ケア個別会議】

5月23日(月)	6月27日(月)	7月25日(月)	9月22日(月)	10月24日(月)
11月28日(月)	12月26日(月)	R5.1月23日(月)	2月27日(月)	

市内7つの地域包括支援センターの主任ケアマネジャーが中心となり、市内居宅介護支援事業所のケアマネジャーが提供した個別のケースについて、ICFの概念に基づき『地域ケア個別会議』を企画・開催しました。事例検討を行うことで、「高齢者の自立支援」と「重度化防止」についての協議や圏域の地域課題抽出へ繋げることができました。

【主任ケアマネジャー会議】

4月25日(月)	5月23日(月)	6月27日(月)	7月25日(月)	8月22日(月)
9月22日(月)	10月24日(月)	11月28日(月)	12月26日(月)	R5.1月23日(月)
3月2日(月)	3月27日(月)			

地域ケア個別会議開催に向けての協議、地域ケア推進会議などの進捗状況や情報共有を行いました。

(2) 介護支援専門員への支援

令和3年度に、亀岡市内の地域包括支援センター主任ケアマネジャーが中心となり、『地域全体のケアマネジメント力向上』と『地域の保健医療向上及び福祉の増進を図る』ことを目的として立ち上げた「亀岡市主任介護支援専門員会」においては、今年度は2回（6月16日、11月18日）開催し、意見・情報交換、また制度や事業内容の確認などを行いました。

居宅介護支援事業所ケアマネジャーから支援困難ケースの相談などがあった場合は、随時同行訪問や支援方法の助言や指導など、ケアマネジャーの後方支援を行いました。

④ 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 介護予防給付ケアマネジメント

令和3年度・令和4年度実績件数比較

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R3	102	127	141	147	145	149	157	158	155	155	156	156	1,748
R4	155	162	159	154	149	149	150	152	159	164	170	172	1,895

「重度化防止」や「自立支援」に向けた、適切なアセスメント、ケアマネジメントに努めました。昨年度比、147件の実績増の結果は、当センターへの認知度の定着や関係機関・組織との連携の強化により総合相談が増加し、そこからケアマネジメント業務に繋がるケースが増えてきた為と考えられます。

また、月1回法人内の居宅・包括合同事例検討会の開催や随時センター内でケース検討会を行いました。

介護予防支援業務を委託している居宅介護支援事業所ケアマネジャーとの連携に努め、サービス担当者会議には参加し、支援状況の共有や必要時には助言を行いました。

(2) 地域支援業務における介護予防ケアマネジメント

ア. 介護予防ミニ講座開催

日時	場所	依頼先 / 講座テーマ	内容	参加者数
R4年6月15日 (水)	吉川町 自治会	吉川町民生委員児童委員 『介護保険について』	介護認定申請の 流れ等	5名
R4年6月21日 (火)	千代川町 自治会	千代川町民生委員児童委員 〃 ふれあいサロン参 加者 『消費者被害にあわないた めに』『オーラル・フレイ ル予防』	寸劇を通じた消 費者被害の対応/ ストレッチ体操	5名 約40名
R4年10月11日 (火)	千代川町 湯井区 公民館	千代川町民生委員児童委員 〃 湯井ふれあいサロ ン参加者	フレイルについ ての概要・予防 のために大切な こと/簡単にでき	5名 約10名

		『フレイル予防』『自宅でもできるフレイル予防体操』	る体操	
R4年11月24日 (木)	イトン (株)京都事業所内	イトン(株)京都事業所社員(大井町北金岐) 『介護保険のしくみと利用』『認知症と予防』	介護保険制度・サービスの種類・申請～認定/認知症の種類と症状・対応・予防・認知症になりやすい病気	16名
R5年2月24日 (金)	南つつじヶ丘コミュニティセンター	NPO法人ナルク亀岡 『介護保険』『認知症予防』	介護保険の仕組みと利用/認知症安心ガイドより説明・在宅医療・ホスピス	37名

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、また、介護予防の取り組みを周知するなどの目的で、ミニ講座を企画・開催しました。R4年度は中部圏域所在の会社に勤務する社員の方々やNPO法人の活動者の方々など、地域に向けた介護予防事業の啓発・周知が行えました。来年度も幅広くミニ講座を開催していきます。

⑤ 認知症高齢者及び家族への支援

(1) 認知症サポーター養成講座開催

日時	訪問先	参加者数
R4年7月18日(月・祝)	菫田野町地区社協(講座+寸劇)	35名
R4年11月20日(日)	菫田野町太田区(講座+ふれあい声掛け訓練)	50名
R4年12月2日(金)	吉川小学校6年生	6名

「認知症の人やそのご家族が安心して暮らせるまちづくり」につながる認知症サポーター養成講座を開催しました。地域住民や団体へ向けた取り組みの啓発・周知、また福祉教育に関わることもできました。

(2) 認知症初期集中支援チームとの連携

認知症を伴う個別ケースに関しては、必要に応じ市健康増進課の認知症初期集中支援チームと連携し、速やかな課題解決に向けた協議対応を行いました。

⑥ その他

○研修受講実績

日時	内容	職員参加人数
R4年6月15日(水)	ケアマネジメントスキルアップ研修「課題整理総括表の活用～日常業務実践編」	1名
10月25日(火)	R4年度京都府介護支援専門員会 中部ブロック研修会「いまさら聞けないケアマネジャーの法令遵守Ⅱ」	7名

10月20日(木) 11月2日(水) 12月8日(木) 12月27日(火)	R4年度看取りサポートの人材養成研修～ 最期まで自分らしく生きる～	1名
10月31日(月)	京都府自立支援型地域ケア会議研修 「地域ケア会議と自立支援」	7名
11月2日(水)	R4年度ビデオ会議型ケアプラン点検概要	1名
11月24日(木)	R4年度 苦情解決セミナー	1名
12月13日(火)	R4年度第4回人権教育講座「性の多様性～あなたの身近にいるLGBTQ 性のあり方は十人十色」	1名
R5年1月13日(金)	亀岡市 重層的支援体制整備事業に係る研修会	1名
R5年1月17日(火)	亀岡市における高齢者虐待対応について	9名(介護事業課より3名)
1月19日(木)	虐待研修	3名
3月3日(金)	ケアプラン連携システムデータベース研修	9名(介護事業課より3名)
3月7日(火)	介護事業者のための業務継続計画(BCP)作成セミナー	6名(介護事業課より3名)
3月19日(日)	第19回ロコモコーディネーター「オンライン」資格研修会	1名

包括支援センター職員として、各種研修に参加し、必要な知識や情報、制度の理解などに努めました。

【事業成果と課題】

成果としては、亀岡市より地域包括支援センターの委託を受けて2年目ではありましたが、新型コロナウイルス感染予防対策を行いながらも、地域住民や自治会、民生児童委員、様々な各種関係団体(機関)との関係構築に取り組むことができました。「地域の総合相談窓口」としての周知に努めた結果、総合相談件数は増加傾向で、センターとしても日に2回のケースの情報共有の時間を設け、また随時ケース会議を行うなど、チームとして対応できるよう努めました。

課題としては、地域の「課題」や「強み」の把握・共有などが深められなかった為、次年度は取り組みを進めていきます。また、総合相談件数や介護予防ケアプラン作成件数の増加に伴い、本来の地域包括支援センター三職種の業務に影響が出ているため、早急な人材(体制)確保が必要だと考えます。

10.市民福祉のつどい～つながりあおう地域の輪！かめおかの輪！～

福祉への理解を高め、共に支え合う福祉コミュニティの形成を目的に各種関係機関や団体等の皆様との協働により3年ぶりに「市民福祉のつどい」を開催いたしました。

(1) 内容

- ◇オープニング (9:45～10:00 ロビーギャラリー・ステージ)
- マジックショー 亀岡発平成“ヨメ”学

◇合同開会式 (10:00~10:50 ロビーギャラリー・ステージ)

開式
主催者あいさつ
来賓あいさつ
表彰
大会宣言 (第39回亀岡市障害者福祉大会)
閉式

◇アトラクション (11:00~14:30 特設ステージ)

- 1) 盲導犬デモンストレーション 国際ソロプチミスト亀岡・関西盲導犬センター
- 2) 『みんなで動こう かめまる体操∞アッハッハ・
みんなで目指そう元気な100歳 光輝幸齢者 (こうきこうれいしゃ)』
かめおか遊友ネットワーク
- 3) 『懐かしのあの歌♪この歌♪』 UFOT21 & 歌姫みはる
- 4) 紙芝居『まんまるまんま たんたかたん』『(鎌田實先生の) アリとキリギリス』
紙芝居サークル・たんたかたん
- 5) 『青春真っ最中の車いすボーイズバンドです!』 Wheelchair Boys

◇1階 ロビーギャラリー

- 総合受付
お楽しみ抽選 車椅子貸出
- 相談コーナー
福祉なんでも相談 (社会福祉士会)
里親相談 (京都府家庭支援総合センター)
認知症啓発・相談 (京都丹波オレンジロードつなげ隊)
くらしの助け合いの会・オンライン子育て広場活動紹介 (京都生活協同組合 西ブロック)
権利擁護啓発 (亀岡市地域包括支援センター)
亀岡市「福祉都市」宣言40周年記念に係るメッセージ募集 (亀岡市健康福祉部 地域福祉課)
ファミサポ相談コーナー (亀岡市ファミリー・サポート・センター)
- 体験コーナー
握力を測ろう&ニュースポーツを楽しもう (かめおか遊友ネットワーク)
- 福祉の店
亀岡福祉会 亀岡地区更生保護女性会 松花苑ワークスおーい
国際ソロプチミスト亀岡 母子寡婦福祉会 ひろきのこ
- 模擬店
よし峯
京都保津川こなこな研究所
- こども広場
遊びのコーナー (日本ボーイスカウト京都連盟亀岡第1団
ガールスカウト京都府連盟第57団)
ミニ鉄道乗車コーナー (保津川ライブsteamクラブ)

◇スマイルフードプロジェクト（亀岡市民生委員児童委員協議会 福祉部会）
フードドライブ（食料品の提供を受け付けます）

◇1 階 コンベンションホール前
亀岡市内サロンマップ・ボランティアセンター
災害ボランティアセンター（市社協）
イベント募金（地区社会福祉協議会）
ホームヘルプセンター活動紹介（市社協）
パンフレットコーナー

◇1 階 コンベンションホール内
○ボランティア活動体験（亀岡ボランティア連絡協議会）
○身近な物で作ってみよう（亀岡市社会福祉施設協議会）
○バルーンアート・コマ作り・わなげ（亀岡市老人クラブ連合会）
○親子ふれあいひろば（亀岡市民生委員児童委員協議会 児童部会）
○ミニ帽子づくり（亀岡地区更生保護女性会）
○作品展（亀岡デイ部会）
○生きがい曾我部（曾我部いこいの家）

◇1 階 コンベンションホール外
○綿菓子・飲み物販売（子ども会育成連絡協議会）
○キッチンカー K i s a i K i t c h e n C a r
木村商店
S L - D 5 4 0 やきいも専門店いもみつ

(2) 実施会議の開催
・開催回数 1回（令和4年8月23日（火））

【実績報告】

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、令和2年から2年間「市民福祉のつどい」を中止させていただいておりましたが、本年度は感染防止策を徹底した上で第33回市民福祉のつどい・ふれあいフェスティバルの2事業合同開催をすることが出来ました。多くの市民の方に様々な催しを通じて福祉の理解と共に楽しんで参加して頂いたものと思っております。アトラクションとして盲導犬デモンストレーション、かめおか遊友ネットワークさんのかめまる体操、障がい当事者の方で結成されているバンドグループ Wheelchair Boys さんの歌など、世代を超えた方々の参画で会場が活気づき来場者の皆様に楽しんで頂くことが出来ました。また、展示物・体験コーナーなどを通して、各種団体様の事業や社会福祉協議会の事業を知っていただく良い機会となりました。

【協力団体（順不同）34団体】

亀岡市民生委員児童委員協議会 曾我部町地区社会福祉協議会 (福) 亀岡福祉会

亀岡市社会福祉施設協議会 保津町地区社会福祉協議会 亀岡地区更生保護女性会

亀岡市身体障害者福祉会	吉川町地区社会福祉協議会	国際ソロプチミスト亀岡
亀岡市障害児者を守る協議会	穂田野町地区社会福祉協議会	亀岡ボランティア連絡協議会
亀岡市子ども会育成連絡協議会	宮前町地区社会福祉協議会	亀岡市老人クラブ連合会
亀岡市母子寡婦福祉会	亀岡地区社会福祉協議会	かめおか友ネットワーク
日本ボーイスカウト亀岡第1団	東つつじヶ丘地区社会福祉協議会	亀岡料飲連合会
ガールスカウト京都府連盟第57団	南つつじヶ丘地区社会福祉協議会	亀岡デイ部会
京都社会福祉士会中部支部口丹地区	亀岡地区中部社会福祉協議会	オレンジロードつなげ隊
亀岡市地域包括支援センター	西別院町地区社会福祉協議会	京都生活協同組合
京都府家庭支援総合センター	保津川ライブスチームクラブ	(福)松花苑ワークスおーい

ひろきのこ

11. 共同募金事業

○赤い羽根共同募金募金実績（亀岡市共同募金委員会扱い）

区 分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
戸別募金	5,431,152円	5,768,460円	5,879,740円
その他	1,284,805円	924,641円	882,128円
合計	6,715,957円	6,693,101円	6,761,868円

○赤い羽根共同募金「募金機能付き自動販売機設置」

売上げの一部が共同募金会の募金となり、地元の地域福祉に還元される自動販売機の設置を推進。

市内設置場所	ガレリアかめおか（余部町）	3台
	東部文化センター（篠町）	1台
	亀岡市シルバー人材センター（追分町）	1台
	J A京都本店（余部町）	1台

○イベント募金

赤い羽根共同募金の募金額を増やす取組として、市全体を対象に実施されるイベント（光秀祭り等）や、各地域で行われるイベント（夏祭りや世代間交流になる住民イベント等）に市社協として参画し、ポップコーンや綿菓子、スーパーボールすくいなどを販売し、販売した売上金額から材料費を差引いた額を募金といたします。

集まった募金は、翌年度の「赤い羽根共同募金地域助成金」として、「亀岡市のまちを良くするための地域福祉活動」や各地域へ共同募金事業の助成金として還元し「各地域に沿った課題解決事業」として活用していただく予定でしたが、新型コロナ

ウイルスによるイベントの中止や延期もあった為、今年度は参画を見合わせました。

○募金百貨店プロジェクト(寄付つき商品)

企業の社会貢献として寄付つき商品の販売を行っていただきました。現在は5事業所、約15以上の商品の登録をしていただいています。令和4年度募金実績は、30,713円の募金が集まりました。市民福祉のつどいやお店店頭でも販売して頂き、多くのご寄付を頂くことが出来ました。

○赤い羽根共同募金 助成金事業 実績

『共同募金と地域支援活動の一体化』として取り組みを行いました。

事業区分	対象事業	事業数	交付額
1	福祉課題の解決に向けた取り組みや、福祉推進のための研修事業	7	355,000円
2	亀岡市内の小中学校、義務教育学校、高等学校が行う福祉教育活動	4	66,000円
3	見守り訪問活動	2	200,000円
4	居場所づくり活動や地域福祉にかかる交流活動	47	2,433,000円
5	その他亀岡市共同募金委員会で、認められた地域福祉推進事業	9	1,168,254円
合 計		69	4,222,254円

助成金申請や報告書提出時の取りまとめについて、申請団体の立場に立っての支援を心掛けました。実施状況についてもできる限り活動の現場に実際に足を運ぶなかで確認し、共同募金の趣旨に沿った実施となるよう、地域の活動者に説明をおこないました。

12. 歳末たすけあい運動

(1) 協力団体

- ・ 亀岡市自治会連合会
- ・ 亀岡ボランティア連絡協議会
- ・ ガールスカウト京都府連盟第57団
- ・ 亀岡市母子寡婦福祉会
- ・ 亀岡市PTA連絡協議会
- ・ 亀岡中学校学習探究部
- ・ 亀岡市民生委員児童委員協議会
- ・ 日本ボーイスカウト京都連盟亀岡第1団
- ・ 亀岡市老人クラブ連合会
- ・ 亀岡市社会福祉施設協議会
- ・ 京都先端科学大学教育修学支援センター

(順不同)

(2) 募金の使途

項 目	内 容	金 額 (円)
在宅 (見舞金)	769件	3,845,000
施設配分	手指消毒液27箱 タオル・石鹸・ティッシュペーパー	133,650

	トイレットペーパー	
年末年始事業配分	各自治会・地区社協・地区民児協	2,641,000
歳末たすけあい運動啓発	広報誌掲載	30,000
事務費	通信運搬費、消耗品等、団体協力費	168,416
当年度期間外募金		0
次年度配分予定剰余金	共同募金会へ	0
当年度剰余金	共同募金会へ	427,496
合 計		7,245,562

※事務費・次年度繰越金については、共同募金会会計にて対応

○在宅（見舞金）の内訳

配 分 対 象	対象者数（人）	配分単価 （円）	金 額（円）
寝たきり・認知症高齢者	75	5,000	375,000
重度障害児者	615		3,075,000
交通遺児	5		25,000
被爆・公害患者	11		55,000
その他支援を必要とする家庭	63		315,000
合 計	769		3,845,000

○配分先施設の内訳

・青葉学園	・かめおか作業所	・第二亀岡園
・花ノ木医療福祉センター	・第二かめおか作業所	・第二亀岡園ケアハウス
・松花苑かしのき	・第三かめおか作業所	・亀岡友愛園（軽費老人ホーム）
・ワークスおーい	・太陽共同作業所	・亀岡友愛園（特別養護老人ホーム）
・圭の家	・亀岡園	・関西盲導犬協会盲導犬訓練センター
・ケアハウス朝野	・こもれび	・陽生苑
・亀岡たなばたの郷		

(3) 募金収入

項 目	金 額（円）
地 域 募 金	5,859,320
篤志者寄付金	520,921
街頭啓発（街頭募金）	288,401
期 間 外 募 金	0
小 計	6,668,642
前年度繰越金	576,920
合 計	7,245,562

○地域募金の内訳

町 別	金 額（円）	町 別	金 額（円）
亀岡東部地区	496,800	大 井 町	520,800
亀岡中部地区	428,900	千 代 川 町	550,600
亀岡西部地区	415,070	馬 路 町	152,100

東別院町	157,200	旭町	80,200
西別院町	96,000	千歳町	134,400
曾我部町	337,600	河原林町	94,400
吉川町	55,000	保津町	185,600
菫田野町	254,400	篠町	910,950
本梅町	150,500	東つつじヶ丘	131,300
畑野町	54,600	西つつじヶ丘	253,100
宮前町	135,440	南つつじヶ丘	223,160
東本梅町	66,400	合計	5,884,520

○篤志者寄付金内訳（順不同・敬称略）

篤志者氏名	金額(円)
協同組合亀岡ショッピングセンター アミティ	10,000
湯の花温泉観光旅館協同組合	10,000
川東地区佛教会	150,000
宗教法人 大本 広報渉外課	36,297
亀岡金融会	20,000
亀岡商工会議所	20,000
亀岡建設業協会	10,000
亀岡ロータリークラブ	5,000
亀岡中央ロータリークラブ	5,000
J A京都亀岡女性部OB八重桜の会	50,000
亀岡市PTA連絡協議会	68,869
天理教亀岡大教会	14,690
篤志者氏名	金額(円)
社交ダンスサークルもみの木会	20,000
Hair Face SAIWAI Brains	8,836
亀岡市老人クラブ連合会定期大会出席者	2,099
河原林 正昭	10,000
中村 功	10,000
小沼 文雄	10,000
緑会 畑野	30,000
亀岡市総合福祉センター募金箱	360
社協職員	24,000
ふれあいプラザ募金箱	670

匿名1名	5, 100
合 計	520, 921

(4) 物品寄付 (敬称略)

氏 名	寄 付 品
亀岡市PTA連絡協議会	タオル：347枚 石鹸：170個 ティッシュペーパー：273箱 トイレットペーパー：158ロール その他

(5) 年末年始事業

町 名	事業実施者	内 容	対 象 者	参加者数 (人)
亀 岡 地 区	亀岡地区東部社会福祉協議会	民生委員がひとり暮らし高齢者宅を訪問してお米と携帯用消毒液を配布	ひとり暮らし高齢者 75歳以上	120
	亀岡地区中部自治会	民生委員がひとり暮らし高齢者宅を訪問して買物券を配布	ひとり暮らし高齢者 65歳以上	220
	下矢田町5自治会	昼食会と大正琴・安木節の鑑賞	ひとり暮らし高齢者 65歳以上	26
	亀岡地区西部自治会	懐かしの映画鑑賞、楽しいお話、軽い体操	ひとり暮らし高齢者 65歳以上	58
東 別 院 町	東別院町自治会	みかん・つるし柿の配布	ひとり暮らし高齢者 ひとり親家庭	68
西 別 院 町	西別院町自治会	ひとり暮らし高齢者へ正月用菓子を、ひとり親家庭へ図書カードを配布	ひとり暮らし高齢者 ひとり親家庭	21
曾 我 部 町	曾我部町自治会	ひとり暮らし高齢者、ひとり親家庭世帯へ配食サービス	ひとり暮らし高齢者 ひとり親家庭	113
吉 川 町	吉川町自治会	お米の配布	ひとり暮らし高齢者	30
蕨 田 野 町	蕨田野町自治会	小学生・幼児等を対象に若宮神社まで引率し、神社の歴史を学ぶと共に境内でクイズを実施(参加賞あり)餅つき大会を行い、世代間交流を実施(子供達に餅つき体験してもらう)	蕨田野町在住の小学生と幼児等・[心の教育]推進委員会構成団体・自治会役員・民生委員児童委員	150
本 梅 町	本梅町地区社会福祉協議会	菓子の配布	ひとり暮らし高齢者 ひとり親家庭	70
畑 野 町	畑野町自治会	和洋ギフト、カレンダー、マスクを手渡しで配布	ひとり暮らし高齢者	100
宮 前 町	宮前町地区社会福祉協議会	おせち料理を配食しながら友愛訪問	ひとり暮らし高齢者	32
東 本 梅 町	東本梅町自治会	子どもから高齢者までの作品展、作品展企画(古墳映像・ジオラマ展示)、交流コーナー	全町民	200

大井町	大井町自治会	年末用品(食料品詰め合わせ)を配布しながら友愛訪問	ひとり暮らしの 70歳以上の高齢者	237
千代川町	千代川町自治会	昼食会、マジックショー、 歌謡ショー、トーク&ソング・ ビンゴ大会、気功体験	高齢者・要支援高齢者	280
馬路町	馬路町自治会 馬路町民生委員児童委員協議会	花と果物の配布	ひとり暮らしの 70歳以上の高齢者	50
旭町	旭町自治会	花を配布しながら交流・訪問	75歳以上の高齢者	28
千歳町	千歳町自治会	コロナ感染予防対策用品(手指消毒用アルコール・マスク・ハンドソープ等)を配布しながら、安否確認の訪問	高齢者世帯	163
河原林町	河原林町自治会	正月用(寄せ植え)づくり	85歳以上又はひとり暮らし高齢者	88
保津町	保津町社会福祉協議会	記念品のお届け	ひとり暮らし高齢者・寝たきり高齢者、障害者	152
篠町	篠町自治会	おもてなしセットと挨拶状配布しながら友愛訪問	民生児童委員訪問の家庭	460
東つつじヶ丘	東つつじヶ丘自治会	もちつき交流会	全町民	300
西つつじヶ丘	西つつじヶ丘自治会	正月用もちを配布しながら安否確認の友愛訪問	ひとり暮らし高齢者 ひとり親家庭	151
南つつじヶ丘	南つつじヶ丘自治会	ひとり親家庭へ正月用もちを配布し、ひとり暮らし高齢者と自治会・地区社協等との交流会(食事・お茶会とアトラクション)	ひとり暮らし高齢者 ひとり親家庭	158
合計	24団体			3,275

決 算 報 告

1.法人全体

資金収支計算書（第1号の1様式）	95
資金収支内訳書（第1号の2様式）	96
事業活動計算書（第2号の1様式）	97
事業活動内訳書（第2号の2様式）	98
貸借対照表（第3号の1様式）	99
貸借対照表内訳表（第3号の2様式）	100
計算書類に関する注記（法人全体用）（別紙1）	101～103

2.社会福祉事業拠点区分

資金収支計算書（第1号の4様式）	104～107
資金収支明細書（別紙3(⑩)）	108～112
資金収支計算書（別紙3-1）	
① 法人運営事業サービス区分	113～115
② 地域福祉推進事業サービス区分	116～117
③ 生活支援体制整備事業サービス区分	118
④ 生活福祉資金貸付事業サービス区分	119
⑤ 福祉金庫資金貸付事業サービス区分	120
⑥ 暮らしのサポートサービス事業サービス区分	121
⑦ ボランティア基金サービス区分	122
⑧ ふれあい基金サービス区分	123
⑨ 共同募金事業サービス区分	124
⑩ 福祉サービス利用援助事業サービス区分	125
⑪ 老人デイサービス事業サービス区分	126～127
⑫ 居宅介護事業サービス区分	128～129
⑬ 障害者自立支援事業サービス区分	130～131
⑭ 介護支援事業サービス区分	132～133
⑮ 子育て支援事業サービス区分	134～135

⑩ 子育て利用者支援事業サービス区分	136
⑪ ファミリー・サポート・センター事業サービス区分	137～138
事業活動計算書（第2号の4様式）	139～142
事業活動明細書（別紙3(⑩)）	143～147
貸借対照表（第3号の4様式）	148
計算書類に関する注記（社会福祉事業拠点区分）（別紙2）	149～151
3.公益事業拠点区分	
資金収支計算書（第1号の4様式）	152～153
資金収支明細書（別紙3(⑩)）	154～156
資金収支計算書（別紙3-1）	
①生きがい活動事業サービス区分	157
②ふれあいプラザ管理・運営事業サービス区分	158
③地域包括支援センター事業サービス区分	159～160
事業活動計算書（第2号の4様式）	161～162
事業活動明細書（別紙3(⑩)）	163～165
貸借対照表（第3号の4様式）	166
計算書類に関する注記（公益事業拠点区分）（別紙2）	167～168
4.財産目録	169～174
5.寄付金収益明細書（別紙3(②)）	175
6.補助金事業等収益明細書（別紙3(③)）	176
7.事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書（別紙3(④)）	177
8.基本金明細書（別紙3(⑥)）	178
9.基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書	
①社会福祉事業（別紙3(⑧)）	179
②公益事業（別紙3(⑧)）	180
10.引当金明細書（別紙3(⑨)）	181
11.積立金・積立資産明細書（別紙3(⑫)）	182

令和4年度 資金収支計算書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	8,220,000	8,283,417	△63,417
	寄附金収入	1,533,000	1,497,628	35,372
	経常経費補助金収入	50,294,000	49,726,108	567,892
	受託金収入	112,970,000	111,330,358	1,639,642
	貸付事業収入	40,000	71,000	△31,000
	事業収入	4,163,000	4,044,306	118,694
	負担金収入	168,000	144,000	24,000
	介護保険事業収入	139,843,000	110,764,997	29,078,003
	障害福祉サービス等事業収入	25,104,000	22,911,865	2,192,135
	受取利息配当金収入	2,715,000	2,703,334	11,666
	その他の収入	603,000	1,007,229	△404,229
	事業活動収入計(1)	345,653,000	312,484,242	33,168,758
	支出			
人件費支出	248,127,000	231,949,577	16,177,423	
事業費支出	31,584,000	25,890,295	5,693,705	
事務費支出	32,547,000	29,426,056	3,120,944	
貸付事業支出	200,000	123,000	77,000	
共同募金配分金事業費	7,368,000	6,649,650	718,350	
助成金支出	1,854,000	1,606,512	247,488	
負担金支出	806,000	329,000	477,000	
事業活動支出計(2)	322,486,000	295,974,090	26,511,910	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	23,167,000	16,510,152	6,656,848	
施設整備等				
収入				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支出				
固定資産取得支出	775,000	2,172,875	△1,397,875	
ファイナンス・リース債務の返済支出	787,000	701,328	85,672	
施設整備等支出計(5)	1,562,000	2,874,203	△1,312,203	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,562,000	△2,874,203	1,312,203	
その他の活動				
収入				
積立資産取崩収入	1,805,000	2,332,769	△527,769	
その他の活動収入計(7)	1,805,000	2,332,769	△527,769	
支出				
積立資産支出	18,745,000	14,152,027	4,592,973	
その他の活動による支出	0	7,320	△7,320	
その他の活動支出計(8)	18,745,000	14,159,347	4,585,653	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△16,940,000	△11,826,578	△5,113,422	
予備費支出(10)	3,500,000	0	3,500,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,165,000	1,809,371	△644,371	
前期末支払資金残高(12)	139,323,000	145,251,161	△5,928,161	
当期末支払資金残高(11)+(12)	140,488,000	147,060,532	△6,572,532	

令和4年度 資金収支内訳表

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
事業活動による収支	収入					
	会費収入	8,283,417	0	8,283,417	0	8,283,417
	寄附金収入	1,497,628	0	1,497,628	0	1,497,628
	経常経費補助金収入	49,726,108	0	49,726,108	0	49,726,108
	受託金収入	78,239,000	33,091,358	111,330,358	0	111,330,358
	貸付事業収入	71,000	0	71,000	0	71,000
	事業収入	3,948,450	95,856	4,044,306	0	4,044,306
	負担金収入	144,000	0	144,000	0	144,000
	介護保険事業収入	101,794,772	8,970,225	110,764,997	0	110,764,997
	障害福祉サービス等事業収入	22,911,865	0	22,911,865	0	22,911,865
	受取利息配当金収入	2,703,334	0	2,703,334	0	2,703,334
	その他の収入	987,229	20,000	1,007,229	0	1,007,229
	事業活動収入計(1)	270,306,803	42,177,439	312,484,242	0	312,484,242
	支出					
人件費支出	201,175,442	30,774,135	231,949,577	0	231,949,577	
事業費支出	23,403,934	2,486,361	25,890,295	0	25,890,295	
事務費支出	22,216,222	7,209,834	29,426,056	0	29,426,056	
貸付事業支出	123,000	0	123,000	0	123,000	
共同募金配分金事業費	6,649,650	0	6,649,650	0	6,649,650	
助成金支出	1,606,512	0	1,606,512	0	1,606,512	
負担金支出	329,000	0	329,000	0	329,000	
事業活動支出計(2)	255,503,760	40,470,330	295,974,090	0	295,974,090	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	14,803,043	1,707,109	16,510,152	0	16,510,152	
施設整備等	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
	支出					
	固定資産取得支出	1,543,400	629,475	2,172,875	0	2,172,875
ファイナンス・リース債務の返済支出	661,584	39,744	701,328	0	701,328	
施設整備等支出計(5)	2,204,984	669,219	2,874,203	0	2,874,203	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△2,204,984	△669,219	△2,874,203	0	△2,874,203	
その他の活動	収入					
	積立資産取崩収入	2,332,769	0	2,332,769	0	2,332,769
	事業区分間繰入金収入	766,300	0	766,300	△766,300	0
	その他の活動収入計(7)	3,099,069	0	3,099,069	△766,300	2,332,769
	支出					
	積立資産支出	14,152,027	0	14,152,027	0	14,152,027
	事業区分間繰入金支出	0	766,300	766,300	△766,300	0
	その他の活動による支出	7,320	0	7,320	0	7,320
その他の活動支出計(8)	14,159,347	766,300	14,925,647	△766,300	14,159,347	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△11,060,278	△766,300	△11,826,578	0	△11,826,578	
予備費支出(10)	0	0	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,537,781	271,590	1,809,371	0	1,809,371	
前期末支払資金残高(12)	142,529,773	2,721,388	145,251,161	0	145,251,161	
当期末支払資金残高(11)+(12)	144,067,554	2,992,978	147,060,532	0	147,060,532	

令和4年度 事業活動計算書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	8,283,417	8,302,378	△18,961
	寄附金収益	1,497,628	1,394,969	102,659
	経常経費補助金収益	49,726,108	51,526,048	△1,799,940
	受託金収益	111,330,358	88,996,752	22,333,606
	事業収益	4,044,306	3,891,098	153,208
	負担金収益	144,000	176,000	△32,000
	介護保険事業収益	110,764,997	121,301,047	△10,536,050
	障害福祉サービス等事業収益	22,911,865	21,401,809	1,510,056
	サービス活動収益計(1)	308,702,679	296,990,101	11,712,578
	費用			
	人件費	233,748,740	223,366,626	10,382,114
	事業費	25,890,295	18,459,373	7,430,922
	事務費	29,426,056	28,891,563	534,493
共同募金配分金事業費	6,649,650	6,463,740	185,910	
助成金費用	1,606,512	1,420,896	185,616	
負担金費用	329,000	345,000	△16,000	
減価償却費	4,264,199	2,950,949	1,313,250	
サービス活動費用計(2)	301,914,452	281,898,147	20,016,305	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	6,788,227	15,091,954	△8,303,727	
サービス活動外	収益			
	受取利息配当金収益	2,717,340	2,717,524	△184
	その他のサービス活動外収益	1,007,229	539,700	467,529
	サービス活動外収益計(4)	3,724,569	3,257,224	467,345
費用				
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,724,569	3,257,224	467,345	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	10,512,796	18,349,178	△7,836,382	
特別増減の部	収益			
	固定資産受贈額	114,400	4,284,708	△4,170,308
	特別収益計(8)	114,400	4,284,708	△4,170,308
	費用			
固定資産売却損・処分損	23,981	0	23,981	
特別費用計(9)	23,981	0	23,981	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	90,419	4,284,708	△4,194,289	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	10,603,215	22,633,886	△12,030,671	
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額(12)	171,680,942	160,298,060	11,382,882
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	182,284,157	182,931,946	△647,789
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	8,403,650	11,251,004	△2,847,354
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	173,880,507	171,680,942	2,199,565

令和4年度 事業活動内訳表

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
サービス活動増減の部	収益					
	会費収益	8,283,417	0	8,283,417	0	8,283,417
	寄附金収益	1,497,628	0	1,497,628	0	1,497,628
	経常経費補助金収益	49,726,108	0	49,726,108	0	49,726,108
	受託金収益	78,239,000	33,091,358	111,330,358	0	111,330,358
	事業収益	3,948,450	95,856	4,044,306	0	4,044,306
	負担金収益	144,000	0	144,000	0	144,000
	介護保険事業収益	101,794,772	8,970,225	110,764,997	0	110,764,997
	障害福祉サービス等事業収益	22,911,865	0	22,911,865	0	22,911,865
	サービス活動収益計(1)	266,545,240	42,157,439	308,702,679	0	308,702,679
	費用					
	人件費	202,974,605	30,774,135	233,748,740	0	233,748,740
	事業費	23,403,934	2,486,361	25,890,295	0	25,890,295
	事務費	22,216,222	7,209,834	29,426,056	0	29,426,056
共同募金配分金事業費	6,649,650	0	6,649,650	0	6,649,650	
助成金費用	1,606,512	0	1,606,512	0	1,606,512	
負担金費用	329,000	0	329,000	0	329,000	
減価償却費	4,252,898	11,301	4,264,199	0	4,264,199	
サービス活動費用計(2)	261,432,821	40,481,631	301,914,452	0	301,914,452	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	5,112,419	1,675,808	6,788,227	0	6,788,227	
サービス活動外の部	収益					
	受取利息配当金収益	2,717,340	0	2,717,340	0	2,717,340
	その他のサービス活動外収益	987,229	20,000	1,007,229	0	1,007,229
	サービス活動外収益計(4)	3,704,569	20,000	3,724,569	0	3,724,569
費用						
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,704,569	20,000	3,724,569	0	3,724,569	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	8,816,988	1,695,808	10,512,796	0	10,512,796	
特別増減の部	収益					
	固定資産受贈額	114,400	0	114,400	0	114,400
	事業区分間繰入金収益	766,300	0	766,300	△766,300	0
	特別収益計(8)	880,700	0	880,700	△766,300	114,400
	費用					
固定資産売却損・処分損	23,981	0	23,981	0	23,981	
事業区分間繰入金費用	0	766,300	766,300	△766,300	0	
特別費用計(9)	23,981	766,300	790,281	△766,300	23,981	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	856,719	△766,300	90,419	0	90,419	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	9,673,707	929,508	10,603,215	0	10,603,215	
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額(12)	168,800,576	2,880,366	171,680,942	0	171,680,942
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	178,474,283	3,809,874	182,284,157	0	182,284,157
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	8,403,650	0	8,403,650	0	8,403,650
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	170,070,633	3,809,874	173,880,507	0	173,880,507	

令和4年度 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

勘定科目	資産の部			負債の部			増減
	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	
流動資産	163,558,470	167,140,833	△3,582,363	流動負債	17,199,266	22,591,000	△5,391,734
現金預金	130,698,229	131,689,870	△991,641	事業未払金	6,768,190	6,309,925	458,265
事業未収金	22,056,056	24,434,925	△2,378,869	その他の未払金	3,678,257	9,582,904	△5,904,647
未収金	494,400	778,200	△283,800	1年以内返済予定リース債務	701,328	701,328	0
未収補助金	10,000,000	10,000,000	0	未払費用	4,556,922	4,642,438	△85,516
貯蔵品	199,202	156,838	42,364	預り金	32,445	4,574	27,871
立替金	110,583	81,000	29,583	職員預り金	1,462,124	1,349,831	112,293
固定資産	352,901,794	343,010,115	9,891,679	固定負債	21,959,715	20,861,880	1,097,835
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	リース債務	1,327,856	2,029,184	△701,328
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	20,631,859	18,832,696	1,799,163
その他の固定資産	351,901,794	342,010,115	9,891,679	負債の部合計	39,158,981	43,452,880	△4,293,899
建物	91,700	119,840	△28,140	純資産の部			
構築物	235,972	252,928	△16,956	基本金	1,000,000	1,000,000	0
車輛運搬具	5,952,021	7,785,000	△1,832,979	第一号基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	3,467,923	3,075,809	392,114	基金	114,000,000	114,000,000	0
有形リース資産	2,029,184	2,730,512	△701,328	ポランティア基金	100,000,000	100,000,000	0
ソフトウエア	695,248	484,884	210,364	ふれあい基金	14,000,000	14,000,000	0
長期貸付金	2,740,000	2,688,000	52,000	その他の積立金	188,420,776	180,017,126	8,403,650
退職給付引当資産	33,784,376	30,319,758	3,464,618	財政調整積立金	19,963,821	14,963,703	5,000,118
ポランティア基金積立資産	100,000,000	100,000,000	0	介護保険事業積立金	102,973,803	101,428,177	1,545,626
ふれあい基金積立資産	14,000,000	14,000,000	0	福祉積立金	36,339,197	34,855,385	1,483,812
財政調整積立金積立資産	19,963,821	14,963,703	5,000,118	福祉融資積立金	27,117,754	26,743,660	374,094
介護保険事業積立金積立資産	102,973,803	101,428,177	1,545,626	ポランティア積立金	1,015,000	1,015,000	0
福祉積立金積立資産	36,339,197	34,855,385	1,483,812	ふれあい積立金	1,011,201	1,011,201	0
福祉融資積立資産	27,117,754	26,743,660	374,094	次期繰越活動増減差額	173,880,507	171,680,942	2,199,565
ポランティア積立金積立資産	1,015,000	1,015,000	0	(うち当期活動増減差額)	10,603,215	22,633,886	△12,030,671
ふれあい積立金積立資産	1,011,201	1,011,201	0				
長期前払費用	329,064	364,068	△35,004				
その他の固定資産	155,530	172,190	△16,660	純資産の部合計	477,301,283	466,698,068	10,603,215
資産の部合計	516,460,264	510,150,948	6,309,316	負債及び純資産の部合計	516,460,264	510,150,948	6,309,316

令和4年度 貸借対照表内訳表

(令和5年3月31日現在)

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計	勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
流動資産	162,870,124	19,015,349	181,885,473	△18,327,003	163,558,470	流動負債	19,503,898	16,022,371	35,526,269	△18,327,003	17,199,266
現金預金	118,180,993	12,517,236	130,698,229	0	130,698,229	事業未払金	4,379,814	2,388,376	6,768,190	0	6,768,190
事業未収金	19,380,305	2,675,751	22,056,056	0	22,056,056	その他の未払金	3,458,654	219,603	3,678,257	0	3,678,257
未収金	494,400	0	494,400	0	494,400	1年以内返済予定リース債務	701,328	0	701,328	0	701,328
未収補助金	10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000	未払費用	4,434,206	122,716	4,556,922	0	4,556,922
貯蔵品	172,539	26,663	199,202	0	199,202	預り金	0	32,445	32,445	0	32,445
立替金	81,000	29,583	110,583	0	110,583	職員預り金	1,247,633	214,491	1,462,124	0	1,462,124
事業区分間貸付金	14,560,887	3,766,116	18,327,003	△18,327,003	0	事業区分間借入金	5,282,263	13,044,740	18,327,003	△18,327,003	0
固定資産	352,283,618	618,176	352,901,794	0	352,901,794	固定負債	22,158,435	△198,720	21,959,715	0	21,959,715
基本財産	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	リース債務	1,526,576	△198,720	1,327,856	0	1,327,856
定期預金	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	退職給付引当金	20,631,859	0	20,631,859	0	20,631,859
その他の固定資産	351,283,618	618,176	351,901,794	0	351,901,794	負債の部合計	41,662,333	15,823,651	57,485,984	△18,327,003	39,158,981
建物	91,700	0	91,700	0	91,700	基本金	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000
構築物	235,972	0	235,972	0	235,972	第一号基本金	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000
車輦運搬具	5,952,021	0	5,952,021	0	5,952,021	基金	114,000,000	0	114,000,000	0	114,000,000
器具及び備品	2,849,747	618,176	3,467,923	0	3,467,923	ボランティア基金	100,000,000	0	100,000,000	0	100,000,000
有形リース資産	2,029,184	0	2,029,184	0	2,029,184	ふれあい基金	14,000,000	0	14,000,000	0	14,000,000
ソフトウェア	695,248	0	695,248	0	695,248	その他の積立金	188,420,776	0	188,420,776	0	188,420,776
長期貸付金	2,740,000	0	2,740,000	0	2,740,000	財政調整積立金	19,963,821	0	19,963,821	0	19,963,821
退職給付引当資産	33,784,376	0	33,784,376	0	33,784,376	介護保険事業積立金	102,973,803	0	102,973,803	0	102,973,803
ボランティア基金積立資産	100,000,000	0	100,000,000	0	100,000,000	福祉積立金	36,339,197	0	36,339,197	0	36,339,197
ふれあい基金積立資産	14,000,000	0	14,000,000	0	14,000,000	福祉融資積立金	27,117,754	0	27,117,754	0	27,117,754
財政調整積立金積立資産	19,963,821	0	19,963,821	0	19,963,821	ボランティア積立金	1,015,000	0	1,015,000	0	1,015,000
介護保険事業積立金積立資産	102,973,803	0	102,973,803	0	102,973,803	ふれあい積立金	1,011,201	0	1,011,201	0	1,011,201
福祉積立金積立資産	36,339,197	0	36,339,197	0	36,339,197	次期繰越活動増減差額	170,070,633	3,809,874	173,880,507	0	173,880,507
福祉融資積立資産	27,117,754	0	27,117,754	0	27,117,754	(うち当期活動増減差額)	9,673,707	929,508	10,603,215	0	10,603,215
ボランティア積立金積立資産	1,015,000	0	1,015,000	0	1,015,000						
ふれあい積立金積立資産	1,011,201	0	1,011,201	0	1,011,201						
長期前払費用	329,064	0	329,064	0	329,064						
その他の固定資産	155,530	0	155,530	0	155,530	純資産の部合計	473,491,409	3,809,874	477,301,283	0	477,301,283
資産の部合計	515,153,742	19,633,525	534,787,267	△18,327,003	516,460,264	負債及び純資産の部合計	515,153,742	19,633,525	534,787,267	△18,327,003	516,460,264

(単位:円)

計算書類に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券等一償却原価法(定額法)

ただし、取得価額と債権金額との差額について重要性が乏しい満期保有目的の債券については、償却原価法を適用しないこととする。

(2) 固定資産の減価償却の方法

・車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア、建物(建物付属設備)、構築物 — 定額法

・リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

— リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金—職員の退職に備えるため、当協議会が負担する掛金額を退職給付引当資産とし、期末退職要支給額により退職給付引当金を計上する。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

該当なし

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)

(2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式)

(3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア) 社会福祉事業拠点(社会福祉事業)

法人運営事業サービス区分

地域福祉推進事業サービス区分

生活支援体制整備事業サービス区分

生活福祉資金貸付事業サービス区分

福祉金庫資金貸付事業サービス区分

くらしのサポートサービス事業サービス区分

ボランティア基金サービス区分

ふれあい基金サービス区分

共同募金事業サービス区分

福祉サービス利用援助事業サービス区分

老人デイサービス事業サービス区分

居宅介護事業サービス区分

障害者自立支援事業サービス区分

介護支援事業サービス区分

子育て支援事業サービス区分

子育て利用者支援事業サービス区分

ファミリー・サポート・センター事業サービス区分

- イ) 公益事業拠点(公益事業)
 - 生きがい活動事業サービス区分
 - ふれあいプラザ管理運営事業サービス区分
 - 地域包括支援センター事業サービス区分

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
合計	1,000,000	0	0	1,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(建物付属設備)	420,000	328,300	91,700
構築物	339,120	103,148	235,972
車輛運搬具	25,185,968	19,233,947	5,952,021
器具及び備品	22,399,419	18,931,496	3,467,923
有形リース資産	4,460,496	2,431,312	2,029,184
ソフトウェア	2,550,236	1,854,988	695,248
合計	55,355,239	42,883,191	12,472,048

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第9回利付国債(日興コーディアル証券)	19,962,006	21,870,000	1,907,994
第10回利付国債(大和証券)	9,550,370	10,645,000	1,094,630
第137回利付国債(日興コーディアル証券)	136,000,000	152,537,600	16,537,600
合計	165,512,376	185,052,600	19,540,224

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

令和4年度 社会福祉事業拠点区分 資金収支計算書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	8,220,000	8,283,417	△63,417
	会費収入	8,220,000	8,283,417	△63,417
	一般会費収入	7,739,000	7,509,917	229,083
	賛助会費収入	300,000	593,000	△293,000
	施設会費収入	181,000	180,500	500
	寄附金収入	1,533,000	1,497,628	35,372
	寄附金収入	1,533,000	1,497,628	35,372
	一般寄附金収入	1,488,000	1,489,628	△1,628
	指定寄附金収入	45,000	8,000	37,000
	経常経費補助金収入	50,294,000	49,726,108	567,892
	都道府県補助金収入	0	74,000	△74,000
	都道府県補助金収入	0	74,000	△74,000
	府社協補助金収入	10,000	39,266	△29,266
	ボランティア保険補助金収入	10,000	34,666	△24,666
	その他の補助金収入	0	4,600	△4,600
	市補助金収入	42,100,000	42,100,000	0
	社会福祉協議会活動補助金収入	42,000,000	42,000,000	0
	災害ボランティアセンター事業補助金収入	100,000	100,000	0
	その他の補助金収入	816,000	293,938	522,062
	その他の補助金収入	816,000	293,938	522,062
	共同募金配分金収入	7,368,000	7,218,904	149,096
	一般募金配分金収入	0	569,254	△569,254
	歳末たすけあい配分金収入	7,368,000	6,649,650	718,350
	受託金収入	79,663,000	78,239,000	1,424,000
	市受託金収入	49,182,000	47,882,000	1,300,000
	福祉コミュニティ推進業務受託金収入	1,050,000	1,150,000	△100,000
	社会的孤立防止対策事業受託金収入	4,000,000	4,000,000	0
	生活支援体制整備事業受託金収入	8,000,000	8,000,000	0
	子育て支援事業受託金収入	8,665,000	8,665,000	0
	ファミリーサポートセンター事業受託金収入	8,099,000	8,099,000	0
	子育て利用者支援事業受託金収入	5,734,000	5,734,000	0
	こどものあそび場事業受託金収入	8,834,000	8,834,000	0
	その他受託金収入	4,800,000	3,400,000	1,400,000
	府社協受託金収入	30,481,000	30,357,000	124,000
	生活福祉資金貸付事務費受託金収入	20,362,000	20,362,000	0
	福祉サービス利用援助事業受託金収入	3,924,000	3,800,000	124,000
	その他の受託金収入	6,195,000	6,195,000	0
	貸付事業収入	40,000	71,000	△31,000
	償還金収入	40,000	71,000	△31,000
	事業収入	4,042,000	3,948,450	93,550
	利用料収入	3,442,000	3,348,450	93,550
	その他の事業収入	600,000	600,000	0
	負担金収入	168,000	144,000	24,000
	負担金収入	168,000	144,000	24,000
	利用者負担金収入	168,000	144,000	24,000
	介護保険事業収入	130,818,000	101,794,772	29,023,228
居宅介護料収入	99,744,000	73,835,028	25,908,972	
(介護報酬収入)	89,760,000	65,890,930	23,869,070	
介護報酬収入	89,760,000	65,890,930	23,869,070	
(利用者負担金収入)	9,984,000	7,944,098	2,039,902	
介護負担金収入(公費)	480,000	394,846	85,154	
介護負担金収入(一般)	9,504,000	7,549,252	1,954,748	
居宅介護支援介護料収入	16,360,000	16,344,278	15,722	
居宅介護支援介護料収入	16,360,000	16,344,278	15,722	

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	9,432,000	7,607,677	1,824,323
	事業費収入	8,394,000	6,808,986	1,585,014
	事業負担金収入(公費)	120,000	98,065	21,935
	事業負担金収入(一般)	918,000	700,626	217,374
	利用者等利用料収入	4,860,000	3,631,675	1,228,325
	居宅介護サービス利用料収入	4,320,000	3,215,295	1,104,705
	介護予防・日常生活支援総合事業利用料収入	540,000	416,380	123,620
	その他の事業収入	422,000	376,114	45,886
	受託事業収入	422,000	376,114	45,886
	障害福祉サービス等事業収入	25,104,000	22,911,865	2,192,135
	自立支援給付費収入	24,768,000	22,637,096	2,130,904
	介護給付費収入	24,768,000	22,637,096	2,130,904
	利用者負担金収入	240,000	189,269	50,731
	その他の事業収入	96,000	85,500	10,500
	受託事業収入	96,000	85,500	10,500
	受取利息配当金収入	2,715,000	2,703,334	11,666
	預金利子収入	4,000	75	3,925
	預金利子収入	4,000	75	3,925
	積立預金利子収入	9,000	1,259	7,741
	積立預金利子収入	9,000	1,259	7,741
	受取利息配当金収入	2,702,000	2,702,000	0
	受取利息配当金収入	2,702,000	2,702,000	0
	その他の収入	603,000	987,229	△384,229
	受入れ研修費収入	28,000	69,000	△41,000
	雑収入	575,000	918,229	△343,229
	雑収入	575,000	918,229	△343,229
	事業活動収入計(1)	303,200,000	270,306,803	32,893,197
支	人件費支出	216,795,000	201,175,442	15,619,558
出	職員給料支出	80,471,000	74,027,099	6,443,901
	職員俸給支出	68,056,000	62,288,076	5,767,924
	職員諸手当支出	12,415,000	11,739,023	675,977
	職員賞与支出	27,182,000	22,942,862	4,239,138
	非常勤職員給与支出	83,237,000	78,968,524	4,268,476
	嘱託職員給与支出	50,994,000	47,767,438	3,226,562
	臨時職員給与支出	32,243,000	31,201,086	1,041,914
	退職給付支出	10,000	2,332,769	△2,322,769
	法定福利費支出	25,895,000	22,904,188	2,990,812
	事業費支出	28,886,000	23,403,934	5,482,066
	諸謝金支出	1,307,000	648,628	658,372
	旅費交通費支出	736,000	475,320	260,680
	研修費支出	70,000	10,000	60,000
	印刷製本費支出	1,558,000	1,386,224	171,776
	修繕費支出	314,000	108,507	205,493
	給食費支出	346,000	127,421	218,579
	保健衛生費支出	642,000	361,612	280,388
	水道光熱費支出	274,000	273,060	940
	燃料費支出	3,278,000	2,482,111	795,889
	消耗器具備品費支出	10,586,000	10,407,002	178,998
	保険料支出	1,064,000	828,756	235,244
	賃借料支出	723,000	636,952	86,048
	車輛費支出	1,345,000	846,411	498,589
	通信運搬費支出	2,114,000	1,974,973	139,027
	会議費支出	46,000	979	45,021
	広報費支出	130,000	30,000	100,000
	業務委託費支出	161,000	78,000	83,000
	手数料支出	151,000	158,468	△7,468
	租税公課支出	474,000	186,200	287,800
	実費弁償費支出	1,582,000	1,278,626	303,374

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
	資料図書費支出	35,000	16,665	18,335
	雑支出	50,000	12,500	37,500
	福祉のつどい事業費支出	1,900,000	1,075,519	824,481
	事務費支出	25,535,000	22,216,222	3,318,778
	福利厚生費支出	1,234,000	981,401	252,599
	職員被服費支出	140,000	147,430	△7,430
	旅費交通費支出	106,000	9,580	96,420
	研修研究費支出	380,000	94,410	285,590
	事務消耗品費支出	1,392,000	1,446,420	△54,420
	印刷製本費支出	868,000	663,322	204,678
	水道光熱費支出	3,223,000	3,621,323	△398,323
	燃料費支出	482,000	473,647	8,353
	修繕費支出	120,000	20,000	100,000
	通信運搬費支出	1,344,000	1,191,110	152,890
	会議費支出	50,000	0	50,000
	広報費支出	100,000	0	100,000
	業務委託費支出	8,696,000	6,522,687	2,173,313
	手数料支出	507,000	395,895	111,105
	保険料支出	474,000	386,877	87,123
	賃借料支出	5,712,000	5,488,343	223,657
	租税公課支出	110,000	383,150	△273,150
	保守料支出	0	59,400	△59,400
	渉外費支出	187,000	55,500	131,500
	諸会費支出	87,000	75,408	11,592
	資料図書費支出	188,000	78,814	109,186
	雑支出	135,000	121,505	13,495
	貸付事業支出	200,000	123,000	77,000
	貸付金支出	200,000	123,000	77,000
	共同募金配分金事業費	7,368,000	6,649,650	718,350
	歳末たすけあい配分金事業費	7,368,000	6,649,650	718,350
	助成金支出	1,854,000	1,606,512	247,488
	助成金支出	1,854,000	1,606,512	247,488
	助成金支出	1,854,000	1,606,512	247,488
	負担金支出	806,000	329,000	477,000
	負担金支出	806,000	329,000	477,000
	その他の負担金支出	806,000	329,000	477,000
	事業活動支出計(2)	281,444,000	255,503,760	25,940,240
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	21,756,000	14,803,043	6,952,957
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	固定資産取得支出	145,000	1,543,400	△1,398,400
	車輛運搬具取得支出	0	565,500	△565,500
	器具及び備品取得支出	145,000	503,800	△358,800
	ソフトウェア取得支出	0	474,100	△474,100
	ファイナンス・リース債務の返済支出	747,000	661,584	85,416
	リース債務の返済支出	747,000	661,584	85,416
	施設整備等支出計(5)	892,000	2,204,984	△1,312,984
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△892,000	△2,204,984	1,312,984
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	1,805,000	2,332,769	△527,769
	退職給付引当資産取崩収入	10,000	2,332,769	△2,322,769
	財政調整積立資産取崩収入	1,795,000	0	1,795,000
	事業区分間繰入金収入	4,734,000	766,300	3,967,700
	公益事業繰入金収入	4,734,000	766,300	3,967,700
	その他の活動収入計(7)	6,539,000	3,099,069	3,439,931
	支出			
	積立資産支出	18,745,000	14,152,027	4,592,973
	退職給付引当資産支出	6,378,000	5,797,387	580,613
	財政調整積立資産支出	1,000	5,000,118	△4,999,118
	介護保険事業積立資産支出	10,503,000	1,500,524	9,002,476

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
支	福祉積立資産支出	1,488,000	1,479,904	8,096
	福祉融資資金積立資産支出	375,000	374,094	906
	その他の活動による支出	0	7,320	△7,320
	その他の活動による支出	0	7,320	△7,320
	リサイクル預託金支出	0	7,320	△7,320
	その他の活動支出計(8)	18,745,000	14,159,347	4,585,653
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△12,206,000	△11,060,278	△1,145,722
	予備費支出(10)	3,500,000	0	3,500,000
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	5,158,000	1,537,781	3,620,219
	前期末支払資金残高(12)	136,984,000	142,529,773	△5,545,773
当期末支払資金残高(11)+(12)	142,142,000	144,067,554	△1,925,554	

(単位:円)

勘定科目	法人運営	地域福祉推進事業	生活支援体制整備事業	生活支援体制整備事業	生活福祉資金貸付事業	福祉金資産貸付事業	くらしのサポートサービス事業	ポアンテア基金	ふれあい基金	共同募金事業	福祉サービス利用補助事業	老人デイサービス事業	居宅介護事業	障害者自立支援事業	介護支援事業	子育て支援事業	子育て利用者支援事業	ファミリーサポートセンター事業	合計	内部取引消去	拠点区分合計
地域福祉推進事業繰入金収入	436,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	436,100	△436,100	0
生活支援体制整備事業繰入金収入	262,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	262,100	△262,100	0
生活福祉資金貸付事業繰入金収入	209,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209,300	△209,300	0
福祉金資産貸付事業繰入金収入	109,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	109,000	△109,000	0
福祉サービス利用補助事業繰入金収入	239,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	239,400	△239,400	0
老人デイサービス事業繰入金収入	4,189,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,189,300	△4,189,300	0
居宅介護事業繰入金収入	525,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	525,400	△525,400	0
障害者自立支援事業繰入金収入	471,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	471,000	△471,000	0
介護支援事業繰入金収入	494,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	494,300	△494,300	0
子育て支援事業繰入金収入	234,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	234,800	△234,800	0
ファミリーサポートセンター事業繰入金収入	287,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	287,100	△287,100	0
その他の活動収入計(7)	10,556,869	161,119	0	0	0	161,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,878,988	△7,779,919	3,099,069
支積立資産支出	12,651,503	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	404	0	1,500,020	0	0	0	14,152,027	0	14,152,027
退職給付引当資産支出	5,797,387	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,797,387	0	5,797,387
財政調整積立資産支出	5,000,118	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000,118	0	5,000,118
介護保険事業積立資産支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	404	0	1,500,020	0	0	0	1,500,524	0	1,500,524
福祉積立資産支出	1,479,904	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,479,904	0	1,479,904
福祉総合資金積立資産支出	374,094	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	374,094	0	374,094
サービス区分間繰入金支出	322,119	436,100	262,100	262,100	209,300	109,000	0	0	0	0	239,400	4,189,300	525,400	471,000	494,300	234,800	234,800	0	7,779,919	△7,779,919	0
法人運営事業繰入金支出	0	436,100	262,100	262,100	209,300	109,000	0	0	0	0	239,400	4,189,300	525,400	471,000	494,300	234,800	234,800	0	7,457,800	△7,457,800	0
地域福祉推進事業繰入金支出	161,119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	161,119	△161,119	0
福祉金資産貸付事業繰入金支出	161,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	161,000	△161,000	0
その他の活動による支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動による支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リサイクル預託金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動支出計(8)	12,973,622	436,100	262,100	262,100	209,300	109,000	0	0	0	0	239,400	4,189,400	525,804	475,320	1,994,320	234,800	234,800	0	21,932,266	△7,779,919	14,159,347
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△2,416,753	△274,981	△262,100	△262,100	△209,300	52,000	0	0	0	0	△239,400	△4,189,400	△525,804	△475,320	△1,994,320	△234,800	△234,800	0	△287,100	△11,060,278	0
子備費支出(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(1)=(3)+(4)+(9)-(10)	1,749,569	0	0	0	0	0	102,299	552,329	116,744	0	0	△6,036,096	3,448,933	819,311	785,692	0	0	0	1,537,781	0	1,537,781
前期末支払基金残高(12)	48,068,454	0	0	0	0	0	1,576,655	2,251,880	1,275,726	0	0	41,977,466	36,471,978	7,475,875	3,431,739	0	0	0	142,529,773	0	142,529,773
当期末支払基金残高(11)=(12)	49,818,023	0	0	0	0	0	1,678,954	2,804,209	1,392,470	0	0	35,941,370	39,920,911	8,294,186	4,217,431	0	0	0	144,067,554	0	144,067,554

令和4年度 法人運営事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	8,220,000	8,283,417	△63,417
	会費収入	8,220,000	8,283,417	△63,417
	一般会費収入	7,739,000	7,509,917	229,083
	賛助会費収入	300,000	593,000	△293,000
	施設会費収入	181,000	180,500	500
	寄附金収入	1,498,000	1,489,628	8,372
	寄附金収入	1,498,000	1,489,628	8,372
	一般寄附金収入	1,488,000	1,489,628	△1,628
	指定寄附金収入	10,000	0	10,000
	経常経費補助金収入	42,320,000	42,446,706	△126,706
	都道府県補助金収入	0	74,000	△74,000
	都道府県補助金収入	0	74,000	△74,000
	府社協補助金収入	10,000	39,266	△29,266
	ボランティア保険補助金収入	10,000	34,666	△24,666
	その他の補助金収入	0	4,600	△4,600
	市補助金収入	42,100,000	42,100,000	0
	社会福祉協議会活動補助金収入	42,000,000	42,000,000	0
	災害ボランティアセンター事業補助金収入	100,000	100,000	0
	その他の補助金収入	210,000	233,440	△23,440
	その他の補助金収入	210,000	233,440	△23,440
	受託金収入	6,195,000	6,195,000	0
	府社協受託金収入	6,195,000	6,195,000	0
	その他の受託金収入	6,195,000	6,195,000	0
	事業収入	600,000	600,000	0
	その他の事業収入	600,000	600,000	0
	負担金収入	168,000	144,000	24,000
	負担金収入	168,000	144,000	24,000
	利用者負担金収入	168,000	144,000	24,000
	受取利息配当金収入	658,000	654,695	3,305
	積立預金利子収入	4,000	695	3,305
	積立預金利子収入	4,000	695	3,305
	受取利息配当金収入	654,000	654,000	0
受取利息配当金収入	654,000	654,000	0	
その他の収入	38,000	114,229	△76,229	
受入れ研修費収入	28,000	69,000	△41,000	
雑収入	10,000	45,229	△35,229	
雑収入	10,000	45,229	△35,229	
事業活動収入計(1)	59,697,000	59,927,675	△230,675	
支出				
人件費支出	46,642,000	43,817,084	2,824,916	
職員給料支出	18,212,000	13,307,312	4,904,688	
職員俸給支出	15,519,000	10,585,182	4,933,818	
職員諸手当支出	2,693,000	2,722,130	△29,130	
職員賞与支出	5,209,000	5,698,956	△489,956	
非常勤職員給与支出	17,128,000	17,016,967	111,033	
嘱託職員給与支出	15,055,000	14,467,993	587,007	
嘱託職員俸給支出	11,985,000	11,898,867	86,133	
嘱託職員諸手当支出	846,000	782,806	63,194	
嘱託職員賞与支出	2,224,000	1,786,320	437,680	
臨時職員給与支出	2,073,000	2,548,974	△475,974	
臨時職員俸給支出	2,044,000	2,539,006	△495,006	
臨時職員諸手当支出	29,000	9,968	19,032	
退職給付支出	10,000	2,332,769	△2,322,769	
法定福利費支出	6,083,000	5,461,080	621,920	
事業費支出	8,072,000	6,837,253	1,234,747	

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
	諸謝金支出	95,000	99,842	△4,842
	旅費交通費支出	50,000	3,300	46,700
	研修費支出	10,000	0	10,000
	印刷製本費支出	33,000	74,310	△41,310
	修繕費支出	50,000	42,900	7,100
	給食費支出	346,000	127,421	218,579
	燃料費支出	5,000	4,620	380
	消耗器具備品費支出	5,421,000	5,247,688	173,312
	保険料支出	3,000	2,750	250
	賃借料支出	35,000	94,500	△59,500
	車輛費支出	334,000	75,558	258,442
	通信運搬費支出	770,000	793,916	△23,916
	会議費支出	20,000	979	19,021
	広報費支出	130,000	30,000	100,000
	業務委託費支出	150,000	78,000	72,000
	手数料支出	10,000	7,555	2,445
	租税公課支出	292,000	10,000	282,000
	実費弁償費支出	318,000	143,914	174,086
	事務費支出	4,693,000	3,338,354	1,354,646
	福利厚生費支出	258,000	262,426	△4,426
	旅費交通費支出	86,000	7,460	78,540
	研修研究費支出	70,000	18,700	51,300
	事務消耗品費支出	355,000	99,199	255,801
	印刷製本費支出	559,000	463,906	95,094
	水道光熱費支出	260,000	314,442	△54,442
	燃料費支出	50,000	23,538	26,462
	修繕費支出	100,000	0	100,000
	通信運搬費支出	220,000	169,726	50,274
	会議費支出	49,000	0	49,000
	広報費支出	100,000	0	100,000
	業務委託費支出	1,306,000	690,256	615,744
	手数料支出	95,000	83,349	11,651
	保険料支出	223,000	184,880	38,120
	賃借料支出	613,000	492,030	120,970
	租税公課支出	44,000	318,200	△274,200
	保守料支出	0	59,400	△59,400
	渉外費支出	187,000	55,500	131,500
	諸会費支出	13,000	11,841	1,159
	資料図書費支出	37,000	16,496	20,504
	雑支出	68,000	67,005	995
	助成金支出	1,004,000	965,562	38,438
	助成金支出	1,004,000	965,562	38,438
	助成金支出	1,004,000	965,562	38,438
	負担金支出	806,000	329,000	477,000
	負担金支出	806,000	329,000	477,000
	その他の負担金支出	806,000	329,000	477,000
	事業活動支出計(2)	61,217,000	55,287,253	5,929,747
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,520,000	4,640,422	△6,160,422
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	固定資産取得支出	0	474,100	△474,100
	ソフトウェア取得支出	0	474,100	△474,100
	ファイナンス・リース債務の返済支出	40,000	0	40,000
リース債務の返済支出	40,000	0	40,000	
	施設整備等支出計(5)	40,000	474,100	△434,100
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△40,000	△474,100	434,100
その入	積立資産取崩収入	1,805,000	2,332,769	△527,769
	退職給付引当資産取崩収入	10,000	2,332,769	△2,322,769

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
他の活動による収支	財政調整積立資産取崩収入	1,795,000	0	1,795,000
	事業区分間繰入金収入	4,734,000	766,300	3,967,700
	公益事業繰入金収入	4,734,000	766,300	3,967,700
	サービス区分間繰入金収入	7,522,000	7,457,800	64,200
	地域福祉推進事業繰入金収入	431,000	436,100	△5,100
	生活支援体制整備事業繰入金収入	262,000	262,100	△100
	生活福祉資金貸付事業繰入金収入	207,000	209,300	△2,300
	福祉金庫資金貸付事業繰入金収入	1,000	109,000	△108,000
	福祉サービス利用援助事業繰入金収入	237,000	239,400	△2,400
	老人デイサービス事業繰入金収入	4,457,000	4,189,300	267,700
	居宅介護事業繰入金収入	516,000	525,400	△9,400
	障害者自立支援事業繰入金収入	458,000	471,000	△13,000
	介護支援事業繰入金収入	459,000	494,300	△35,300
	子育て支援事業繰入金収入	220,000	234,800	△14,800
	ファミリーサポートセンター事業繰入金収入	274,000	287,100	△13,100
	その他の活動収入計(7)	14,061,000	10,556,869	3,504,131
	支出	積立資産支出	8,242,000	12,651,503
退職給付引当資産支出		6,378,000	5,797,387	580,613
財政調整積立資産支出		1,000	5,000,118	△4,999,118
福祉積立資産支出		1,488,000	1,479,904	8,096
福祉融資資金積立資産支出		375,000	374,094	906
サービス区分間繰入金支出		633,000	322,119	310,881
地域福祉推進事業繰入金支出		472,000	161,119	310,881
福祉金庫資金貸付事業繰入金支出		161,000	161,000	0
その他の活動支出計(8)	8,875,000	12,973,622	△4,098,622	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,186,000	△2,416,753	7,602,753	
予備費支出(10)	1,000,000	0	1,000,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,626,000	1,749,569	876,431	
前期末支払資金残高(12)	45,598,000	48,068,454	△2,470,454	
当期末支払資金残高(11)+(12)	48,224,000	49,818,023	△1,594,023	

令和4年度 地域福祉推進事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	寄附金収入	35,000	8,000	27,000
	寄附金収入	35,000	8,000	27,000
	指定寄附金収入	35,000	8,000	27,000
	受託金収入	7,850,000	6,550,000	1,300,000
	市受託金収入	7,850,000	6,550,000	1,300,000
	福祉コミュニティ推進業務受託金収入	1,050,000	1,150,000	△100,000
	社会的孤立防止対策事業受託金収入	4,000,000	4,000,000	0
	その他受託金収入	2,800,000	1,400,000	1,400,000
	その他の収入	500,000	0	500,000
	雑収入	500,000	0	500,000
	雑収入	500,000	0	500,000
	事業活動収入計(1)	8,385,000	6,558,000	1,827,000
支出	人件費支出	5,583,000	4,320,022	1,262,978
	職員給料支出	2,256,000	3,179,724	△923,724
	職員俸給支出	995,000	2,530,800	△1,535,800
	職員諸手当支出	1,261,000	648,924	612,076
	職員賞与支出	1,989,000	491,259	1,497,741
	法定福利費支出	1,338,000	649,039	688,961
	事業費支出	2,622,000	1,692,083	929,917
	諸謝金支出	95,000	23,795	71,205
	旅費交通費支出	9,000	5,800	3,200
	研修費支出	7,000	0	7,000
	印刷製本費支出	177,000	312,717	△135,717
	燃料費支出	20,000	31,562	△11,562
	消耗器具備品費支出	143,000	83,442	59,558
	保険料支出	7,000	1,800	5,200
	賃借料支出	124,000	28,100	95,900
	通信運搬費支出	58,000	73,688	△15,688
	会議費支出	5,000	0	5,000
	手数料支出	4,000	660	3,340
	租税公課支出	67,000	55,000	12,000
	資料図書費支出	6,000	0	6,000
	福祉のつどい事業費支出	1,900,000	1,075,519	824,481
	事務費支出	81,000	131,170	△50,170
	福利厚生費支出	42,000	24,365	17,635
	事務消耗品費支出	20,000	74,248	△54,248
	印刷製本費支出	10,000	0	10,000
	燃料費支出	0	4,125	△4,125
	通信運搬費支出	0	23,454	△23,454
	業務委託費支出	4,000	1,513	2,487
	手数料支出	4,000	3,465	535
	諸会費支出	1,000	0	1,000
	助成金支出	100,000	100,000	0
	助成金支出	100,000	100,000	0
	助成金支出	100,000	100,000	0
事業活動支出計(2)	8,386,000	6,243,275	2,142,725	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,000	314,725	△315,725	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	ファイナンス・リース債務の返済支出	40,000	39,744	256
	リース債務の返済支出	40,000	39,744	256
施設整備等支出計(5)	40,000	39,744	256	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△40,000	△39,744	△256	
収入	サービス区分間繰入金収入	472,000	161,119	310,881

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
その 他 の 活 動	入			
	法人運営事業繰入金収入	472,000	161,119	310,881
	その他の活動収入計(7)	472,000	161,119	310,881
	支			
	サービス区分間繰入金支出	431,000	436,100	△5,100
	法人運営事業繰入金支出	431,000	436,100	△5,100
	その他の活動支出計(8)	431,000	436,100	△5,100
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	41,000	△274,981	315,981	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0

令和4年度 生活支援体制整備事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	受託金収入	10,000,000	10,000,000	0
	市受託金収入	10,000,000	10,000,000	0
	生活支援体制整備事業受託金収入	8,000,000	8,000,000	0
	その他受託金収入	2,000,000	2,000,000	0
	事業活動収入計(1)	10,000,000	10,000,000	0
	支出			
	人件費支出	7,582,000	8,208,827	△626,827
	職員給料支出	3,991,000	5,065,835	△1,074,835
	職員俸給支出	3,543,000	4,412,725	△869,725
	職員諸手当支出	448,000	653,110	△205,110
	職員賞与支出	1,141,000	1,041,030	99,970
	非常勤職員給与支出	1,491,000	1,012,674	478,326
	臨時職員給与支出	1,491,000	1,012,674	478,326
	臨時職員俸給支出	1,444,000	1,009,149	434,851
	臨時職員諸手当支出	47,000	3,525	43,475
	法定福利費支出	959,000	1,089,288	△130,288
	事業費支出	1,871,000	1,064,793	806,207
	諸謝金支出	801,000	312,612	488,388
	旅費交通費支出	98,000	900	97,100
	研修費支出	0	10,000	△10,000
	印刷製本費支出	520,000	425,865	94,135
	燃料費支出	40,000	30,118	9,882
	消耗器具備品費支出	81,000	155,542	△74,542
	賃借料支出	210,000	55,990	154,010
	通信運搬費支出	110,000	63,366	46,634
	租税公課支出	11,000	10,400	600
	事務費支出	140,000	330,080	△190,080
	福利厚生費支出	33,000	11,819	21,181
	事務消耗品費支出	51,000	128,194	△77,194
	通信運搬費支出	34,000	53,669	△19,669
業務委託費支出	4,000	1,513	2,487	
手数料支出	18,000	1,925	16,075	
賃借料支出	0	132,960	△132,960	
事業活動支出計(2)	9,593,000	9,603,700	△10,700	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	407,000	396,300	10,700	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	固定資産取得支出	145,000	134,200	10,800
	器具及び備品取得支出	145,000	134,200	10,800
施設整備等支出計(5)	145,000	134,200	10,800	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△145,000	△134,200	△10,800	
その他の活動	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
	サービス区分間繰入金支出	262,000	262,100	△100
	法人運営事業繰入金支出	262,000	262,100	△100
その他の活動支出計(8)	262,000	262,100	△100	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△262,000	△262,100	100	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和4年度 生活福祉資金貸付事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	受託金収入	20,362,000	20,362,000	0
	府社協受託金収入	20,362,000	20,362,000	0
	生活福祉資金貸付事務費受託金収入	20,362,000	20,362,000	0
	事業活動収入計(1)	20,362,000	20,362,000	0
	支出			
	人件費支出	16,138,000	16,137,958	42
	職員給料支出	9,449,000	9,232,629	216,371
	職員俸給支出	7,543,000	7,402,348	140,652
	職員諸手当支出	1,906,000	1,830,281	75,719
	職員賞与支出	2,609,000	2,956,971	△347,971
	非常勤職員給与支出	2,150,000	2,162,481	△12,481
	臨時職員給与支出	2,150,000	2,162,481	△12,481
	臨時職員俸給支出	2,150,000	2,160,975	△10,975
	臨時職員諸手当支出	0	1,506	△1,506
	法定福利費支出	1,930,000	1,785,877	144,123
	事業費支出	3,895,000	3,894,512	488
	旅費交通費支出	8,000	0	8,000
	水道光熱費支出	274,000	273,060	940
	燃料費支出	19,000	6,630	12,370
消耗器具備品費支出	2,599,000	2,534,479	64,521	
賃借料支出	133,000	203,838	△70,838	
通信運搬費支出	284,000	326,520	△42,520	
会議費支出	3,000	0	3,000	
手数料支出	6,000	3,520	2,480	
実費弁償費支出	565,000	543,000	22,000	
資料図書費支出	4,000	3,465	535	
事務費支出	41,000	40,742	258	
福利厚生費支出	41,000	36,203	4,797	
業務委託費支出	0	4,539	△4,539	
事業活動支出計(2)	20,074,000	20,073,212	788	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	288,000	288,788	△788	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	ファイナンス・リース債務の返済支出	79,000	79,488	△488
リース債務の返済支出	79,000	79,488	△488	
施設整備等支出計(5)	79,000	79,488	△488	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△79,000	△79,488	488	
その他の活動	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
	サービス区分間繰入金支出	209,000	209,300	△300
	法人運営事業繰入金支出	209,000	209,300	△300
その他の活動支出計(8)	209,000	209,300	△300	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△209,000	△209,300	300	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和4年度 福祉金庫資金貸付事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至令和 5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	貸付事業収入	40,000	71,000	△31,000
	償還金収入	40,000	71,000	△31,000
	事業活動収入計(1)	40,000	71,000	△31,000
	支出			
貸付事業支出	200,000	123,000	77,000	
貸付金支出	200,000	123,000	77,000	
事業活動支出計(2)	200,000	123,000	77,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△160,000	△52,000	△108,000	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動	収入			
	サービス区分間繰入金収入	161,000	161,000	0
	法人運営事業繰入金収入	161,000	161,000	0
	その他の活動収入計(7)	161,000	161,000	0
	支出			
	サービス区分間繰入金支出	1,000	109,000	△108,000
法人運営事業繰入金支出	1,000	109,000	△108,000	
その他の活動支出計(8)	1,000	109,000	△108,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	160,000	52,000	108,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和4年度 暮らしのサポートサービス事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	事業収入	998,000	884,000	114,000
	利用料収入	998,000	884,000	114,000
	事業活動収入計(1)	998,000	884,000	114,000
	支出			
	人件費支出	2,000	0	2,000
	非常勤職員給与支出	2,000	0	2,000
	臨時職員給与支出	2,000	0	2,000
	臨時職員俸給支出	2,000	0	2,000
	事業費支出	996,000	781,701	214,299
	印刷製本費支出	30,000	65,670	△35,670
	燃料費支出	23,000	0	23,000
	消耗器具備品費支出	5,000	0	5,000
	保険料支出	37,000	8,890	28,110
	賃借料支出	10,000	0	10,000
	通信運搬費支出	63,000	47,324	15,676
	会議費支出	5,000	0	5,000
	手数料支出	28,000	16,005	11,995
	租税公課支出	46,000	39,600	6,400
実費弁償費支出	699,000	591,712	107,288	
雑支出	50,000	12,500	37,500	
事業活動支出計(2)	998,000	781,701	216,299	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	102,299	△102,299	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	102,299	△102,299	
前期末支払資金残高(12)	1,475,000	1,576,655	△101,655	
当期末支払資金残高(11)+(12)	1,475,000	1,678,954	△203,954	

令和4年度 ボランティア基金サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	受取利息配当金収入	1,702,000	1,700,045	1,955
	預金利子収入	1,000	25	975
	預金利子収入	1,000	25	975
	積立預金利子収入	1,000	20	980
	積立預金利子収入	1,000	20	980
	受取利息配当金収入	1,700,000	1,700,000	0
	受取利息配当金収入	1,700,000	1,700,000	0
	事業活動収入計(1)	1,702,000	1,700,045	1,955
	支出			
	人件費支出	400,000	0	400,000
	非常勤職員給与支出	400,000	0	400,000
	臨時職員給与支出	400,000	0	400,000
	臨時職員俸給支出	400,000	0	400,000
	事業費支出	421,000	266,146	154,854
	諸謝金支出	10,000	0	10,000
	旅費交通費支出	4,000	800	3,200
	研修費支出	4,000	0	4,000
	印刷製本費支出	211,000	159,136	51,864
	消耗器具備品費支出	32,000	0	32,000
	保険料支出	140,000	105,000	35,000
会議費支出	4,000	0	4,000	
業務委託費支出	11,000	0	11,000	
手数料支出	5,000	1,210	3,790	
事務費支出	91,000	106,176	△15,176	
事務消耗品費支出	47,000	40,802	6,198	
修繕費支出	0	20,000	△20,000	
通信運搬費支出	28,000	26,894	1,106	
賃借料支出	16,000	18,480	△2,480	
助成金支出	750,000	540,950	209,050	
助成金支出	750,000	540,950	209,050	
助成金支出	750,000	540,950	209,050	
事業活動支出計(2)	1,662,000	913,272	748,728	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	40,000	786,773	△746,773	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	固定資産取得支出	0	194,700	△194,700
	器具及び備品取得支出	0	194,700	△194,700
	ファイナンス・リース債務の返済支出	40,000	39,744	256
リース債務の返済支出	40,000	39,744	256	
施設整備等支出計(5)	40,000	234,444	△194,444	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△40,000	△234,444	194,444	
その他の活動	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
	その他の活動支出計(8)	0	0	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	552,329	△552,329	
前期末支払資金残高(12)		2,289,000	2,251,880	37,120
当期末支払資金残高(11)+(12)		2,289,000	2,804,209	△515,209

令和4年度 ふれあい基金サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	受取利息配当金収入	240,000	238,032	1,968
	預金利子収入	1,000	12	988
	預金利子収入	1,000	12	988
	積立預金利子収入	1,000	20	980
	積立預金利子収入	1,000	20	980
	受取利息配当金収入	238,000	238,000	0
	受取利息配当金収入	238,000	238,000	0
	事業活動収入計(1)	240,000	238,032	1,968
	支出			
	事業費支出	88,000	41,800	46,200
修繕費支出	30,000	41,800	△11,800	
消耗器具備品費支出	26,000	0	26,000	
保険料支出	32,000	0	32,000	
事務費支出	72,000	0	72,000	
通信運搬費支出	22,000	0	22,000	
賃借料支出	50,000	0	50,000	
事業活動支出計(2)	160,000	41,800	118,200	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	80,000	196,232	△116,232	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	ファイナンス・リース債務の返済支出	80,000	79,488	512
リース債務の返済支出	80,000	79,488	512	
施設整備等支出計(5)	80,000	79,488	512	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△80,000	△79,488	△512	
その他の活動	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
	その他の活動支出計(8)	0	0	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	116,744	△116,744	
前期末支払資金残高(12)	1,167,000	1,275,726	△108,726	
当期末支払資金残高(11)+(12)	1,167,000	1,392,470	△225,470	

令和4年度 共同募金事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	経常経費補助金収入	7,974,000	7,218,904	755,096
	その他の補助金収入	606,000	0	606,000
	その他の補助金収入	606,000	0	606,000
	共同募金配分金収入	7,368,000	7,218,904	149,096
	一般募金配分金収入	0	569,254	△569,254
	歳末たすけあい配分金収入	7,368,000	6,649,650	718,350
	事業活動収入計(1)	7,974,000	7,218,904	755,096
	支出			
	事業費支出	606,000	569,254	36,746
	諸謝金支出	11,000	15,000	△4,000
	旅費交通費支出	80,000	0	80,000
	研修費支出	4,000	0	4,000
	印刷製本費支出	230,000	233,496	△3,496
燃料費支出	15,000	10,065	4,935	
消耗器具備品費支出	77,000	103,446	△26,446	
保険料支出	7,000	11,500	△4,500	
賃借料支出	60,000	114,015	△54,015	
通信運搬費支出	113,000	80,742	32,258	
手数料支出	9,000	990	8,010	
共同募金配分金事業費	7,368,000	6,649,650	718,350	
歳末たすけあい配分金事業費	7,368,000	6,649,650	718,350	
事業活動支出計(2)	7,974,000	7,218,904	755,096	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和4年度 福祉サービス利用援助事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	受託金収入	3,924,000	3,800,000	124,000
	府社協受託金収入	3,924,000	3,800,000	124,000
	福祉サービス利用援助事業受託金収入	3,924,000	3,800,000	124,000
	事業収入	2,439,000	2,461,850	△22,850
	利用料収入	2,439,000	2,461,850	△22,850
	事業活動収入計(1)	6,363,000	6,261,850	101,150
	支出			
	人件費支出	5,192,000	5,181,082	10,918
	職員給料支出	1,770,000	2,395,453	△625,453
	職員俸給支出	1,399,000	2,057,845	△658,845
	職員諸手当支出	371,000	337,608	33,392
	職員賞与支出	1,029,000	497,080	531,920
	非常勤職員給与支出	1,696,000	1,832,775	△136,775
	嘱託職員給与支出	1,696,000	1,832,775	△136,775
	嘱託職員俸給支出	1,696,000	1,832,775	△136,775
	法定福利費支出	697,000	455,774	241,226
	事業費支出	809,000	754,929	54,071
	諸謝金支出	30,000	0	30,000
	旅費交通費支出	387,000	454,900	△67,900
	燃料費支出	40,000	24,004	15,996
	消耗器具備品費支出	103,000	54,072	48,928
	賃借料支出	123,000	122,559	441
	通信運搬費支出	82,000	76,366	5,634
	会議費支出	5,000	0	5,000
	手数料支出	29,000	23,028	5,972
	資料図書費支出	10,000	0	10,000
	事務費支出	125,000	86,439	38,561
	福利厚生費支出	21,000	43,010	△22,010
旅費交通費支出	20,000	2,120	17,880	
研修研究費支出	20,000	9,000	11,000	
事務消耗品費支出	50,000	19,796	30,204	
業務委託費支出	13,000	12,513	487	
諸会費支出	1,000	0	1,000	
事業活動支出計(2)	6,126,000	6,022,450	103,550	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	237,000	239,400	△2,400	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
	サービス区分間繰入金支出	237,000	239,400	△2,400
	法人運営事業繰入金支出	237,000	239,400	△2,400
その他の活動支出計(8)	237,000	239,400	△2,400	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△237,000	△239,400	2,400	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和4年度 老人デイサービス事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	79,836,000	58,611,268	21,224,732	
	居宅介護料収入	69,744,000	50,827,044	18,916,956	
	(介護報酬収入)	62,760,000	45,458,126	17,301,874	
	介護報酬収入	62,760,000	45,458,126	17,301,874	
	(利用者負担金収入)	6,984,000	5,368,918	1,615,082	
	介護負担金収入(公費)	420,000	382,685	37,315	
	介護負担金収入(一般)	6,564,000	4,986,233	1,577,767	
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	5,232,000	4,152,549	1,079,451	
	事業費収入	4,614,000	3,697,905	916,095	
	事業負担金収入(公費)	48,000	0	48,000	
	事業負担金収入(一般)	570,000	454,644	115,356	
	利用者等利用料収入	4,860,000	3,631,675	1,228,325	
	居宅介護サービス利用料収入	4,320,000	3,215,295	1,104,705	
	介護予防・日常生活支援総合事業利用料収入	540,000	416,380	123,620	
	受取利息配当金収入	112,000	110,119	1,881	
	預金利子収入	1,000	19	981	
	預金利子収入	1,000	19	981	
	積立預金利子収入	1,000	100	900	
	積立預金利子収入	1,000	100	900	
	受取利息配当金収入	110,000	110,000	0	
	受取利息配当金収入	110,000	110,000	0	
	その他の収入	0	552,000	△552,000	
	雑収入	0	552,000	△552,000	
	雑収入	0	552,000	△552,000	
	事業活動収入計(1)	79,948,000	59,273,387	20,674,613	
	支出	人件費支出	54,078,000	46,185,919	7,892,081
		職員給料支出	21,431,000	16,460,762	4,970,238
		職員俸給支出	18,120,000	14,030,076	4,089,924
		職員諸手当支出	3,311,000	2,430,686	880,314
職員賞与支出		6,889,000	5,459,533	1,429,467	
非常勤職員給与支出		19,851,000	19,168,572	682,428	
臨時職員給与支出		19,851,000	19,168,572	682,428	
臨時職員俸給支出		18,391,000	18,006,375	384,625	
臨時職員諸手当支出		1,460,000	1,162,197	297,803	
法定福利費支出		5,907,000	5,097,052	809,948	
事業費支出		4,703,000	3,714,545	988,455	
諸謝金支出		15,000	13,692	1,308	
旅費交通費支出		20,000	3,880	16,120	
修繕費支出		200,000	15,807	184,193	
保健衛生費支出		534,000	267,186	266,814	
燃料費支出		1,200,000	1,033,286	166,714	
消耗器具備品費支出		1,599,000	1,457,864	141,136	
保険料支出		429,000	423,466	5,534	
車両費支出		565,000	345,622	219,378	
通信運搬費支出		73,000	77,342	△4,342	
手数料支出		30,000	28,600	1,400	
租税公課支出		38,000	47,800	△9,800	
事務費支出		12,761,000	11,140,131	1,620,869	
福利厚生費支出		299,000	228,355	70,645	
職員被服費支出		40,000	15,400	24,600	
研修研究費支出		62,000	26,210	35,790	
事務消耗品費支出		323,000	281,483	41,517	
印刷製本費支出	20,000	0	20,000		
水道光熱費支出	1,500,000	1,616,885	△116,885		

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
	燃料費支出	180,000	161,393	18,607	
	通信運搬費支出	146,000	138,559	7,441	
	業務委託費支出	6,580,000	5,116,013	1,463,987	
	手数料支出	134,000	117,112	16,888	
	賃借料支出	3,343,000	3,327,940	15,060	
	租税公課支出	1,000	600	400	
	諸会費支出	5,000	1,353	3,647	
	資料図書費支出	77,000	56,598	20,402	
	雑支出	51,000	52,230	△1,230	
	事業活動支出計(2)	71,542,000	61,040,595	10,501,405	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,406,000	△1,767,208	10,173,208	
施設整備等	収				
	入	施設整備等収入計(4)	0	0	
	支	ファイナンス・リース債務の返済支出	80,000	79,488	512
	出	リース債務の返済支出	80,000	79,488	512
	施設整備等支出計(5)	80,000	79,488	512	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△80,000	△79,488	△512	
その他の活動	収				
	入	その他の活動収入計(7)	0	0	
	支	積立資産支出	2,001,000	100	2,000,900
	出	介護保険事業積立資産支出	2,001,000	100	2,000,900
		サービス区分間繰入金支出	4,457,000	4,189,300	267,700
		法人運営事業繰入金支出	4,457,000	4,189,300	267,700
		その他の活動支出計(8)	6,458,000	4,189,400	2,268,600
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△6,458,000	△4,189,400	△2,268,600	
	予備費支出(10)	1,000,000	0	1,000,000	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	868,000	△6,036,096	6,904,096	
前期末支払資金残高(12)		44,883,000	41,977,466	2,905,534	
当期末支払資金残高(11)+(12)		45,751,000	35,941,370	9,809,630	

令和4年度 居宅介護事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収入				
	経常経費補助金収入	0	60,498	△60,498	
	その他の補助金収入	0	60,498	△60,498	
	その他の補助金収入	0	60,498	△60,498	
	介護保険事業収入	34,200,000	26,463,112	7,736,888	
	居宅介護料収入	30,000,000	23,007,984	6,992,016	
	(介護報酬収入)	27,000,000	20,432,804	6,567,196	
	介護報酬収入	27,000,000	20,432,804	6,567,196	
	(利用者負担金収入)	3,000,000	2,575,180	424,820	
	介護負担金収入(公費)	60,000	12,161	47,839	
	介護負担金収入(一般)	2,940,000	2,563,019	376,981	
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	4,200,000	3,455,128	744,872	
	事業費収入	3,780,000	3,111,081	668,919	
	事業負担金収入(公費)	72,000	98,065	△26,065	
	事業負担金収入(一般)	348,000	245,982	102,018	
	受取利息配当金収入	2,000	423	1,577	
	預金利子収入	1,000	19	981	
	預金利子収入	1,000	19	981	
	積立預金利子収入	1,000	404	596	
	積立預金利子収入	1,000	404	596	
	その他の収入	0	213,000	△213,000	
	雑収入	0	213,000	△213,000	
	雑収入	0	213,000	△213,000	
	事業活動収入計(1)	34,202,000	26,737,033	7,464,967	
	支出	人件費支出	24,122,000	19,914,977	4,207,023
		職員給料支出	7,372,000	4,750,184	2,621,816
職員俸給支出		6,702,000	4,007,300	2,694,700	
職員諸手当支出		670,000	742,884	△72,884	
職員賞与支出		2,395,000	1,407,233	987,767	
非常勤職員給与支出		11,547,000	11,569,983	△22,983	
嘱託職員給与支出		11,547,000	11,569,983	△22,983	
嘱託職員俸給支出		11,097,000	10,288,755	808,245	
嘱託職員諸手当支出		450,000	736,772	△286,772	
嘱託職員賞与支出		0	544,456	△544,456	
法定福利費支出		2,808,000	2,187,577	620,423	
事業費支出		1,568,000	1,233,574	334,426	
諸謝金支出		6,000	0	6,000	
旅費交通費支出		10,000	1,100	8,900	
印刷製本費支出		120,000	50,870	69,130	
燃料費支出		984,000	761,432	222,568	
消耗器具備品費支出		185,000	228,612	△43,612	
保険料支出		43,000	50,280	△7,280	
車両費支出		93,000	71,159	21,841	
通信運搬費支出		102,000	47,421	54,579	
手数料支出		15,000	14,300	700	
租税公課支出		10,000	8,400	1,600	
事務費支出		1,656,000	1,399,101	256,899	
福利厚生費支出		150,000	53,157	96,843	
職員被服費支出		60,000	78,900	△18,900	
研修研究費支出		40,000	7,000	33,000	
事務消耗品費支出	122,000	113,313	8,687		
印刷製本費支出	20,000	0	20,000		
水道光熱費支出	48,000	36,097	11,903		
通信運搬費支出	162,000	132,769	29,231		
業務委託費支出	315,000	291,328	23,672		

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
	手数料支出	63,000	47,185	15,815
	保険料支出	76,000	70,288	5,712
	賃借料支出	574,000	561,658	12,342
	諸会費支出	6,000	5,246	754
	資料図書費支出	15,000	0	15,000
	雑支出	5,000	2,160	2,840
	事業活動支出計(2)	27,346,000	22,547,652	4,798,348
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		6,856,000	4,189,381	2,666,619
施設整備等	取入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	固定資産取得支出	0	174,900	△174,900
	器具及び備品取得支出	0	174,900	△174,900
	ファイナンス・リース債務の返済支出	40,000	39,744	256
	リース債務の返済支出	40,000	39,744	256
施設整備等支出計(5)	40,000	214,644	△174,644	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△40,000	△214,644	174,644
その他の活動	取入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
	積立資産支出	5,001,000	404	5,000,596
	介護保険事業積立資産支出	5,001,000	404	5,000,596
	サービス区分間繰入金支出	516,000	525,400	△9,400
	法人運営事業繰入金支出	516,000	525,400	△9,400
その他の活動支出計(8)	5,517,000	525,804	4,991,196	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△5,517,000	△525,804	△4,991,196
予備費支出(10)		500,000	0	500,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		799,000	3,448,933	△2,649,933
前期末支払資金残高(12)		34,847,000	36,471,978	△1,624,978
当期末支払資金残高(11)+(12)		35,646,000	39,920,911	△4,274,911

令和4年度 障害者自立支援事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	障害福祉サービス等事業収入	25,104,000	22,911,865	2,192,135
	自立支援給付費収入	24,768,000	22,637,096	2,130,904
	介護給付費収入	24,768,000	22,637,096	2,130,904
	利用者負担金収入	240,000	189,269	50,731
	その他の事業収入	96,000	85,500	10,500
	受託事業収入	96,000	85,500	10,500
	ガイドヘルパー派遣事業受託金収入	96,000	85,500	10,500
	その他の収入	0	43,000	△43,000
	雑収入	0	43,000	△43,000
	雑収入	0	43,000	△43,000
	事業活動収入計(1)	25,104,000	22,954,865	2,149,135
	支出			
	人件費支出	18,732,000	19,599,227	△867,227
職員給料支出	3,200,000	6,444,181	△3,244,181	
職員俸給支出	3,021,000	5,432,900	△2,411,900	
職員諸手当支出	179,000	1,011,281	△832,281	
職員賞与支出	1,004,000	1,418,099	△414,099	
非常勤職員給与支出	12,650,000	9,677,672	2,972,328	
嘱託職員給与支出	12,650,000	9,677,672	2,972,328	
嘱託職員俸給支出	11,509,000	8,828,254	2,680,746	
嘱託職員諸手当支出	883,000	849,418	33,582	
嘱託職員賞与支出	258,000	0	258,000	
法定福利費支出	1,878,000	2,059,275	△181,275	
事業費支出	1,279,000	741,534	537,466	
諸謝金支出	6,000	0	6,000	
旅費交通費支出	8,000	3,540	4,460	
印刷製本費支出	57,000	0	57,000	
燃料費支出	720,000	436,806	283,194	
消耗器具備品費支出	175,000	50,900	124,100	
保険料支出	83,000	77,180	5,820	
車輛費支出	155,000	79,737	75,263	
通信運搬費支出	75,000	40,071	34,929	
手数料支出	0	48,300	△48,300	
租税公課支出	0	5,000	△5,000	
事務費支出	870,000	712,229	157,771	
福利厚生費支出	114,000	131,179	△17,179	
職員被服費支出	40,000	53,130	△13,130	
研修研究費支出	38,000	16,500	21,500	
事務消耗品費支出	110,000	82,641	27,359	
印刷製本費支出	10,000	0	10,000	
水道光熱費支出	48,000	32,102	15,898	
通信運搬費支出	116,000	89,470	26,530	
業務委託費支出	25,000	22,680	2,320	
手数料支出	56,000	48,270	7,730	
保険料支出	100,000	48,423	51,577	
賃借料支出	192,000	178,970	13,030	
租税公課支出	5,000	4,250	750	
諸会費支出	1,000	984	16	
資料図書費支出	10,000	3,520	6,480	
雑支出	5,000	110	4,890	
事業活動支出計(2)	20,881,000	21,052,990	△171,990	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,223,000	1,901,875	2,321,125	
施設収入				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備支				
固定資産取得支出	0	565,500	△565,500	

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
備等	出 車両運搬具取得支出	0	565,500	△565,500
	ファイナンス・リース債務の返済支出	40,000	39,744	256
	リース債務の返済支出	40,000	39,744	256
	施設整備等支出計(5)	40,000	605,244	△565,244
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△40,000	△605,244	565,244
その他の活動	取入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
	積立資産支出	2,000,000	0	2,000,000
	介護保険事業積立資産支出	2,000,000	0	2,000,000
	サービス区分間繰入金支出	229,000	471,000	△242,000
	法人運営事業繰入金支出	229,000	471,000	△242,000
	その他の活動による支出	0	7,320	△7,320
	その他の活動による支出	0	7,320	△7,320
	リサイクル預託金支出	0	7,320	△7,320
	その他の活動支出計(8)	2,229,000	478,320	1,750,680
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△2,229,000	△478,320	△1,750,680	
予備費支出(10)	1,000,000	0	1,000,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	954,000	818,311	135,689	
前期末支払資金残高(12)	6,035,000	7,475,875	△1,440,875	
当期末支払資金残高(11)+(12)	6,989,000	8,294,186	△1,305,186	

令和4年度 介護支援事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	介護保険事業収入	16,782,000	16,720,392	61,608
	居宅介護支援介護料収入	16,360,000	16,344,278	15,722
	居宅介護支援介護料収入	16,360,000	16,344,278	15,722
	その他の事業収入	422,000	376,114	45,886
	受託事業収入	422,000	376,114	45,886
	要介護認定調査受託金収入	206,000	210,100	△4,100
	介護予防支援事業受託金収入	216,000	166,014	49,986
	受取利息配当金収入	1,000	20	980
	積立預金利子収入	1,000	20	980
	積立預金利子収入	1,000	20	980
	その他の収入	65,000	65,000	0
	雑収入	65,000	65,000	0
	雑収入	65,000	65,000	0
	事業活動収入計(1)	16,848,000	16,785,412	62,588
	支出			
	人件費支出	12,678,000	12,262,704	415,296
	職員給料支出	6,581,000	6,436,392	144,608
	職員俸給支出	5,400,000	5,502,900	△102,900
	職員諸手当支出	1,181,000	933,492	247,508
職員賞与支出	1,856,000	1,735,962	120,038	
非常勤職員給与支出	2,446,000	2,403,790	42,210	
嘱託職員給与支出	2,446,000	2,403,790	42,210	
嘱託職員俸給支出	1,821,000	1,867,800	△46,800	
嘱託職員諸手当支出	365,000	272,200	92,800	
嘱託職員賞与支出	260,000	263,790	△3,790	
法定福利費支出	1,795,000	1,686,560	108,440	
事業費支出	653,000	597,666	55,334	
諸謝金支出	12,000	11,137	863	
旅費交通費支出	43,000	1,100	41,900	
燃料費支出	180,000	117,078	62,922	
消耗器具備品費支出	10,000	13,728	△3,728	
保険料支出	93,000	71,170	21,830	
車輛費支出	155,000	188,095	△33,095	
通信運搬費支出	135,000	171,058	△36,058	
手数料支出	15,000	14,300	700	
租税公課支出	10,000	10,000	0	
事務費支出	1,379,000	1,105,286	273,714	
福利厚生費支出	63,000	60,203	2,797	
研修研究費支出	150,000	17,000	133,000	
事務消耗品費支出	120,000	131,756	△11,756	
印刷製本費支出	10,000	0	10,000	
水道光熱費支出	77,000	36,097	40,903	
修繕費支出	20,000	0	20,000	
通信運搬費支出	328,000	313,338	14,662	
会議費支出	1,000	0	1,000	
業務委託費支出	21,000	8,939	12,061	
手数料支出	29,000	15,279	13,721	
保険料支出	17,000	37,916	△20,916	
賃借料支出	483,000	472,689	10,311	
租税公課支出	10,000	9,500	500	
諸会費支出	1,000	369	631	
資料図書費支出	49,000	2,200	46,800	
事業活動支出計(2)	14,710,000	13,965,656	744,344	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,138,000	2,819,756	△681,756	
施収				

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
設 整 備 等	入				
		施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支 出	ファイナンス・リース債務の返済支出	40,000	39,744	256
		リース債務の返済支出	40,000	39,744	256
		施設整備等支出計(5)	40,000	39,744	256
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△40,000	△39,744	△256	
そ の 他 の 活 動	取 入				
		その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支 出	積立資産支出	1,501,000	1,500,020	980
		介護保険事業積立資産支出	1,501,000	1,500,020	980
		サービス区分間繰入金支出	459,000	494,300	△35,300
		法人運営事業繰入金支出	459,000	494,300	△35,300
		その他の活動支出計(8)	1,960,000	1,994,320	△34,320
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,960,000	△1,994,320	34,320
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	138,000	785,692	△647,692	
前期末支払資金残高(12)		690,000	3,431,739	△2,741,739	
当期末支払資金残高(11)+(12)		828,000	4,217,431	△3,389,431	

令和4年度 子育て支援事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	受託金収入	17,499,000	17,499,000	0
	市受託金収入	17,499,000	17,499,000	0
	子育て支援事業受託金収入	8,665,000	8,665,000	0
	こどものあそび場事業受託金収入	8,834,000	8,834,000	0
	事業活動収入計(1)	17,499,000	17,499,000	0
	支出			
	人件費支出	13,607,000	13,421,509	185,491
	職員給料支出	2,975,000	3,436,855	△461,855
	職員俸給支出	2,925,000	3,354,458	△429,458
	職員諸手当支出	50,000	82,397	△32,397
	職員賞与支出	1,757,000	946,880	810,120
	非常勤職員給与支出	7,567,000	7,754,125	△187,125
	嘱託職員給与支出	4,205,000	4,750,460	△545,460
	嘱託職員俸給支出	3,641,000	4,135,600	△494,600
	嘱託職員諸手当支出	48,000	74,280	△26,280
	嘱託職員賞与支出	516,000	540,580	△24,580
	臨時職員給与支出	3,362,000	3,003,665	358,335
	臨時職員俸給支出	3,362,000	3,003,665	358,335
	法定福利費支出	1,308,000	1,283,649	24,351
	事業費支出	709,000	748,714	△39,714
	諸謝金支出	161,000	131,200	29,800
	旅費交通費支出	10,000	0	10,000
	研修費支出	20,000	0	20,000
	印刷製本費支出	90,000	10,300	79,700
	修繕費支出	30,000	8,000	22,000
	保健衛生費支出	94,000	94,426	△426
	燃料費支出	20,000	16,688	3,312
	消耗器具備品費支出	40,000	259,091	△219,091
	保険料支出	75,000	35,082	39,918
	賃借料支出	8,000	2,000	6,000
	車輛費支出	43,000	86,240	△43,240
通信運搬費支出	101,000	92,487	8,513	
会議費支出	2,000	0	2,000	
資料図書費支出	15,000	13,200	1,800	
事務費支出	2,735,000	2,869,577	△134,577	
福利厚生費支出	123,000	70,508	52,492	
事務消耗品費支出	92,000	206,989	△114,989	
印刷製本費支出	239,000	199,416	39,584	
水道光熱費支出	998,000	1,268,489	△270,489	
燃料費支出	252,000	284,591	△32,591	
通信運搬費支出	158,000	132,711	25,289	
業務委託費支出	406,000	361,291	44,709	
手数料支出	79,000	53,625	25,375	
保険料支出	58,000	45,370	12,630	
賃借料支出	292,000	215,618	76,382	
租税公課支出	30,000	30,600	△600	
諸会費支出	2,000	369	1,631	
雑支出	6,000	0	6,000	
事業活動支出計(2)	17,051,000	17,039,800	11,200	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	448,000	459,200	△11,200	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
ファイナンス・リース債務の返済支出	228,000	224,400	3,600	
リース債務の返済支出	228,000	224,400	3,600	
施設整備等支出計(5)	228,000	224,400	3,600	

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△228,000	△224,400	△3,600
その 他 の 活 動	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
	サービス区分間繰入金支出	220,000	234,800	△14,800
	法人運営事業繰入金支出	220,000	234,800	△14,800
	その他の活動支出計(8)	220,000	234,800	△14,800
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△220,000	△234,800	14,800
予備費支出(10)		0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0
前期末支払資金残高(12)		0	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0

令和4年度 子育て利用者支援事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	受託金収入	5,734,000	5,734,000	0
	市受託金収入	5,734,000	5,734,000	0
	子育て利用者支援事業受託金収入	5,734,000	5,734,000	0
	事業活動収入計(1)	5,734,000	5,734,000	0
	支出			
	人件費支出	5,377,000	5,418,302	△41,302
	非常勤職員給与支出	5,016,000	5,074,250	△58,250
	嘱託職員給与支出	2,102,000	1,769,530	332,470
	嘱託職員俸給支出	1,820,000	1,467,800	352,200
	嘱託職員諸手当支出	24,000	24,940	△940
	嘱託職員賞与支出	258,000	276,790	△18,790
	臨時職員給与支出	2,914,000	3,304,720	△390,720
	臨時職員俸給支出	2,914,000	3,304,720	△390,720
	法定福利費支出	361,000	344,052	16,948
	事業費支出	68,000	19,696	48,304
	旅費交通費支出	4,000	0	4,000
	研修費支出	15,000	0	15,000
	印刷製本費支出	25,000	0	25,000
	保健衛生費支出	4,000	0	4,000
燃料費支出	4,000	5,683	△1,683	
消耗器具備品費支出	15,000	14,013	987	
会議費支出	1,000	0	1,000	
事務費支出	289,000	296,002	△7,002	
福利厚生費支出	57,000	32,338	24,662	
事務消耗品費支出	38,000	57,005	△19,005	
水道光熱費支出	146,000	164,599	△18,599	
通信運搬費支出	6,000	0	6,000	
業務委託費支出	7,000	9,078	△2,078	
手数料支出	8,000	7,480	520	
賃借料支出	16,000	15,379	621	
租税公課支出	10,000	10,000	0	
諸会費支出	1,000	123	877	
事業活動支出計(2)	5,734,000	5,734,000	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和4年度 ファミリー・サポート・センター事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	受託金収入	8,099,000	8,099,000	0
	市受託金収入	8,099,000	8,099,000	0
	ファミリーサポートセンター事業受託金収入	8,099,000	8,099,000	0
	事業収入	5,000	2,600	2,400
	利用料収入	5,000	2,600	2,400
	事業活動収入計(1)	8,104,000	8,101,600	2,400
	支出			
	人件費支出	6,662,000	6,707,831	△45,831
	職員給料支出	3,234,000	3,317,772	△83,772
	職員俸給支出	2,889,000	2,971,542	△82,542
	職員諸手当支出	345,000	346,230	△1,230
	職員賞与支出	1,304,000	1,289,859	14,141
	非常勤職員給与支出	1,293,000	1,295,235	△2,235
	嘱託職員給与支出	1,293,000	1,295,235	△2,235
	嘱託職員俸給支出	1,121,000	1,120,800	200
	嘱託職員諸手当支出	31,000	30,735	265
	嘱託職員賞与支出	141,000	143,700	△2,700
	法定福利費支出	831,000	804,965	26,035
	事業費支出	526,000	445,734	80,266
	諸謝金支出	65,000	41,350	23,650
	旅費交通費支出	5,000	0	5,000
	研修費支出	10,000	0	10,000
	印刷製本費支出	65,000	53,860	11,140
	修繕費支出	4,000	0	4,000
	保健衛生費支出	10,000	0	10,000
燃料費支出	8,000	4,139	3,861	
消耗器具備品費支出	75,000	204,125	△129,125	
保険料支出	115,000	41,638	73,362	
賃借料支出	20,000	15,950	4,050	
通信運搬費支出	148,000	84,672	63,328	
会議費支出	1,000	0	1,000	
事務費支出	602,000	660,935	△58,935	
福利厚生費支出	33,000	27,838	5,162	
事務消耗品費支出	64,000	210,994	△146,994	
水道光熱費支出	146,000	152,612	△6,612	
通信運搬費支出	124,000	110,520	13,480	
業務委託費支出	15,000	3,024	11,976	
手数料支出	21,000	18,205	2,795	
賃借料支出	133,000	72,619	60,381	
租税公課支出	10,000	10,000	0	
諸会費支出	56,000	55,123	877	
事業活動支出計(2)	7,790,000	7,814,500	△24,500	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	314,000	287,100	26,900	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	ファイナンス・リース債務の返済支出	40,000	0	40,000
リース債務の返済支出	40,000	0	40,000	
施設整備等支出計(5)	40,000	0	40,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△40,000	0	△40,000	
その他の活	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
サービス区分間繰入金支出	274,000	287,100	△13,100	
法人運営事業繰入金支出	274,000	287,100	△13,100	
その他の活動支出計(8)	274,000	287,100	△13,100	

(単位:円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
動 その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△274,000	△287,100	13,100
予備費支出(10)	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0
前期末支払資金残高(12)	0	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0

令和4年度 社会福祉事業拠点区分 事業活動計算書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	会費収益	8,283,417	8,302,378	△18,961
	会費収益	8,283,417	8,302,378	△18,961
	一般会費収益	7,509,917	7,763,878	△253,961
	賛助会費収益	593,000	357,000	236,000
	施設会費収益	180,500	181,500	△1,000
	寄附金収益	1,497,628	1,394,969	102,659
	寄附金収益	1,497,628	1,394,969	102,659
	一般寄附金収益	1,489,628	1,394,969	94,659
	指定寄附金収益	8,000	0	8,000
	経常経費補助金収益	49,726,108	51,526,048	△1,799,940
	都道府県補助金収益	74,000	300,000	△226,000
	都道府県補助金収益	74,000	300,000	△226,000
	府社協補助金収益	39,266	45,497	△6,231
	府社協補助金収益	39,266	45,497	△6,231
	市補助金収益	42,100,000	42,100,000	0
	市補助金収益	42,100,000	42,100,000	0
	その他補助金収益	293,938	1,176,529	△882,591
	その他補助金収益	293,938	1,176,529	△882,591
	共同募金配分金収益	7,218,904	7,904,022	△685,118
	一般募金配分金収益	569,254	1,440,282	△871,028
	歳末たすけあい配分金収益	6,649,650	6,463,740	185,910
	受託金収益	78,239,000	59,586,100	18,652,900
	市受託金収益	47,882,000	44,132,000	3,750,000
	福祉コミュニティ推進業務受託金収益	1,150,000	0	1,150,000
	社会的孤立防止対策事業受託金収益	4,000,000	6,800,000	△2,800,000
	生活支援体制整備事業受託金収益	8,000,000	6,000,000	2,000,000
	子育て支援事業受託金収益	8,665,000	8,665,000	0
	ファミリーサポートセンター事業受託金収益	8,099,000	8,099,000	0
	子育て利用者支援事業受託金収益	5,734,000	5,734,000	0
	こどものあそび場事業受託金収益	8,834,000	8,834,000	0
	その他の受託金収益	3,400,000	0	3,400,000
	府社協受託金収益	30,357,000	15,454,100	14,902,900
	生活福祉資金貸付事務費受託金収益	20,362,000	11,642,100	8,719,900
	福祉サービス利用援助事業受託金収益	3,800,000	3,812,000	△12,000
	その他の受託金収益	6,195,000	0	6,195,000
	事業収益	3,948,450	3,829,000	119,450
	利用料収益	3,348,450	2,963,000	385,450
	その他の事業収益	600,000	866,000	△266,000
	負担金収益	144,000	176,000	△32,000
	負担金収益	144,000	176,000	△32,000
	利用者負担金収益	144,000	176,000	△32,000
	介護保険事業収益	101,794,772	112,570,104	△10,775,332
	居宅介護料収益	73,835,028	83,739,464	△9,904,436
(介護報酬収益)	65,890,930	75,010,252	△9,119,322	
介護報酬収益	65,890,930	75,010,252	△9,119,322	
(利用者負担金収益)	7,944,098	8,729,212	△785,114	
介護負担金収益(公費)	394,846	414,896	△20,050	
介護負担金収益(一般)	7,549,252	8,314,316	△765,064	
居宅介護支援介護料収益	16,344,278	15,204,237	1,140,041	
居宅介護支援介護料収益	16,344,278	15,204,237	1,140,041	
介護予防・日常生活支援総合事業収益	7,607,677	8,880,634	△1,272,957	
事業費収益	6,808,986	7,893,574	△1,084,588	
事業負担金収益(公費)	98,065	55,756	42,309	
事業負担金収益(一般)	700,626	931,304	△230,678	

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
	利用者等利用料収益	3,631,675	4,195,830	△564,155
	居宅介護サービス利用料収益	3,215,295	3,607,910	△392,615
	介護予防・日常生活支援総合事業利用料収益	416,380	587,920	△171,540
	その他の事業収益	376,114	549,939	△173,825
	受託事業収益	376,114	549,939	△173,825
	障害福祉サービス等事業収益	22,911,865	21,401,809	1,510,056
	自立支援給付費収益	22,637,096	21,104,426	1,532,670
	介護給付費収益	22,637,096	21,104,426	1,532,670
	利用者負担金収益	189,269	188,883	386
	その他の事業収益	85,500	108,500	△23,000
	受託事業収益	85,500	108,500	△23,000
	サービス活動収益計(1)	266,545,240	258,786,408	7,758,832
費用	人件費	202,974,605	199,845,793	3,128,812
	職員給料	74,027,099	72,655,180	1,371,919
	職員俸給	62,288,076	61,201,625	1,086,451
	職員諸手当	11,739,023	11,453,555	285,468
	職員賞与	22,942,862	23,096,610	△153,748
	非常勤職員給与	78,968,524	74,281,199	4,687,325
	嘱託職員給与と支出	47,767,438	46,200,617	1,566,821
	臨時職員給与と支出	31,201,086	28,080,582	3,120,504
	退職給付費用	4,131,932	7,098,897	△2,966,965
	法定福利費	22,904,188	22,713,907	190,281
	事業費	23,403,934	16,480,294	6,923,640
	諸謝金	648,628	659,855	△11,227
	旅費交通費	475,320	466,350	8,970
	研修費	10,000	87,200	△77,200
	印刷製本費	1,386,224	1,951,104	△564,880
	修繕費	108,507	122,675	△14,168
	給食費	127,421	402,109	△274,688
	保健衛生費	361,612	304,832	56,780
	水道光熱費	273,060	0	273,060
	燃料費	2,482,111	2,583,519	△101,408
	消耗器具備品費	10,407,002	2,862,369	7,544,633
	保険料	828,756	980,090	△151,334
	賃借料	636,952	546,417	90,535
	車輛費	846,411	1,011,615	△165,204
	通信運搬費	1,974,973	1,369,152	605,821
	会議費	979	0	979
	広報費	30,000	107,800	△77,800
	業務委託費	78,000	1,619,000	△1,541,000
	手数料	158,468	89,087	69,381
	租税公課	186,200	104,000	82,200
	実費弁償費	1,278,626	1,171,530	107,096
	資料図書費	16,665	16,940	△275
	雑費	12,500	24,650	△12,150
	福祉のつどい事業費	1,075,519	0	1,075,519
	事務費	22,216,222	22,258,930	△42,708
	福利厚生費	981,401	919,512	61,889
	職員被服費	147,430	138,680	8,750
	旅費交通費	9,580	7,360	2,220
	研修研究費	94,410	53,730	40,680
	事務消耗品費	1,446,420	1,062,260	384,160
	印刷製本費	663,322	732,993	△69,671
	水道光熱費	3,621,323	3,010,318	611,005
	燃料費	473,647	407,075	66,572
	修繕費	20,000	136,400	△116,400
	通信運搬費	1,191,110	1,164,354	26,756
	会議費	0	3,050	△3,050

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
	業務委託費	6,522,687	7,465,649	△942,962	
	手数料	395,895	492,929	△97,034	
	保険料	386,877	556,170	△169,293	
	賃借料	5,488,343	5,583,340	△94,997	
	租税公課	383,150	190,750	192,400	
	保守料	59,400	67,900	△8,500	
	渉外費	55,500	20,500	35,000	
	諸会費	75,408	20,215	55,193	
	資料図書費	78,814	104,834	△26,020	
	雑費	121,505	120,911	594	
	共同募金配分金事業費	6,649,650	6,463,740	185,910	
	歳末たすけあい配分金事業費	6,649,650	6,463,740	185,910	
	助成金費用	1,606,512	1,420,896	185,616	
	助成金費用	1,606,512	1,420,896	185,616	
	助成金費用	1,606,512	1,420,896	185,616	
	負担金費用	329,000	345,000	△16,000	
	負担金費用	329,000	345,000	△16,000	
	その他の負担金費用	329,000	345,000	△16,000	
	減価償却費	4,252,898	2,950,949	1,301,949	
	サービス活動費用計(2)	261,432,821	249,765,602	11,667,219	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	5,112,419	9,020,806	△3,908,387	
	サービス活動外増減の部	収益			
		受取利息配当金収益	2,717,340	2,717,524	△184
預金利子収益		75	91	△16	
預金利子収益		75	91	△16	
積立預金利子収益		1,259	1,427	△168	
積立預金利子収益		1,259	1,427	△168	
受取利息配当金収益		2,716,006	2,716,006	0	
受取利息配当金収益		2,716,006	2,716,006	0	
その他のサービス活動外収益		987,229	539,700	447,529	
受入研修費収益		69,000	0	69,000	
雑収益		918,229	539,700	378,529	
雑収益		918,229	539,700	378,529	
サービス活動外収益計(4)		3,704,569	3,257,224	447,345	
費用					
サービス活動外費用計(5)	0	0	0		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,704,569	3,257,224	447,345		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	8,816,988	12,278,030	△3,461,042		
特別増減の部	収益				
	固定資産受贈額	114,400	4,284,708	△4,170,308	
	固定資産受贈額	114,400	4,284,708	△4,170,308	
	車輛運搬具受贈額	0	4,284,708	△4,284,708	
	器具及び備品受贈額	114,400	0	114,400	
	事業区分間繰入金収益	766,300	5,649,907	△4,883,607	
	公益事業繰入金収益	766,300	5,649,907	△4,883,607	
	特別収益計(8)	880,700	9,934,615	△9,053,915	
	費用				
	固定資産売却損・処分損	23,981	0	23,981	
車輛運搬具売却損・処分損	23,981	0	23,981		
特別費用計(9)	23,981	0	23,981		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	856,719	9,934,615	△9,077,896		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	9,673,707	22,212,645	△12,538,938		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	168,800,576	157,838,935	10,961,641	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	178,474,283	180,051,580	△1,577,297	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	
	その他の積立金積立額(17)	8,403,650	11,251,004	△2,847,354	
	財政調整積立金積立額	5,000,118	5,000,110	8	
	介護保険事業積立金積立額	1,545,626	5,045,703	△3,500,077	
福祉積立金積立額	1,483,812	831,105	652,707		

(単位:円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
福祉融資資金積立金積立額	374,094	374,086	8
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	170,070,633	168,800,576	1,270,057

(単位:円)

勘定科目	法人運営	地域福祉推進事業	生活支援本部監事事業	生活福祉資金貸付事業	福祉事業資金貸付事業	福祉事業資金	くらしのサポートサービス事業	ボランティア基金	ふれあい基金	共同基金事業	福祉サービス利用補助事業	老人デイサービス事業	居宅介護事業	障害者自立支援事業	介護支援事業	子育て支援事業	子育て利用者支援事業	フットボール事業	合計	内部取引消去	拠点区分合計
期その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減その他の積立金積立額(17)	6,859,224	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45,202	404	0	1,500,020	0	0	0	8,403,650	0	8,403,650
差財政調整積立金積立額	5,000,118	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000,118	0	5,000,118
額介護保険事業積立金積立額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45,202	404	0	1,500,020	0	0	0	1,545,626	0	1,545,626
の福祉積立金積立額	1,483,812	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,483,812	0	1,483,812
部福祉事業資金積立金積立額	374,094	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	374,094	0	374,094
次開職退任助成金積立額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	64,257,198	198,720	100,650	79,488	2,740,000	1,679,954	3,643,633	1,744,022	40,654,729	4	0	40,654,729	4,336,665	9,189,448	4,336,665	715,333	452,065	227,072	170,070,633	0	170,070,633

令和4年度 社会福祉事業拠点 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

勘定科目	資産の部			負債の部			増減
	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	
流動資産	162,870,124	168,517,911	△5,647,787	流動負債	19,503,898	26,689,466	△7,185,568
現金預金	118,180,993	119,938,395	△1,757,402	事業未払金	4,379,814	4,866,356	△486,542
事業未収金	19,380,305	21,974,423	△2,594,118	その他の未払金	3,458,654	9,404,601	△5,945,947
未収金	494,400	778,200	△283,800	1年以内返済予定リース債務	701,328	701,328	0
未収補助金	10,000,000	10,000,000	0	未払費用	4,434,206	4,558,764	△124,558
貯蔵品	172,539	124,572	47,967	職員預り金	1,247,633	1,175,776	71,857
立替金	81,000	81,000	0	事業区分間借入金	5,282,263	5,982,641	△700,378
事業区分間貸付金	14,560,887	15,621,321	△1,060,434				
固定資産	352,283,618	343,010,113	9,273,505	固定負債	22,158,435	21,020,856	1,137,579
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	リース債務	1,526,576	2,188,160	△661,584
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	20,631,859	18,832,696	1,799,163
その他の固定資産	351,283,618	342,010,113	9,273,505	負債の部合計	41,662,333	47,710,322	△6,047,989
建物	91,700	119,840	△28,140	純資産の部			
構築物	235,972	252,928	△16,956	基本金	1,000,000	1,000,000	0
車輛運搬具	5,952,021	7,785,000	△1,832,979	第一号基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	2,849,747	3,075,807	△226,060	基金	114,000,000	114,000,000	0
有形リース資産	2,029,184	2,730,512	△701,328	ポランティア基金	100,000,000	100,000,000	0
ソフトウェア	695,248	484,884	210,364	ふれあい基金	14,000,000	14,000,000	0
長期貸付金	2,740,000	2,688,000	52,000	その他の積立金	188,420,776	180,017,126	8,403,650
退職給付引当資産	33,784,376	30,319,758	3,464,618	財政調整積立金	19,963,821	14,963,703	5,000,118
ポランティア基金積立資産	100,000,000	100,000,000	0	介護保険事業積立金	102,973,803	101,428,177	1,545,626
ふれあい基金積立資産	14,000,000	14,000,000	0	福祉積立金	36,339,197	34,855,385	1,483,812
財政調整積立金積立資産	19,963,821	14,963,703	5,000,118	福祉融資積立金	27,117,754	26,743,660	374,094
介護保険事業積立金積立資産	102,973,803	101,428,177	1,545,626	ポランティア積立金	1,015,000	1,015,000	0
福祉積立金積立資産	36,339,197	34,855,385	1,483,812	ふれあい積立金	1,011,201	1,011,201	0
福祉融資積立資産	27,117,754	26,743,660	374,094	次期繰越活動増減差額	170,070,633	168,800,576	1,270,057
ポランティア積立金積立資産	1,015,000	1,015,000	0	(うち当期活動増減差額)	9,673,707	22,212,645	△12,538,938
ふれあい積立金積立資産	1,011,201	1,011,201	0				
長期前払費用	329,064	364,068	△35,004				
その他の固定資産	155,530	172,190	△16,660	純資産の部合計	473,491,409	463,817,702	9,673,707
資産の部合計	515,153,742	511,528,024	3,625,718	負債及び純資産の部合計	515,153,742	511,528,024	3,625,718

(単位:円)

計算書類に対する注記(社会福祉事業拠点区分)

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等一償却原価法(定額法)

ただし、取得価額と債権金額との差額について重要性が乏しい満期保有目的の債券については、償却原価法を適用しないこととする。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア、建物(建物附属設備)、構築物 — 定額法

- ・リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

- リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金一職員の退職に備えるため、当協議会が負担する掛金額を退職

給付引当資産とし、期末退職要支給額により退職給付引当金を計上する。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 社会福祉事業拠点区分計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(①))

法人運営事業サービス区分

地域福祉推進事業サービス区分

生活支援体制整備事業サービス区分

生活福祉資金貸付事業サービス区分

福祉金庫資金貸付事業サービス区分

くらしのサポートサービス事業サービス区分

ボランティア基金サービス区分

ふれあい基金サービス区分

共同募金事業サービス区分

福祉サービス利用援助事業サービス区分

老人デイサービス事業サービス区分

居宅介護事業サービス区分

障害者自立支援事業サービス区分

介護支援事業サービス区分

子育て支援事業サービス区分

子育て利用者支援事業サービス区分

ファミリー・サポート・センター事業サービス区分

(3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(②))

法人運営事業サービス区分

地域福祉推進事業サービス区分

生活支援体制整備事業サービス区分
 生活福祉資金貸付事業サービス区分
 福祉金庫資金貸付事業サービス区分
 くらしのサポート事業サービス区分
 ボランティア基金サービス区分
 ふれあい基金サービス区分
 共同募金サービス区分
 福祉サービス利用援助事業サービス区分
 老人デイサービス事業サービス区分
 居宅介護事業サービス区分
 障害者自立支援事業サービス区分
 介護支援事業サービス区分
 子育て支援事業サービス区分
 子育て利用者支援事業サービス区分
 ファミリー・サポート・センター事業サービス区分

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
合計	1,000,000	0	0	1,000,000

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(建物付属設備)	420,000	328,300	91,700
構築物	339,120	103,148	235,972
車輛運搬具	25,185,968	19,233,947	5,952,021
器具及び備品	21,446,544	18,596,797	2,849,747
有形リース資産	4,460,496	2,431,312	2,029,184
ソフトウェア	2,550,236	1,854,988	695,248
合計	54,402,364	42,548,492	11,853,872

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第9回利付国債(日興コーディアル証券)	19,962,006	21,870,000	1,907,994
第10回利付国債(大和証券)	9,550,370	10,645,000	1,094,630
第137回利付国債(日興コーディアル証券)	136,000,000	152,537,600	16,537,600
合計	165,512,376	185,052,600	19,540,224

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

令和4年度 公益事業拠点区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収入	受託金収入	33,307,000	33,091,358	215,642	
	市受託金収入	33,307,000	33,091,358	215,642	
	生きがい活動受託金収入	846,000	642,600	203,400	
	ふれあいプラザ管理運営事業受託金収入	12,620,000	12,620,000	0	
	地域包括支援センター事業受託金収入	19,841,000	19,828,758	12,242	
	事業収入	121,000	95,856	25,144	
	利用料収入	121,000	95,856	25,144	
	介護保険事業収入	9,025,000	8,970,225	54,775	
	居宅介護支援介護料収入	6,354,000	6,428,484	△74,484	
	介護予防支援介護料収入	6,354,000	6,428,484	△74,484	
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	2,665,000	2,535,741	129,259	
	事業費収入	2,665,000	2,535,741	129,259	
	その他の事業収入	6,000	6,000	0	
	補助金事業収入	6,000	6,000	0	
	その他の収入	0	20,000	△20,000	
	雑収入	0	20,000	△20,000	
	雑収入	0	20,000	△20,000	
	事業活動収入計(1)	42,453,000	42,177,439	275,561	
	支出	人件費支出	31,332,000	30,774,135	557,865
		職員給料支出	13,811,000	11,733,334	2,077,666
職員俸給支出		10,518,000	8,586,500	1,931,500	
職員諸手当支出		3,293,000	3,146,834	146,166	
職員賞与支出		3,665,000	4,538,198	△873,198	
非常勤職員給与支出		9,856,000	10,208,882	△352,882	
嘱託職員給与支出		9,856,000	10,208,882	△352,882	
派遣職員費支出		118,000	106,189	11,811	
派遣職員諸手当支出		93,000	84,399	8,601	
法定福利費支出		25,000	21,790	3,210	
法定福利費支出		3,882,000	4,187,532	△305,532	
事業費支出		2,698,000	2,486,361	211,639	
諸謝金支出		30,000	6,681	23,319	
旅費交通費支出		50,000	4,600	45,400	
印刷製本費支出		10,000	3,474	6,526	
修繕費支出		50,000	0	50,000	
給食費支出		70,000	35,018	34,982	
保健衛生費支出		130,000	48,024	81,976	
燃料費支出		125,000	122,717	2,283	
消耗器具備品費支出		392,000	664,891	△272,891	
保険料支出		155,000	136,275	18,725	
車輛費支出		200,000	75,680	124,320	
通信運搬費支出		231,000	220,999	10,001	
会議費支出		3,000	0	3,000	
広報費支出		5,000	0	5,000	
業務委託費支出		672,000	743,427	△71,427	
手数料支出		40,000	38,000	2,000	
租税公課支出		20,000	14,100	5,900	
実費弁償費支出		495,000	368,900	126,100	
資料図書費支出		20,000	3,575	16,425	
事務費支出		7,012,000	7,209,834	△197,834	
福利厚生費支出		87,000	108,345	△21,345	
職員被服費支出	10,000	5,764	4,236		
研修研究費支出	200,000	60,540	139,460		
事務消耗品費支出	567,000	353,526	213,474		
印刷製本費支出	100,000	80,000	20,000		
水道光熱費支出	1,692,000	2,127,320	△435,320		

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
	燃料費支出	48,000	38,356	9,644	
	修繕費支出	500,000	782,034	△282,034	
	通信運搬費支出	298,000	378,650	△80,650	
	業務委託費支出	1,265,000	1,265,454	△454	
	手数料支出	270,000	75,170	194,830	
	保険料支出	42,000	75,612	△33,612	
	賃借料支出	1,236,000	1,274,771	△38,771	
	租税公課支出	575,000	574,000	1,000	
	諸会費支出	2,000	492	1,508	
	資料図書費支出	100,000	9,800	90,200	
	雑支出	20,000	0	20,000	
	事業活動支出計(2)	41,042,000	40,470,330	571,670	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,411,000	1,707,109	△296,109	
施設整備等による収支	収				
	入				
		施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支	固定資産取得支出	630,000	629,475	525
	出	器具及び備品取得支出	630,000	629,475	525
		ファイナンス・リース債務の返済支出	40,000	39,744	256
		リース債務の返済支出	40,000	39,744	256
	施設整備等支出計(5)	670,000	669,219	781	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△670,000	△669,219	△781	
その他の活動	収				
	入				
		その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支	事業区分間繰入金支出	741,000	766,300	△25,300
	出	社会福祉事業繰入金支出	741,000	766,300	△25,300
	その他の活動支出計(8)	741,000	766,300	△25,300	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△741,000	△766,300	25,300	
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	271,590	△271,590	
前期末支払資金残高(12)		2,339,000	2,721,388	△382,388	
当期末支払資金残高(11)+(12)		2,339,000	2,992,978	△653,978	

令和4年度 公益事業拠点区分 資金収支明細書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

勘定科目		生きがい活動事業	ふれあいプラザ管理・運営事業	地域包括支援センター事業	合計	内部取引消去	拠点区分合計	
事業活動による収支	収入							
	受託金収入	642,600	12,620,000	19,828,758	33,091,358	0	33,091,358	
	市受託金収入	642,600	12,620,000	19,828,758	33,091,358	0	33,091,358	
	生きがい活動受託金収入	642,600	0	0	642,600	0	642,600	
	ふれあいプラザ管理運営事業受託金収入	0	12,620,000	0	12,620,000	0	12,620,000	
	地域包括支援センター事業受託金収入	0	0	19,828,758	19,828,758	0	19,828,758	
	事業収入	92,000	3,856	0	95,856	0	95,856	
	利用料収入	92,000	3,856	0	95,856	0	95,856	
	介護保険事業収入	0	0	8,970,225	8,970,225	0	8,970,225	
	居宅介護支援介護料収入	0	0	6,428,484	6,428,484	0	6,428,484	
	介護予防支援介護料収入	0	0	6,428,484	6,428,484	0	6,428,484	
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	0	0	2,535,741	2,535,741	0	2,535,741	
	事業費収入	0	0	2,535,741	2,535,741	0	2,535,741	
	その他の事業収入	0	0	6,000	6,000	0	6,000	
	補助金事業収入	0	0	6,000	6,000	0	6,000	
	その他の収入	0	0	0	0	0	0	
	雑収入	0	0	20,000	20,000	0	20,000	
			0	20,000	0	20,000	0	20,000
			0	20,000	0	20,000	0	20,000
	事業活動収入計(1)	734,600	12,643,856	28,798,983	42,177,439	0	42,177,439	
支出								
人件費支出	0	7,231,711	23,542,424	30,774,135	0	30,774,135		
職員給料支出	0	4,490,350	7,242,984	11,733,334	0	11,733,334		
職員俸給支出	0	3,106,000	5,480,500	8,586,500	0	8,586,500		
職員諸手当支出	0	1,384,350	1,762,484	3,146,834	0	3,146,834		
職員賞与支出	0	1,707,741	2,830,457	4,538,198	0	4,538,198		
非常勤職員給与支出	0	0	10,208,882	10,208,882	0	10,208,882		
嘱託職員給与支出	0	0	10,208,882	10,208,882	0	10,208,882		
派遣職員費支出	0	0	106,189	106,189	0	106,189		
派遣職員諸手当支出	0	0	84,399	84,399	0	84,399		
法定福利費支出	0	0	21,790	21,790	0	21,790		
法定福利費支出	0	0	3,153,912	4,187,532	0	4,187,532		
事業費支出	473,078	0	2,013,283	2,486,361	0	2,486,361		
諸謝金支出	6,681	0	0	6,681	0	6,681		
旅費交通費支出	0	0	4,600	4,600	0	4,600		
印刷製本費支出	0	0	3,474	3,474	0	3,474		
給食費支出	35,018	0	0	35,018	0	35,018		

(単位:円)

勘定科目		生きがい活動事業	ふれあいプラザ管理・運営事業	地域包括支援センター事業	合計	内部取引消去	拠点区分合計
	保健衛生費支出	0	0	48,024	48,024	0	48,024
	燃料費支出	12,250	0	110,467	122,717	0	122,717
	消耗器具備品費支出	41,206	0	623,685	664,891	0	664,891
	保険料支出	3,855	0	132,420	136,275	0	136,275
	車輜費支出	0	0	75,680	75,680	0	75,680
	通信運搬費支出	168	0	220,831	220,999	0	220,999
	業務委託費支出	0	0	743,427	743,427	0	743,427
	手数料支出	5,000	0	33,000	38,000	0	38,000
	租税公課支出	0	0	14,100	14,100	0	14,100
	実費弁償費支出	368,900	0	0	368,900	0	368,900
	資料図書費支出	0	0	3,575	3,575	0	3,575
	事務費支出	221,778	4,881,055	2,107,001	7,209,834	0	7,209,834
	福利厚生費支出	0	20,669	87,676	108,345	0	108,345
	職員被服費支出	0	0	5,764	5,764	0	5,764
	研修研究費支出	0	0	60,540	60,540	0	60,540
	事務消耗品費支出	88,704	84,936	179,886	353,526	0	353,526
	印刷製本費支出	0	0	80,000	80,000	0	80,000
	水道光熱費支出	0	1,930,525	196,795	2,127,320	0	2,127,320
	燃料費支出	0	0	38,356	38,356	0	38,356
	修繕費支出	0	0	782,034	782,034	0	782,034
	通信運搬費支出	27,310	0	351,340	378,650	0	378,650
	業務委託費支出	0	1,244,689	20,765	1,265,454	0	1,265,454
	手数料支出	7,975	16,280	50,915	75,170	0	75,170
	保険料支出	0	27,924	47,688	75,612	0	75,612
	賃借料支出	97,589	200,075	977,107	1,274,771	0	1,274,771
	租税公課支出	200	573,800	0	574,000	0	574,000
	諸会費支出	0	123	369	492	0	492
	資料図書費支出	0	0	9,800	9,800	0	9,800
	事業活動支出計(2)	694,856	12,112,766	27,662,708	40,470,330	0	40,470,330
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	39,744	531,090	1,136,275	1,707,109	0	1,707,109
収入							
支出	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0
等	固定資産取得支出	0	0	629,475	629,475	0	629,475
	器具及び備品取得支出	0	0	629,475	629,475	0	629,475
	ファイナンス・リース債務の返済支出	39,744	0	0	39,744	0	39,744
	リース債務の返済支出	39,744	0	0	39,744	0	39,744
	施設整備等支出計(5)	39,744	0	629,475	669,219	0	669,219
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△39,744	0	△629,475	△669,219	0	△669,219

(単位:円)

勘定科目		生きがい活動事業	ふれあいプラザ管理・運営事業	地域包括支援センター事業	合計	内部取引消去	拠点区分合計	
その 他 の 活 動	収入							
			0	0	0	0	0	
		その他の活動収入計(7)						
		事業区分間繰入金支出	0	259,500	506,800	766,300	0	766,300
		社会福祉事業繰入金支出	0	259,500	506,800	766,300	0	766,300
		その他の活動支出計(8)	0	259,500	506,800	766,300	0	766,300
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	△259,500	△506,800	△766,300	0	△766,300
		予備費支出(10)	0	0	0	0	0	0
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	271,590	0	271,590	0	271,590
		前期末支払資金残高(12)	0	2,721,388	0	2,721,388	0	2,721,388
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	2,992,978	0	2,992,978	0	2,992,978	

(単位:円)

令和4年度 生きがい活動事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	受託金収入	846,000	642,600	203,400
	市受託金収入	846,000	642,600	203,400
	生きがい活動受託金収入	846,000	642,600	203,400
	事業収入	117,000	92,000	25,000
	利用料収入	117,000	92,000	25,000
	事業活動収入計(1)	963,000	734,600	228,400
	支出			
	事業費支出	700,000	473,078	226,922
	諸謝金支出	30,000	6,681	23,319
	給食費支出	70,000	35,018	34,982
	燃料費支出	25,000	12,250	12,750
	消耗器具備品費支出	38,000	41,206	△3,206
	保険料支出	22,000	3,855	18,145
	通信運搬費支出	10,000	168	9,832
	手数料支出	10,000	5,000	5,000
	実費弁償費支出	495,000	368,900	126,100
	事務費支出	263,000	221,778	41,222
	事務消耗品費支出	131,000	88,704	42,296
	通信運搬費支出	10,000	27,310	△17,310
手数料支出	13,000	7,975	5,025	
賃借料支出	108,000	97,589	10,411	
租税公課支出	1,000	200	800	
事業活動支出計(2)	963,000	694,856	268,144	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	39,744	△39,744	
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	39,744	△39,744
リース債務の返済支出	0	39,744	△39,744	
施設整備等支出計(5)	0	39,744	△39,744	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	△39,744	39,744	
その他の活動	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
	その他の活動支出計(8)	0	0	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

令和4年度 ふれあいプラザ管理・運営事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	受託金収入	12,620,000	12,620,000	0
	市受託金収入	12,620,000	12,620,000	0
	ふれあいプラザ管理運営事業受託金収入	12,620,000	12,620,000	0
	事業収入	4,000	3,856	144
	利用料収入	4,000	3,856	144
	その他の収入	0	20,000	△20,000
	雑収入	0	20,000	△20,000
	雑収入	0	20,000	△20,000
	事業活動収入計(1)	12,624,000	12,643,856	△19,856
	支出			
	人件費支出	7,747,000	7,231,711	515,289
	職員給料支出	6,183,000	4,490,350	1,692,650
	職員俸給支出	4,778,000	3,106,000	1,672,000
	職員諸手当支出	1,405,000	1,384,350	20,650
	職員賞与支出	834,000	1,707,741	△873,741
	法定福利費支出	730,000	1,033,620	△303,620
	事務費支出	4,603,000	4,881,055	△278,055
	福利厚生費支出	21,000	20,669	331
	事務消耗品費支出	249,000	84,936	164,064
水道光熱費支出	1,524,000	1,930,525	△406,525	
修繕費支出	500,000	782,034	△282,034	
業務委託費支出	1,245,000	1,244,689	311	
手数料支出	207,000	16,280	190,720	
保険料支出	33,000	27,924	5,076	
賃借料支出	249,000	200,075	48,925	
租税公課支出	574,000	573,800	200	
諸会費支出	1,000	123	877	
事業活動支出計(2)	12,350,000	12,112,766	237,234	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	274,000	531,090	△257,090	
施設整備等				
収入				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支出				
ファイナンス・リース債務の返済支出	40,000	0	40,000	
リース債務の返済支出	40,000	0	40,000	
施設整備等支出計(5)	40,000	0	40,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△40,000	0	△40,000	
その他の活動				
収入				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
支出				
事業区分間繰入金支出	234,000	259,500	△25,500	
社会福祉事業繰入金支出	234,000	259,500	△25,500	
その他の活動支出計(8)	234,000	259,500	△25,500	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△234,000	△259,500	25,500	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	271,590	△271,590	
前期末支払資金残高(12)	2,339,000	2,721,388	△382,388	
当期末支払資金残高(11)+(12)	2,339,000	2,992,978	△653,978	

令和4年度 地域包括支援センター事業サービス区分 資金収支計算書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	受託金収入	19,841,000	19,828,758	12,242
	市受託金収入	19,841,000	19,828,758	12,242
	地域包括支援センター事業受託金収入	19,841,000	19,828,758	12,242
	介護保険事業収入	9,025,000	8,970,225	54,775
	居宅介護支援介護料収入	6,354,000	6,428,484	△74,484
	介護予防支援介護料収入	6,354,000	6,428,484	△74,484
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	2,665,000	2,535,741	129,259
	事業費収入	2,665,000	2,535,741	129,259
	その他の事業収入	6,000	6,000	0
補助金事業収入	6,000	6,000	0	
	事業活動収入計(1)	28,866,000	28,798,983	67,017
支出	人件費支出	23,585,000	23,542,424	42,576
	職員給料支出	7,628,000	7,242,984	385,016
	職員俸給支出	5,740,000	5,480,500	259,500
	職員諸手当支出	1,888,000	1,762,484	125,516
	職員賞与支出	2,831,000	2,830,457	543
	非常勤職員給与支出	9,856,000	10,208,882	△352,882
	嘱託職員給与支出	9,856,000	10,208,882	△352,882
	嘱託職員俸給支出	7,178,000	7,517,233	△339,233
	嘱託職員諸手当支出	1,062,000	1,076,277	△14,277
	嘱託職員賞与支出	1,616,000	1,615,372	628
	派遣職員費支出	118,000	106,189	11,811
	派遣職員諸手当支出	93,000	84,399	8,601
	法定福利費支出	25,000	21,790	3,210
	法定福利費支出	3,152,000	3,153,912	△1,912
	事業費支出	1,998,000	2,013,283	△15,283
	旅費交通費支出	50,000	4,600	45,400
	印刷製本費支出	10,000	3,474	6,526
	修繕費支出	50,000	0	50,000
	保健衛生費支出	130,000	48,024	81,976
	燃料費支出	100,000	110,467	△10,467
	消耗器具備品費支出	354,000	623,685	△269,685
	保険料支出	133,000	132,420	580
	車輛費支出	200,000	75,680	124,320
	通信運搬費支出	221,000	220,831	169
	会議費支出	3,000	0	3,000
	広報費支出	5,000	0	5,000
	業務委託費支出	672,000	743,427	△71,427
	手数料支出	30,000	33,000	△3,000
	租税公課支出	20,000	14,100	5,900
	資料図書費支出	20,000	3,575	16,425
	事務費支出	2,146,000	2,107,001	38,999
	福利厚生費支出	66,000	87,676	△21,676
	職員被服費支出	10,000	5,764	4,236
	研修研究費支出	200,000	60,540	139,460
事務消耗品費支出	187,000	179,886	7,114	
印刷製本費支出	100,000	80,000	20,000	
水道光熱費支出	168,000	196,795	△28,795	
燃料費支出	48,000	38,356	9,644	
通信運搬費支出	288,000	351,340	△63,340	
業務委託費支出	20,000	20,765	△765	
手数料支出	50,000	50,915	△915	
保険料支出	9,000	47,688	△38,688	
賃借料支出	879,000	977,107	△98,107	

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
	諸会費支出	1,000	369	631	
	資料図書費支出	100,000	9,800	90,200	
	雑支出	20,000	0	20,000	
	事業活動支出計(2)	27,729,000	27,662,708	66,292	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,137,000	1,136,275	725	
施設 整備 等	収				
	入	施設整備等収入計(4)	0	0	
	支	出	固定資産取得支出	630,000	629,475
		出	器具及び備品取得支出	630,000	629,475
		出	施設整備等支出計(5)	630,000	629,475
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△630,000	△629,475	△525	
そ の 他 の 活 動	収				
	入	その他の活動収入計(7)	0	0	
	支	出	事業区分間繰入金支出	507,000	506,800
		出	社会福祉事業繰入金支出	507,000	506,800
		出	その他の活動支出計(8)	507,000	506,800
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△507,000	△506,800	△200	
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

令和4年度 公益事業拠点 事業活動計算書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	受託金収益	33,091,358	29,410,652	3,680,706
	市受託金収益	33,091,358	29,410,652	3,680,706
	生きがい活動受託金収益	642,600	433,800	208,800
	ふれあいプラザ管理運営事業受託金収益	12,620,000	12,620,000	0
	地域包括支援センター事業受託金収益	19,828,758	16,356,852	3,471,906
	事業収益	95,856	62,098	33,758
	利用料収益	95,856	62,098	33,758
	介護保険事業収益	8,970,225	8,730,943	239,282
	居宅介護支援介護料収益	6,428,484	5,996,454	432,030
	介護予防支援介護料収益	6,428,484	5,996,454	432,030
	介護予防・日常生活支援総合事業収益	2,535,741	2,728,489	△192,748
	事業費収益	2,535,741	2,728,489	△192,748
	その他の事業収益	6,000	6,000	0
	補助金事業収益	6,000	6,000	0
	サービス活動収益計(1)	42,157,439	38,203,693	3,953,746
費用	人件費	30,774,135	23,520,833	7,253,302
	職員給料	11,733,334	12,367,512	△634,178
	職員俸給	8,586,500	8,732,098	△145,598
	職員諸手当	3,146,834	3,635,414	△488,580
	職員賞与	4,538,198	4,734,475	△196,277
	非常勤職員給与	10,208,882	3,076,158	7,132,724
	嘱託職員給与と支出	10,208,882	3,076,158	7,132,724
	派遣職員費	106,189	206,792	△100,603
	派遣職員諸手当	84,399	184,854	△100,455
	法定福利費	21,790	21,938	△148
	法定福利費	4,187,532	3,135,896	1,051,636
	事業費	2,486,361	1,979,079	507,282
	諸謝金	6,681	8,909	△2,228
	旅費交通費	4,600	16,780	△12,180
	印刷製本費	3,474	7,473	△3,999
	給食費	35,018	26,999	8,019
	保健衛生費	48,024	22,770	25,254
	燃料費	122,717	90,191	32,526
	消耗器具備品費	664,891	467,473	197,418
	保険料	136,275	18,340	117,935
	車輛費	75,680	97,108	△21,428
	通信運搬費	220,999	225,886	△4,887
	業務委託費	743,427	673,500	69,927
	手数料	38,000	5,000	33,000
	租税公課	14,100	0	14,100
	実費弁償費	368,900	299,950	68,950
	資料図書費	3,575	18,700	△15,125
	事務費	7,209,834	6,632,633	577,201
	福利厚生費	108,345	79,967	28,378
	職員被服費	5,764	29,942	△24,178
	研修研究費	60,540	104,180	△43,640
	事務消耗品費	353,526	382,549	△29,023
	印刷製本費	80,000	0	80,000
	水道光熱費	2,127,320	1,876,994	250,326
	燃料費	38,356	32,752	5,604
	修繕費	782,034	623,392	158,642
通信運搬費	378,650	301,001	77,649	
業務委託費	1,265,454	1,273,167	△7,713	
手数料	75,170	83,630	△8,460	

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
	保険料	75,612	134,260	△58,648	
	賃借料	1,274,771	1,122,134	152,637	
	租税公課	574,000	573,900	100	
	諸会費	492	685	△193	
	資料図書費	9,800	14,080	△4,280	
	減価償却費	11,301	0	11,301	
	サービス活動費用計(2)	40,481,631	32,132,545	8,349,086	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		1,675,808	6,071,148	△4,395,340	
サービス活動外	収益				
	その他のサービス活動外収益	20,000	0	20,000	
	雑収益	20,000	0	20,000	
	雑収益	20,000	0	20,000	
	サービス活動外収益計(4)	20,000	0	20,000	
費用					
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		20,000	0	20,000	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		1,695,808	6,071,148	△4,375,340	
特別増減の部	収益				
	特別収益計(8)	0	0	0	
	費用	事業区分間繰入金費用	766,300	5,649,907	△4,883,607
		社会福祉事業繰入金費用	766,300	5,649,907	△4,883,607
		特別費用計(9)	766,300	5,649,907	△4,883,607
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△766,300	△5,649,907	4,883,607	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		929,508	421,241	508,267	
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額(12)		2,880,366	2,459,125	421,241
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		3,809,874	2,880,366	929,508
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
	その他の積立金積立額(17)		0	0	0
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		3,809,874	2,880,366	929,508	

令和4年度 公益事業拠点区分 事業活動明細書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

勘定科目	生きがい活動事業	ふれあいプラザ管理・運営事業	地域包括支援センター事業	合計	内部取引消去	拠点区分合計
収益						
受託金収益	642,600	12,620,000	19,828,758	33,091,358	0	33,091,358
市受託金収益	642,600	12,620,000	19,828,758	33,091,358	0	33,091,358
生きがい活動受託金収益	642,600	0	0	642,600	0	642,600
ふれあいプラザ管理運営事業受託金収益	0	12,620,000	0	12,620,000	0	12,620,000
地域包括支援センター事業受託金収益	0	0	19,828,758	19,828,758	0	19,828,758
事業収益	92,000	3,856	0	95,856	0	95,856
利用料収益	92,000	3,856	0	95,856	0	95,856
介護保険事業収益	0	0	8,970,225	8,970,225	0	8,970,225
居宅介護支援介護料収益	0	0	6,428,484	6,428,484	0	6,428,484
介護予防支援介護料収益	0	0	6,428,484	6,428,484	0	6,428,484
介護予防・日常生活支援総合事業収益	0	0	2,535,741	2,535,741	0	2,535,741
事業費収益	0	0	2,535,741	2,535,741	0	2,535,741
その他の事業収益	0	0	6,000	6,000	0	6,000
補助金事業収益	0	0	6,000	6,000	0	6,000
サービス活動収益計(1)	734,600	12,623,856	28,798,983	42,157,439	0	42,157,439
費用						
人件費	0	7,231,711	23,542,424	30,774,135	0	30,774,135
職員給料	0	4,490,350	7,242,984	11,733,334	0	11,733,334
職員俸給	0	3,106,000	5,480,500	8,586,500	0	8,586,500
職員諸手当	0	1,384,350	1,762,484	3,146,834	0	3,146,834
職員賞与	0	1,707,741	2,830,457	4,538,198	0	4,538,198
非常勤職員給与	0	0	10,208,882	10,208,882	0	10,208,882
嘱託職員給与と支出	0	0	10,208,882	10,208,882	0	10,208,882
派遣職員費	0	0	106,189	106,189	0	106,189
派遣職員諸手当	0	0	84,399	84,399	0	84,399
法定福利費	0	0	21,790	21,790	0	21,790
法定福利費	0	1,033,620	3,153,912	4,187,532	0	4,187,532
事業費	473,078	0	2,013,283	2,486,361	0	2,486,361
諸謝金	6,681	0	0	6,681	0	6,681
旅費交通費	0	0	4,600	4,600	0	4,600
印刷製本費	0	0	3,474	3,474	0	3,474
給食費	35,018	0	0	35,018	0	35,018
保健衛生費	0	0	48,024	48,024	0	48,024
燃料費	12,250	0	110,467	122,717	0	122,717
消耗器具備品費	41,206	0	623,685	664,891	0	664,891

(単位:円)

(単位:円)

勘定科目	生きがい活動事業	ふれあいプラザ管理・運営事業	地域包括支援センター事業	合計	内部取引消去	拠点区分合計
保険料	3,855	0	132,420	136,275	0	136,275
車輛費	0	0	75,680	75,680	0	75,680
通信運搬費	168	0	220,831	220,999	0	220,999
業務委託費	0	0	743,427	743,427	0	743,427
手数料	5,000	0	33,000	38,000	0	38,000
租税公課	0	0	14,100	14,100	0	14,100
実費弁償費	368,900	0	0	368,900	0	368,900
資料図書費	0	0	3,575	3,575	0	3,575
事務費	221,778	4,881,055	2,107,001	7,209,834	0	7,209,834
福利厚生費	0	20,669	87,676	108,345	0	108,345
職員被服費	0	0	5,764	5,764	0	5,764
研修研究費	0	0	60,540	60,540	0	60,540
事務消耗品費	88,704	84,936	179,886	353,526	0	353,526
印刷製本費	0	0	80,000	80,000	0	80,000
水道光熱費	0	1,930,525	196,795	2,127,320	0	2,127,320
燃料費	0	0	38,356	38,356	0	38,356
修繕費	0	782,034	0	782,034	0	782,034
通信運搬費	27,310	0	351,340	378,650	0	378,650
業務委託費	0	1,244,689	20,765	1,265,454	0	1,265,454
手数料	7,975	16,280	50,915	75,170	0	75,170
保険料	0	27,924	47,688	75,612	0	75,612
貸借料	97,589	200,075	977,107	1,274,771	0	1,274,771
租税公課	200	573,800	0	574,000	0	574,000
諸会費	0	123	369	492	0	492
資料図書費	0	0	9,800	9,800	0	9,800
減価償却費	0	0	11,301	11,301	0	11,301
サービス活動費用計(2)	694,856	12,112,766	27,674,009	40,481,631	0	40,481,631
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	39,744	511,090	1,124,974	1,675,808	0	1,675,808
その他のサービス活動外収益	0	20,000	0	20,000	0	20,000
雑収益	0	20,000	0	20,000	0	20,000
雑収益	0	20,000	0	20,000	0	20,000
サービス活動外収益計(4)	0	20,000	0	20,000	0	20,000
費用						
サービス活動外費用	0	0	0	0	0	0
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	39,744	20,000	0	20,000	0	20,000
経常増減差額(7)=(3)+(6)	39,744	531,090	1,124,974	1,695,808	0	1,695,808
特別						
特別収益計(8)	0	0	0	0	0	0

(単位:円)

勘定科目	生きがい活動事業	ふれあいプラザ管理・運営事業	地域包括支援センター事業	合計	内部取引消去	拠点区分合計
増減の部						
事業区分間繰入金費用	0	259,500	506,800	766,300	0	766,300
社会福祉事業繰入金費用	0	259,500	506,800	766,300	0	766,300
特別費用計(9)	0	259,500	506,800	766,300	0	766,300
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	△259,500	△506,800	△766,300	0	△766,300
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	39,744	271,590	618,174	929,508	0	929,508
前期繰越活動増減差額(12)	39,744	2,840,622	0	2,880,366	0	2,880,366
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	79,488	3,112,212	618,174	3,809,874	0	3,809,874
基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0
基金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0
その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	0	0	0
その他の積立金積立額(17)	0	0	0	0	0	0
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	79,488	3,112,212	618,174	3,809,874	0	3,809,874

令和4年度 公益事業拠点 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

勘定科目	資産の部			負債の部			増減
	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	
流動資産	19,015,349	18,744,480	270,869	流動負債	16,022,371	16,023,092	△721
現金預金	12,517,236	11,751,475	765,761	事業未払金	2,388,376	1,443,569	944,807
事業未収金	2,675,751	2,460,502	215,249	その他の未払金	219,603	178,303	41,300
貯蔵品	26,663	32,266	△5,603	未払費用	122,716	83,674	39,042
立替金	29,583	0	29,583	預り金	32,445	4,574	27,871
事業区分間貸付金	3,766,116	4,500,237	△734,121	職員預り金	214,491	174,055	40,436
固定資産	618,176	2	618,174	事業区分間借入金	13,044,740	14,138,917	△1,094,177
その他の固定資産	618,176	2	618,174	固定負債	△198,720	△158,976	△39,744
器具及び備品	618,176	2	618,174	リース債務	△198,720	△158,976	△39,744
				負債の部合計	15,823,651	15,864,116	△40,465
				純資産の部			
				次期繰越活動増減差額	3,809,874	2,880,366	929,508
				(うち当期活動増減差額)	929,508	421,241	508,267
				純資産の部合計	3,809,874	2,880,366	929,508
資産の部合計	19,633,525	18,744,482	889,043	負債及び純資産の部合計	19,633,525	18,744,482	889,043

(単位:円)

計算書類に対する注記(公益事業事業拠点区分)

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
・器具及び備品一定額法

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 公益事業拠点区分計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(①))
生きがい活動事業サービス区分
ふれあいプラザ管理運営事業サービス区分
地域包括支援センター事業サービス区分
- (3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(⑩))
生きがい活動事業サービス区分
ふれあいプラザ管理運営事業サービス区分
地域包括支援センター事業サービス区分

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	952,875	334,699	618,176
合計	952,875	334,699	618,176

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

財産目録

(令和5年3月31日)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
預金						
京銀普通19219	京都銀行 亀岡支店		運転資金として			29,352,706
京銀普通63365	京都銀行 亀岡支店		運転資金として			0
京銀普通3285522	京都銀行 亀岡支店		運転資金として			23,342,245
京銀普通3227194	京都銀行 亀岡支店		運転資金として			6,504,261
京銀普通3285514	京都銀行 亀岡支店		運転資金として			5,585,733
京銀普通138897	京都銀行 亀岡支店		運転資金として			1,777,402
京銀普通3227186	京都銀行 亀岡支店		運転資金として			6,414,554
京銀普通3227209	京都銀行 亀岡支店		運転資金として			6,812,095
京銀普通3227217	京都銀行 亀岡支店		運転資金として			13,667,492
京銀普通3599321	京都銀行 亀岡支店		運転資金として			6,102,682
郵便貯金21845361	郵便事業株式会社 亀岡支店		運転資金として			10,119,821
郵便貯金30200001	郵便事業株式会社 亀岡支店		運転資金として			6,388,205
農協普通10029	京都農業協同組合 亀岡中央支店		運転資金として			2,798,369
農協普通1204188	京都農業協同組合 亀岡中央支店		運転資金として			1,392,470
農協普通2551507	京都農業協同組合 亀岡中央支店		運転資金として			3,791,214
農協普通0012821	京都農業協同組合 亀岡中央支店		運転資金として			0
農協普通2551515	京都農業協同組合 亀岡中央支店		運転資金として			6,648,980
小計(現金預金)						130,698,229

財産目録

(令和5年3月31日)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
事業未収金						
法人運営事業未収金			(株)伊藤園自販機売上寄附等			19,823
ボランティア事業未収金			ボランティア基金助成金差額返金分			7,050
福祉サービス利用援助事業未収金			3月分利用料			219,850
老人デイサービス事業未収金			介護報酬等			8,437,668
居宅介護事業未収金			介護報酬等			4,166,474
障害者自立支援事業未収金			自立支援給付費等			3,990,484
介護支援事業未収金			介護報酬等			2,538,956
生きがい活動事業未収金			3月分利用料			73,800
地域包括支援センター事業未収金			介護予防報酬等			2,601,951
			小計(事業未収金)			22,056,056
未収金						
			消費税中間申告法人立替分			19,400
			新型コロナウイルス感染症サビズ確保助成金			475,000
			小計(未収金)			494,400
未収補助金			活動補助金			10,000,000
			小計(未収補助金)			10,000,000
貯蔵品			切手・プリペイドカード			199,202
立替金			介護予防支援委託料・住居手当過払い分			110,563
			流動資産合計			163,558,470
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金	京都銀行 亀岡支店No.1079327		基本財産			1,000,000
			基本財産合計			1,000,000

財産目録

(令和5年3月31日)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
(2) その他の固定資産						
建物	居宅介護事業		事務所間仕切り	420,000	328,300	91,700
構築物	施設案内看板 2組		社会福祉事業で使用	339,120	103,148	235,972
車輛運搬具	トヨタハイエース (他20台)		利用者送迎用・社会福祉事業で使用	25,185,968	19,233,947	5,952,021
器具及び備品	介護用電動ベッド 他		社会福祉事業で使用	22,399,419	18,931,496	3,467,923
有形リース資産	理想科学工業オルフェイスFW5230他		社会福祉事業で使用	4,460,496	2,431,312	2,029,184
ソフトウェア	介護・会計システム他		社会福祉事業で使用	2,550,236	1,854,988	695,248
長期貸付金	福祉金庫貸付		貸付金			2,740,000
退職給付引当資産						33,784,376
定期預金	京都市中央信用金庫 亀岡駅前支店No.26		退職金			9,384,634
決済預金	京都銀行 亀岡支店No.3522051		退職金			9,384,634
			小計(定期預金)			24,399,742
			小計(決済預金)			24,399,742
ボランティア基金積立資産						100,000,000
有価証券	第137回利付国債／ボランティア基金		ボランティア活動支援目的			100,000,000
			小計(有価証券)			100,000,000
ふれあい基金積立資産						14,000,000
有価証券	第137回利付国債／ふれあい基金		ボランティアセンター運営目的			14,000,000
			小計(有価証券)			14,000,000
財政調整積立金積立資産						19,963,821
定期預金	京都銀行 亀岡支店No.1077197		財政調整目的			822,615
	ゆうちょ銀行 亀岡支店No.10339		財政調整目的			2,504,000
	京都信用金庫 亀岡支店No.0823217		財政調整目的			2,208,752
			小計(定期預金)			5,535,367

財産目録

(令和5年3月31日)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
決済預金	京都銀行 亀岡支店No.3554989		財政調整目的			9,428,454
			小計(決済預金)			9,428,454
普通預金	京都銀行 亀岡支店No.19219		財政調整目的			5,000,000
			小計(普通預金)			5,000,000
介護保険事業積立金積立資産 有価証券	第10回利付国債／介護保険基金		介護事業所のための修繕・財政調整目的			102,973,803
			小計(有価証券)			9,550,370
定期預金	京都北都信用金庫 亀岡支店No.0168698		介護事業所のための修繕・財政調整目的			1,013,440
	京都北都信用金庫 亀岡支店No.308393		介護事業所のための修繕・財政調整目的			8,014,206
	京都農業協同組合 亀岡中央支店No.11238728		介護事業所のための修繕・財政調整目的			3,005,682
	京都農業協同組合 亀岡中央支店No.17325187		介護事業所のための修繕・財政調整目的			5,018,577
	近畿労働金庫 亀岡支店No.2665841		介護事業所のための修繕・財政調整目的			10,016,418
	ゆうちょ銀行 亀岡支店No.1844618		介護事業所のための修繕・財政調整目的			3,052,000
			小計(定期預金)			30,120,323
決済預金	京都銀行 亀岡支店No.3516044		介護事業所のための修繕・財政調整目的			15,302,885
	京都銀行 亀岡支店No.3516036		介護事業所のための修繕・財政調整目的			46,500,225
			小計(決済預金)			61,803,110
普通預金	京都銀行 亀岡支店No.3285514		介護事業所のための修繕・財政調整目的			1,500,000
			小計(普通預金)			1,500,000
福祉積立金積立資産 有価証券	第9回利付国債／福祉基金		寄付者により事業が指定されている定期預金			36,339,197
			小計(有価証券)			19,962,006
定期預金	京都銀行 亀岡支店No.1064895		寄付者により事業が指定されている定期預金			14,897,563
			小計(定期預金)			14,897,563

財産目録

(令和5年3月31日)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
普通預金	京都銀行 亀岡支店No.19219		寄付者により事業が指定されている定期預金			1,479,628
			小計(普通預金)			1,479,628
福祉融資資金積立資産 有価証券	第137回利付国債/福祉融資資金		施設整備等の充実に促進助長するための貸付目的			27,117,754
			小計(有価証券)			22,000,000
定期預金	京都銀行 亀岡支店No.1072812 京都信用金庫 亀岡支店No.0009233 京都中央信用金庫 亀岡駅前支店No.35 京都農業協同組合 亀岡中央支店No.10979787		施設整備等の充実に促進助長するための貸付目的 施設整備等の充実に促進助長するための貸付目的 施設整備等の充実に促進助長するための貸付目的 施設整備等の充実に促進助長するための貸付目的			519,297 151,142 3,967,855 479,460
			小計(定期預金)			5,117,754
ボランティア積立金積立資産 定期預金	京都農業協同組合 亀岡中央支店No.17325165		ボランティア活動支援目的			1,015,000
			小計(定期預金)			1,015,000
ふれあい積立金積立資産 定期預金	京都農業協同組合 亀岡中央支店No.17325091		ボランティアセンター運営目的			1,011,201
			小計(定期預金)			1,011,201
長期前払費用	利付国債		国債買付前払費用			329,064
その他の固定資産						
リサイクル預託金	公用車		公用車リサイクル料金			155,530
			小計(その他の固定資産)			155,530
			その他の固定資産合計			351,901,794
			固定資産合計			352,901,794
			資産合計			516,460,264
II 負債の部						

財産目録

(令和5年3月31日)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
1 流動負債						
事業未払金			事業活動に伴う費用			6,768,190
その他の未払金			3月分社会保険料・退職金			3,678,257
1年以内返済予定リース債務			次期返済予定リース債務振替			701,328
未払費用			3月分給与			4,556,922
預り金			利用者負担金収入預かり分			32,445
職員預り金			3月分社会保険料			1,462,124
			流動負債合計			17,199,266
2 固定負債						
リース債務			リース債務			1,327,856
退職給付引当金			退職金			20,631,859
			固定負債合計			21,959,715
			負債合計			39,158,981
			差引純資産			477,301,283

寄附金収益明細書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	うち基本金 組入額	寄附金額の拠点区分ごとの内訳		
					社会福祉事業	公益事業	
その他		2	8,000		8,000		
その他の区分小計		2	8,000		8,000		
その他	経常	83	1,489,628		1,489,628		
経常小計		83	1,489,628		1,489,628		
合計		85	1,497,628		1,497,628		

(単位:円)

補助金事業等収益明細書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

社会福祉法人 亀岡市社会福祉協議会

交付団体及び交付の目的		区分	交付金額	補助金事業に係る 利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等 特別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳	
							社会福祉事業	公益事業
京都府	ひきこもり社会参加支援事業補助金	法人運営事業	74,000		74,000		74,000	
(福) 京都府社会福祉協議会	ボランティア保険・行事保険 事務費	法人運営事業	34,666		34,666		34,666	
	地域ひとつなぎ事業助成金	法人運営事業	4,600		4,600		4,600	
亀岡市	活動補助金	法人運営事業	42,000,000		42,000,000		42,000,000	
	災害ボランティアセンター事業補助金	法人運営事業	100,000		100,000		100,000	
	基盤強化ネットワークづくり事業 補助金	法人運営事業	40,000		40,000		40,000	
京都府市町村社会福祉協議会連合会	生活習慣病予防健診費用助成金	法人運営事業	140,800		140,800		140,800	
(福) 福利厚生センター	両立支援・新型コロナ休業対応助成金	法人運営事業	52,640		52,640		52,640	
京都労働局	法人運営事業小計		42,446,706		42,446,706		42,446,706	
亀岡市共同募金委員会	赤い羽根共同募金助成金・歳末他	共同募金事業	7,218,904		7,218,904		7,218,904	
	共同募金事業小計		7,218,904		7,218,904		7,218,904	
(公財) 京都新聞社会福祉事業団	ホームヘルプサービス活動の備品助成	介護事業	60,498		60,498		60,498	
	介護事業小計		60,498		60,498		60,498	
	合計		49,726,108		49,726,108		49,726,108	

(単位:円)

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会

1) 事業区分間繰入金明細書

繰入元	事業区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
	繰入先				
公益事業	社会福祉事業	社会福祉事業	運用収入	25,000	財務会計システム更新費用一部
公益事業	社会福祉事業	社会福祉事業	運用収入	25,000	財務会計システム更新費用一部
公益事業	社会福祉事業	社会福祉事業	運用収入	481,800	令和4年度退職積立金 2名分
公益事業	社会福祉事業	社会福祉事業	運用収入	234,500	令和4年度退職積立金 1名分
			計	766,300	

(単位:円)

2) 拠点区分間繰入金明細書

繰入元	拠点区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
	繰入先				
			計		

(単位:円)

基本金明細書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

社会福祉法人 亀岡市社会福祉協議会

区分並びに組入れ及び 取崩しの事由	合計	各拠点区分ごとの内訳			
		社会福祉事業	公益事業		
前年度末残高	1,000,000	1,000,000			
第一号基本金	1,000,000	1,000,000			
第二号基本金					
第三号基本金					
当期末残高	1,000,000	1,000,000			
第一号基本金	1,000,000	1,000,000			
第二号基本金					
第三号基本金					

(単位:円)

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

(令和5年3月31日 現在)

社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会
社会福祉事業

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価償却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額 (E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		摘要
	うち国庫 補助金等 の額	の額	うち国庫 補助金等 の額	の額	うち国庫 補助金等 の額	の額	うち国庫 補助金等 の額	の額	うち国庫 補助金等 の額	の額	うち国庫 補助金等 の額	の額	うち国庫 補助金等 の額	の額	
基本財産(有形固定資産)															
土地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の固定資産(有形固定資産)															
土地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物	119,840	0	0	0	28,140	0	0	0	91,700	0	328,300	0	420,000	0	0
構築物	252,928	0	0	0	16,956	0	0	0	235,972	0	103,148	0	339,120	0	0
機械及び装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車輦運搬具	7,785,000	0	565,500	0	2,398,478	0	1	0	5,952,021	0	19,233,947	0	25,185,968	0	0
器具及び備品	3,075,807	0	618,200	0	844,260	0	0	0	2,849,747	0	18,596,797	0	21,446,544	0	0
有形リース資産	2,730,512	0	0	0	701,328	0	0	0	2,029,184	0	2,431,312	0	4,460,496	0	0
その他の固定資産(有形固定資産)計	13,964,087	0	1,183,700	0	3,989,162	0	1	0	11,158,624	0	40,693,504	0	51,852,128	0	0
その他の固定資産(無形固定資産)															
ソフトウェア	484,884	0	474,100	0	263,736	0	0	0	695,248	0	1,854,988	0	2,550,236	0	0
その他の固定資産(無形固定資産)計	484,884	0	474,100	0	263,736	0	0	0	695,248	0	1,854,988	0	2,550,236	0	0
その他の固定資産計	14,448,971	0	1,657,800	0	4,252,898	0	1	0	11,853,872	0	42,548,492	0	54,402,364	0	0
基本財産及びその他の固定資産計	14,448,971	0	1,657,800	0	4,252,898	0	1	0	11,853,872	0	42,548,492	0	54,402,364	0	0
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
差 引	14,448,971	0	1,657,800	0	4,252,898	0	1	0	11,853,872	0					

(単位:円)

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

(令和5年3月31日 現在)

社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会
公益事業

(単位:円)

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価償却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額 (E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		摘要
	うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額		うち国庫 補助金等 の額		
基本財産(有形固定資産)															
土地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基本財産合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の固定資産(有形固定資産)															
土地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
構築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
機械及び装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
車輛運搬具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
器具及び備品	2	0	629,475	0	11,301	0	0	0	618,176	0	334,699	0	952,875	0	
有形リース資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	2	0	629,475	0	11,301	0	0	0	618,176	0	334,699	0	952,875	0	
その他の固定資産(無形固定資産)															
ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の固定資産(無形固定資産)計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の固定資産計	2	0	629,475	0	11,301	0	0	0	618,176	0	334,699	0	952,875	0	
基本財産及びその他の固定資産計	2	0	629,475	0	11,301	0	0	0	618,176	0	334,699	0	952,875	0	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差 引	2	0	629,475	0	11,301	0	0	0	618,176	0	334,699	0	952,875	0	

引当金明細書

(自令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
退職給付引当金	18,832,696	4,131,932	2,332,769		20,631,859	
計	18,832,696	4,131,932	2,332,769		20,631,859	

(単位:円)

積立金・積立資産明細書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会

積立金	区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
	ボランティア基金	100,000,000			100,000,000	
	ふれあい基金	14,000,000			14,000,000	
	財政調整積立金	14,963,703	5,000,118		19,963,821	
	介護保険事業積立金	101,428,177	1,545,626		102,973,803	
	福祉積立金	34,855,385	1,483,812		36,339,197	
	福祉融資積立金	26,743,660	374,094		27,117,754	
	ボランティア積立金	1,015,000			1,015,000	
	ふれあい積立金	1,011,201			1,011,201	
	計	294,017,126	8,403,650		302,420,776	

(単位:円)

積立資産


積立資産	区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
	退職給付引当資産	30,319,758	5,797,387	2,332,769	33,784,376	退職給付引当金に対応
	ボランティア基金積立資産	100,000,000			100,000,000	
	ふれあい基金積立資産	14,000,000			14,000,000	
	財政調整積立金積立資産	14,963,703	17,513,342	12,513,224	19,963,821	
	介護保険事業積立金積立資産	101,428,177	39,745,468	38,199,842	102,973,803	
	福祉積立金積立資産	34,855,385	2,310,733	826,921	36,339,197	
	福祉融資積立金積立資産	26,743,660	374,094		27,117,754	
	ボランティア積立金積立資産	1,015,000			1,015,000	
	ふれあい積立金積立資産	1,011,201			1,011,201	
	計	324,336,884	65,741,024	53,872,756	336,205,152	


監査報告書

令和5年5月11日

社会福祉法人 亀岡市社会福祉協議会

会長 木村 好孝 様

監事 西崎 豊 

監事 石山 耐子 

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

